

府中市環境基本計画策定
アンケート調査報告書

平成 25 年 3 月

府 中 市

目 次

第 1 章	市民アンケート調査の結果	1
1	市民アンケート調査の概要	1
2	属性	3
3	府中市や身の回りの環境の現状や課題について	6
4	環境の配慮した行動の実践状況について	19
5	環境づくりへの参加について	21
6	考察	38
第 2 章	事業者アンケート調査の結果	41
1	事業者アンケート調査の概要	41
2	属性	42
3	事業所における環境問題への取り組み状況について	44
4	事業所における環境保全に対する考え方について	50
5	市民・事業者・行政の連携による環境づくりへの参加について	51
6	府中市の環境の現状や課題について	53
7	考察	58
第 3 章	農業従事者アンケート調査の結果	60
1	農業従事者アンケート調査の概要	60
2	属性	61
3	農地の保有状況、耕作状況について	63
4	農地と環境保全との関わりについて	64
5	市民・事業者・行政の連携による環境づくりへの参加について	65
6	府中市の環境の現状や課題について	67
7	考察	69
第 4 章	小学生アンケート調査の結果	71
1	小学生アンケート調査の概要	71
2	小学生アンケート調査結果	72
3	考察	77
第 5 章	中学生アンケート調査の結果	78
1	中学生アンケート調査の概要	78
2	中学生アンケート調査結果	79
3	考察	86
	参考資料（各アンケート票）	88

第 1 章 . 市民アンケート調査の結果

1 . 市民アンケート調査の概要

(1) 配布・回収状況

アンケートの配布・回収の状況は次のとおりである。

配布数 : 1,500 票 (府中市内の世帯を対象に無作為抽出)

配布・回収方法 : 調査票を送付し、郵送回収

配布・回収期間 : 2012 年 12 月に発送し、2013 年 1 月到着分をもって締切

回収数 : 411 票 (回収率 27.4%)

・必要なサンプル数についての検証

アンケート票数と誤差との関係は、当然アンケート票数が少ないと誤差は大きく、アンケート票数が多いと誤差は少なくなります。

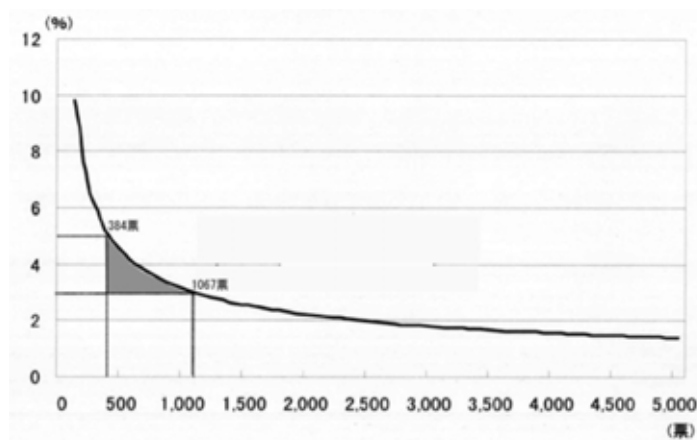
しかしその関係は一定ではなく、富士山の稜線のカーブのような関係にあります。(下図参照)つまり、票数が少ない時は票数を少し増やすことにより誤差が大幅に減少しますが、ある一定の数を超えると、票数を大幅に増やしても誤差はほとんど変わらなくなります。

統計学的には、この「一定の数」は、目標誤差 : 3 ~ 5% 以内であれば良いとされており、それを下記の計算式で逆算すると概ね 400 ~ 1,100 票程度であることが算出されています。

したがって、今回実施した「市民アンケート調査」においても、回収率を 30% と想定し、概ね 450 票の有効回答を目標に、配布数を 1,500 票としました。

今回の調査で、回収した票数は、411 票 (回収率 27.4%) で目標回収率は下回ったものの、目標誤差 3 ~ 5% 以内を上回っており、信頼性が確保されていると考えています。

誤差と票数の関係



《参考》サンプル数（アンケートの有効回答票数）と誤差との関係式

$$\text{必要なサンプル数} = (\text{有意水準}^2 \times P(1 - P)) \div \text{目標誤差}^2$$

有意水準：統計学の「正規分布表」から有意水準 5%の定数（=1.96）

P：誤差が一番大きくなるのは 50%のときなので 0.5

目標誤差：3～5%以内であれば良いとされている

【上記では 3%～5%の範囲を示しています。】

（２）設問内容

アンケートの設問内容は以下のとおりである。

1. 属性

F1 性別（単回答）

F2 年齢（単回答）

F3 居住地区（単回答）

F4 居住年数（単回答）

2. 府中市や身の回りの環境の現状や課題について

問1 身近な環境の印象（単回答）

問2 環境の印象についての解答理由（自由回答）

問3 生息する生き物が増減している印象（単回答）

問4 昔より減少したと感じる生き物（記述）

問5 特に改善や継続的な対策が必要であると思う課題（複数回答）

問6 「効果があった」と思う施策（複数回答）

問7 「今後も継続して重点的な取り組みを行うことが必要」と思う施策（複数回答）

問8 継続が必要と思う施策の理由（記述）

3. 環境に配慮した行動の実践状況について

問9 省エネルギー機器の設置・利用状況もしくは、設置意思（単回答）

問10 日頃心掛けているエコライフ（環境に配慮した生活）の行動（単回答）

4. 環境づくりへの参加について

問11 市民の自主的な環境づくり活動への参加意欲（単回答）

問12 市民の自主的な環境づくりに参加したくない理由（単回答）

問13 市民が環境づくりに参加するために、取り組むべき重点事項(複数回答・2つまで)

問14 望ましいと考える役割分担（単回答）

問15 「府中市環境保全活動センター」についての認知度（単回答）

問16 「府中市環境保全活動センター」を利用する意向（単回答）

問17 「府中市環境基本条例（平成11年制定）」の認知度（単回答）

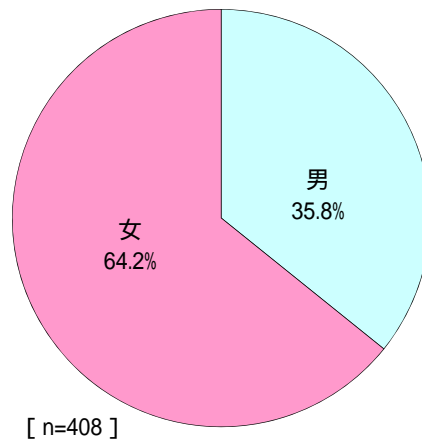
問18 「府中市環境基本計画（平成15年策定）」の認知度（単回答）

自由回答（記述）

2. 属性

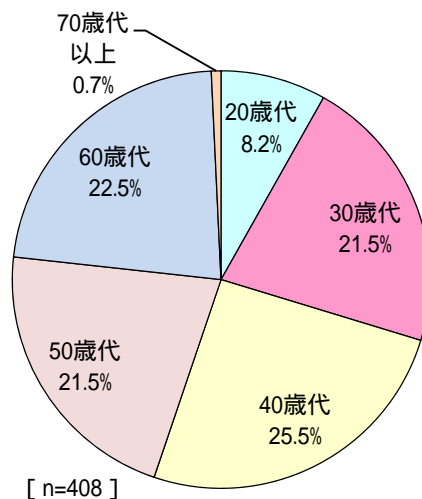
(1) 性別 (単回答)

回答者の性別は、女性 64.2%、男性 35.8%と、女性が6割以上を占めている。



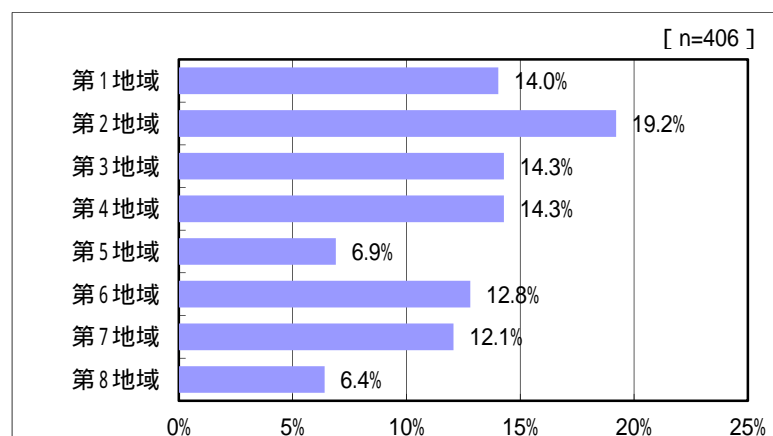
(2) 年齢 (単回答)

回答者の年齢は、40歳代が25.5%と最も多く、次いで60歳代が22.5%となっており、70歳代(0.7%)20歳代(8.2%)が少なく、30歳代~60歳代は、20%台の比率となっている。



(3) 居住地区 (単回答)

回答者の居住地区は、第2地区(押立町1~5丁目、小柳町1~6丁目、若松町1,2丁目、清水が丘1~3丁目、是政1~5丁目、日吉町)が19.2%と多く、第8地区(四谷1~6丁目、日新町1~5丁目)が6.4%と最も少ない地区となっている。



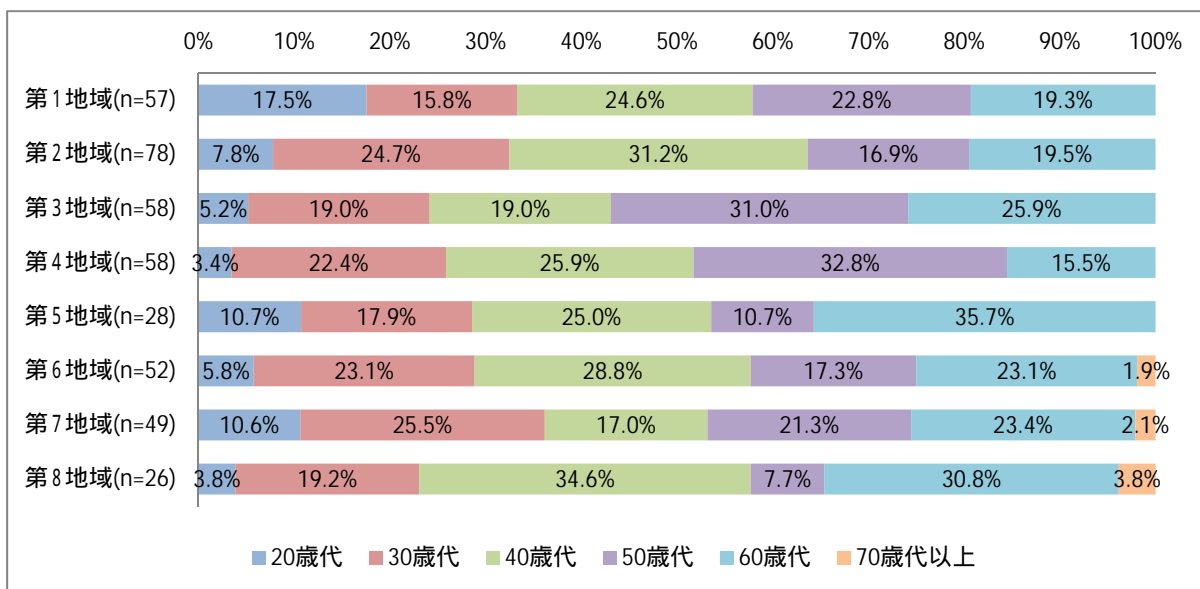
分類した居住地域

地域区分	地域範囲	地域特性
第1地域	多磨町1～4丁目、朝日町1～3丁目、紅葉丘1～3丁目、白糸台1丁目～6丁目、若松町3、5丁目	府中市北東部の立川段丘に位置し、多磨霊園や浅間山公園、武蔵野公園、武蔵野の森公園など大規模な公園や緑地があり、緑やオープンスペースがゆたかな地域となっている。多磨駅、武蔵野台駅、白糸台駅周辺、甲州街道沿いに業務・商業施設が立地する他は大部分が低層住宅地となっている。
第2地域	押立町1～5丁目、小柳町1～6丁目、若松町1、2丁目、清水が丘1～3丁目、是政1～5丁目、日吉町	府中市南東部の立川段丘及び多摩川低地に位置し、府中崖線や多摩川の緑や自然がゆたかな地域。多摩川沿いは、是政駅周辺に工場や事業所が立地している他は、大部分が低層住宅地で、地域の北西部に中高層の住宅団地が立地しており、東府中駅や多磨霊園駅周辺、甲州街道沿線には業務、商業施設が立地している。
第3地域	浅間町1～4丁目、天神町1～4丁目、新町1～3丁目、幸町1～3丁目、晴見町1～4丁目、栄町1～3丁目	府中市北部の立川段丘に位置し、JR中央線に近く、比較的早くから市街化された地域。東京農工大学、府中刑務所、航空自衛隊府中基地など公共公益施設が立地しているほか、府中の森公園などの緑地がある。それ以外の大部分は低層住宅地を形成している。
第4地域	府中町1～3丁目、緑町1～3丁目、宮町1～3丁目、八幡町1～3丁目、本町1、2丁目、宮西町1～5丁目、寿町1～3丁目	府中市の中心部に位置し、府中駅を中心に業務・商業施設、公共施設が集積している地域。武蔵国府が置かれていたことから、大國魂神社を始めとした寺社やけやき並木などの歴史的資源が多く存在している。
第5地域	武蔵台1～3丁目、北山町1～3丁目、西原町1～4丁目、東芝町	府中市北西部の武蔵野段丘及び立川段丘に位置し、東西に走る国分寺崖線周辺に武蔵台緑地などの緑のオープンスペースや多摩総合医療センターなどの公共、公益的施設が立地している。地域の南側には東芝府中工場を中心に工場、事業所が立地しており、住宅地の大部分は低層住宅地を形成している。
第6地域	片町1～3丁目、日鋼町、美好町1～3丁目、分梅町1丁目、本宿町1～3丁目、西府町1～4丁目	府中市西部の立川段丘に位置し、地域の北部を東西に走る府中崖線周辺に緑や自然が残っている。府中インテリジェントパークには先端産業が集積しており、中河原駅周辺や甲州街道沿いに業務・商業施設が立地しており、それ以外の区域では中低層の住宅地が広がっている。また、西府駅の開業にあわせて駅周辺では基盤整備が進んでいる。
第7地域	矢崎町1～5丁目、南町1～6丁目、本町3、4丁目、分梅町2～5丁目、住吉町1～5丁目、是政6丁目	府中市南部の多摩川低地に位置し、多摩川緑地・是政緑地などの大規模な緑地、緑道や遊歩道が多く、緑やオープンスペースがゆたかな地域。多摩川沿いには工業や事業所も立地しているが、徐々に集合住宅などへの土地利用転換が進んでいる。その他は低層住宅地で、農地等の緑が多い環境が形成されている。
第8地域	四谷1～6丁目、日新町1～5丁目	府中市南西部の多摩川低地に位置し、多摩川沿いに緑地や公共施設が立地している。地域の西部は工業系用途地域に指定されており、住宅と工場等が立地している。また多摩川沿いでは、工場から集合住宅などへの土地利用転換が進んでいる。

府中市都市計画マスタープランの地域分類を参考に設定

・居住地区別の年齢構成

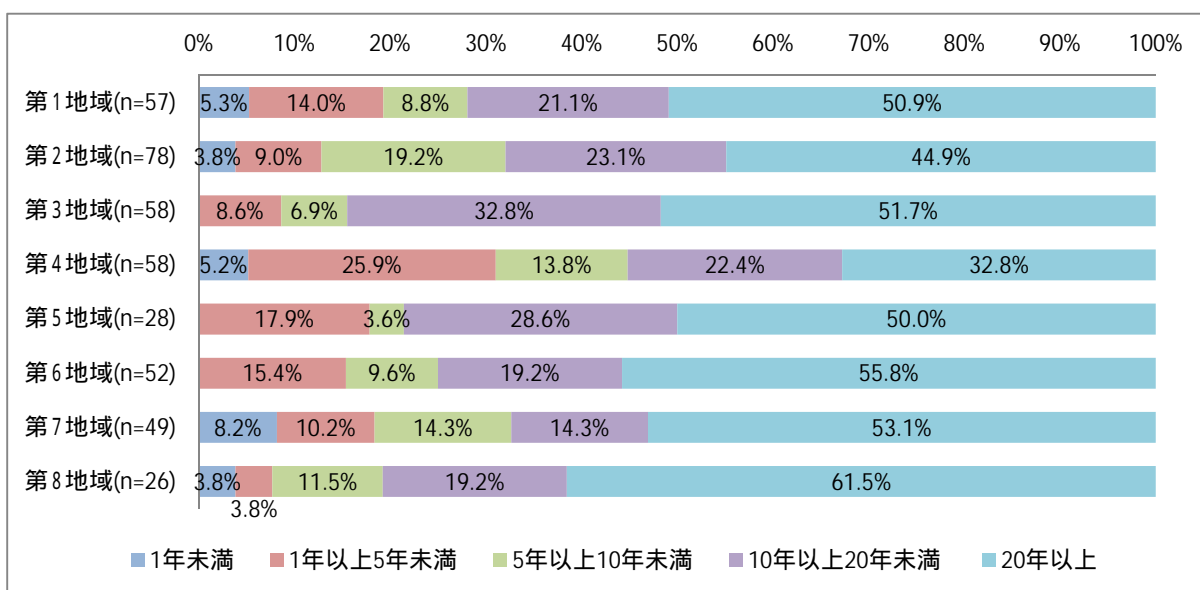
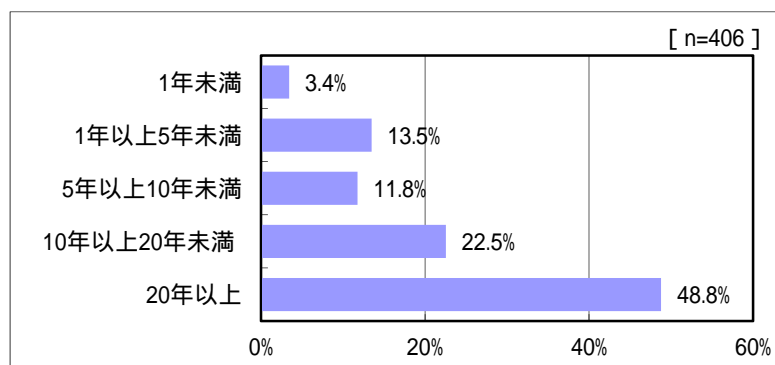
居住地区別に回答者の年齢構成をみると、各地区とも概ね同様な傾向にあるが、第1地域でやや若い層（20歳代）が多く、第5地域、第8地域でやや高齢者層（60歳代～70歳以上）が多くなっている。



(4) 居住年数 (単回答)

居住年数は、20年以上居住年数が20年以上48.8%と最も多く、次いで10年以上20年未満22.5%が継いでおり、府中市に長く居住していることがわかる。

地域別部見ると、第8地域では、長く居住している割合が多く(20年以上、10年以上20年未満)、第4地域では、居住期間が短い割合(1年未満、1年以上5年未満)が多くなっている。



3. 府中市や身の回りの環境の現状や課題について

(1) 身近な環境の印象（単回答）

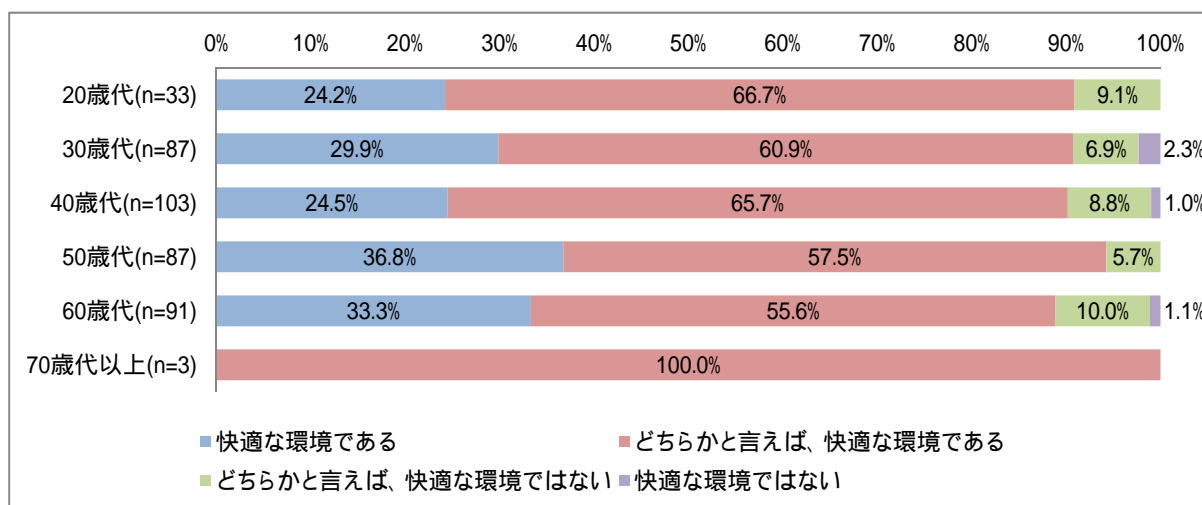
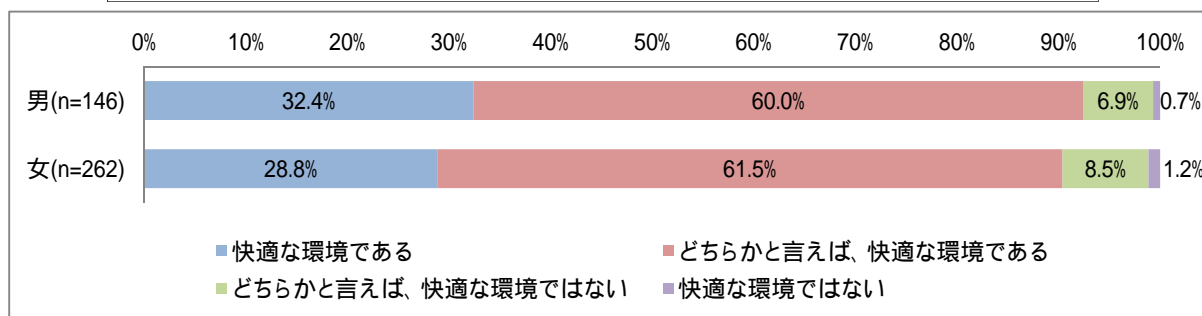
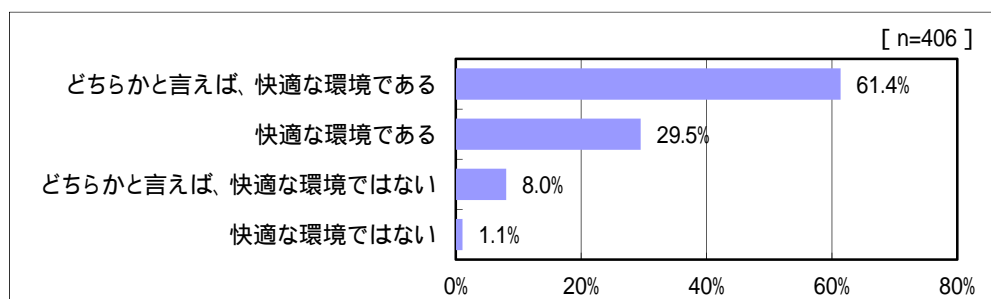
現在の身近な環境に対する認識については、「快適な環境である」が29.5%、「どちらかといえば、快適な環境である」が61.4%あり、肯定的な意見が多くなっている。

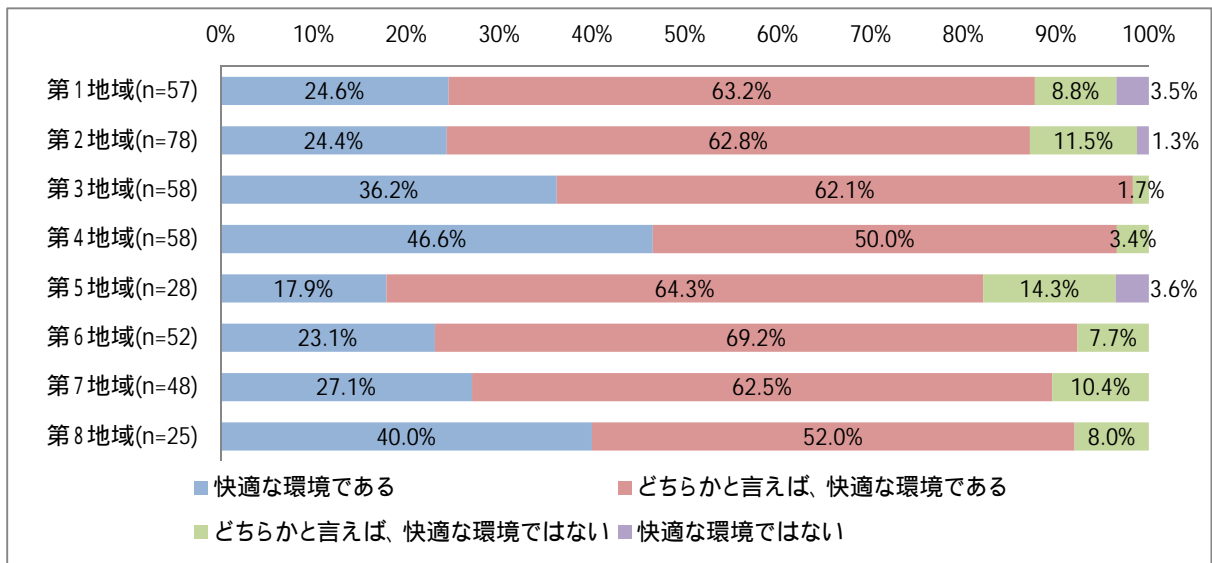
ただし、「どちらかといえば、快適な環境ではない」も8.0%ある。

属性別にみると、各属性において大きな違いはないものの、性別では、やや男性の方が肯定的な意見が多くなっている。

年齢別では、50歳代、70歳代以上でやや肯定的な意見が多くなっている。

地区別では、第3地域、第4地域で肯定的な意見が最も多く、第5地域で否定的な意見が最も多くなっている。

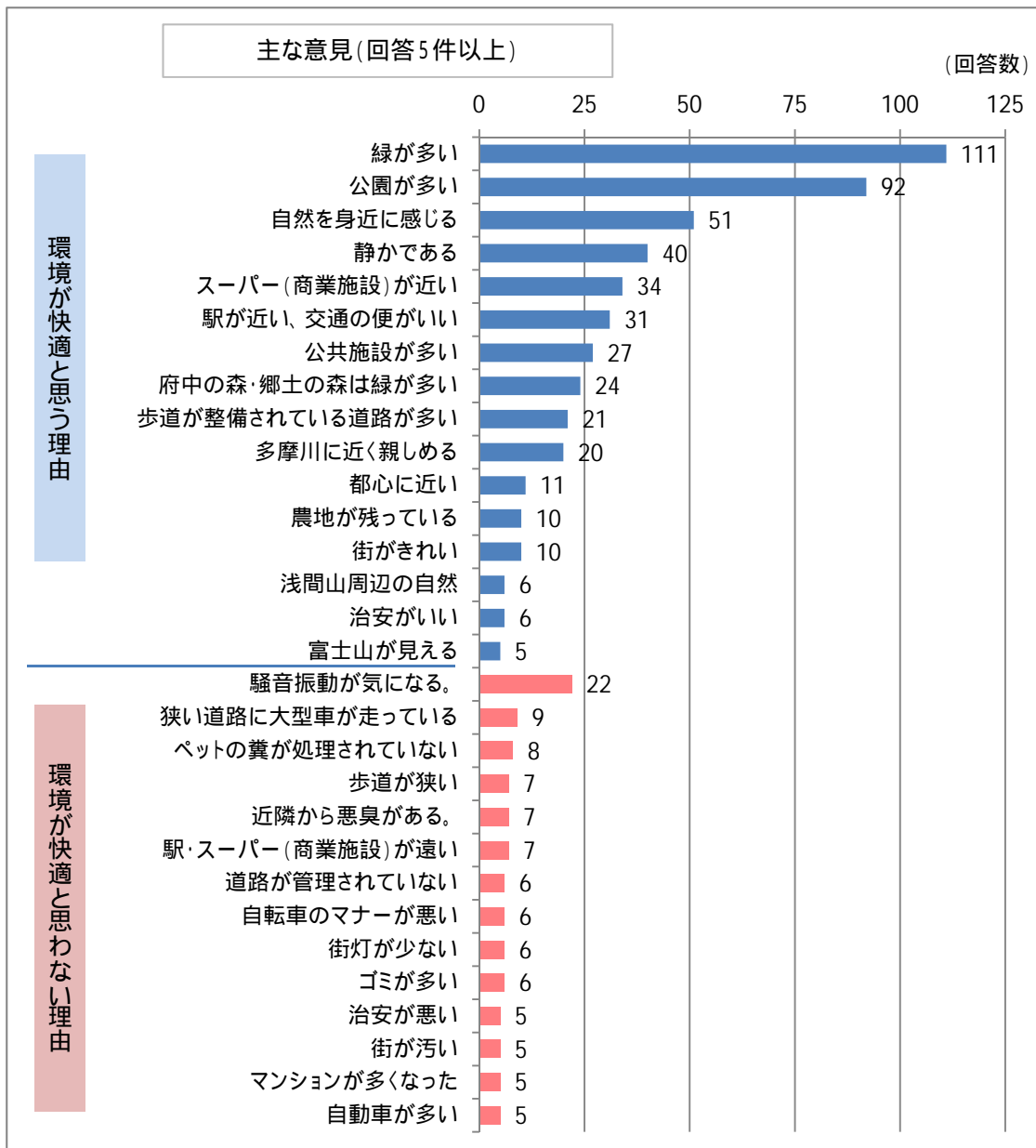




(2) 環境の印象についての回答理由(自由回答)

環境が快適と思う理由についての記述回答では、緑が多い(111件)、公園が多い(92件)、自然を身近に感じる(51件)と、公園や自然の緑が豊かだとする意見が最も多く、次いで、静かである(40件)スーパー(商業施設)が近い、交通の便に恵まれているなどが多くあげられている。住宅地としての良好な環境と利便性の高さを評価する意見が多くあげられている。

一方、環境が快適でないと思う理由としては、騒音・振動問題(22件)、狭い道路に大型車が進入してくる(9件)ペットの糞の放置(8件)など交通問題や生活のマナー不足に起因する問題が多くあげられている。

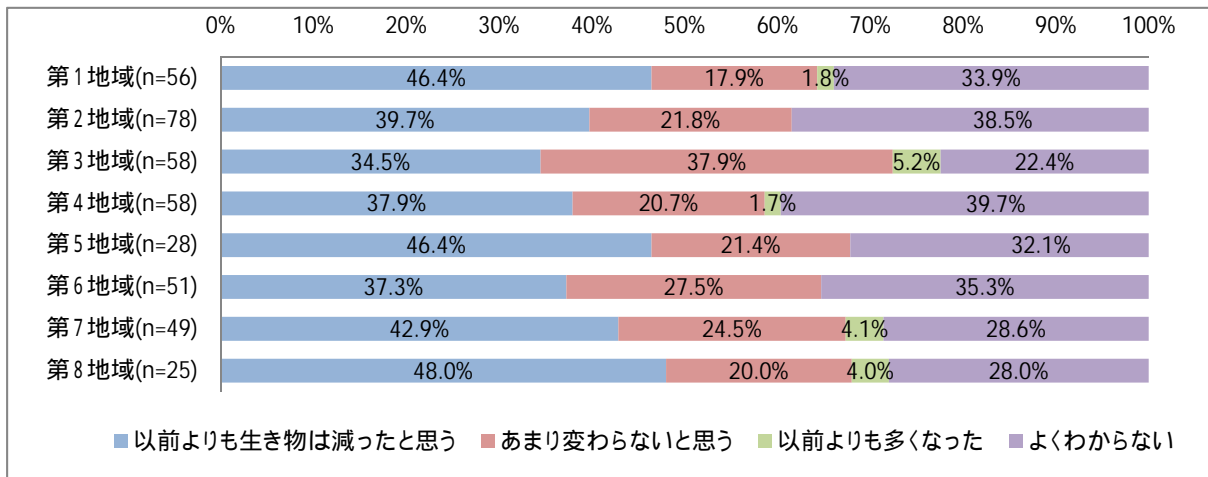
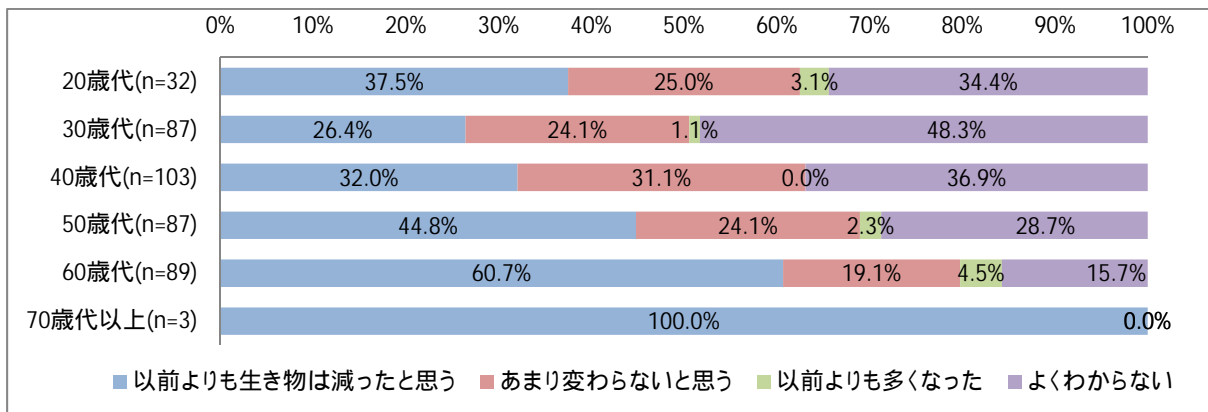
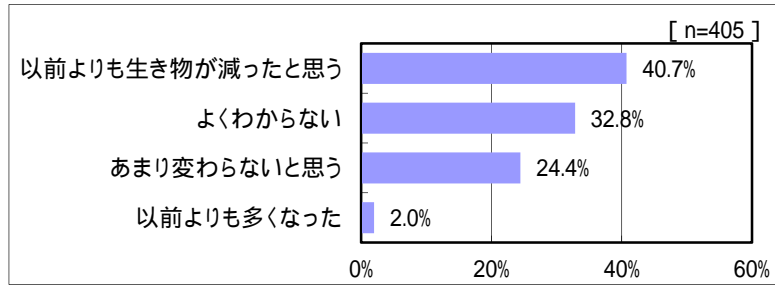


(3) 生息する生き物が増減している印象（単回答）

生息する生き物が減少している印象については、「以前よりも生物が減った」が40.7%あり、生きものが少なくなっていると感じている意見が多かった。しかし、「よくわからない」が32.8%ある。

年齢別でみると、高齢になるほど「以前よりも生物が減った」との回答が多くなっている。

地域別でみると、第8地域で「以前よりも生物が減った」が最も多く、第3地域で「以前よりも生物が減った」が最も少なくなっている。



(4) 昔より減少したと感じる生き物(記述)

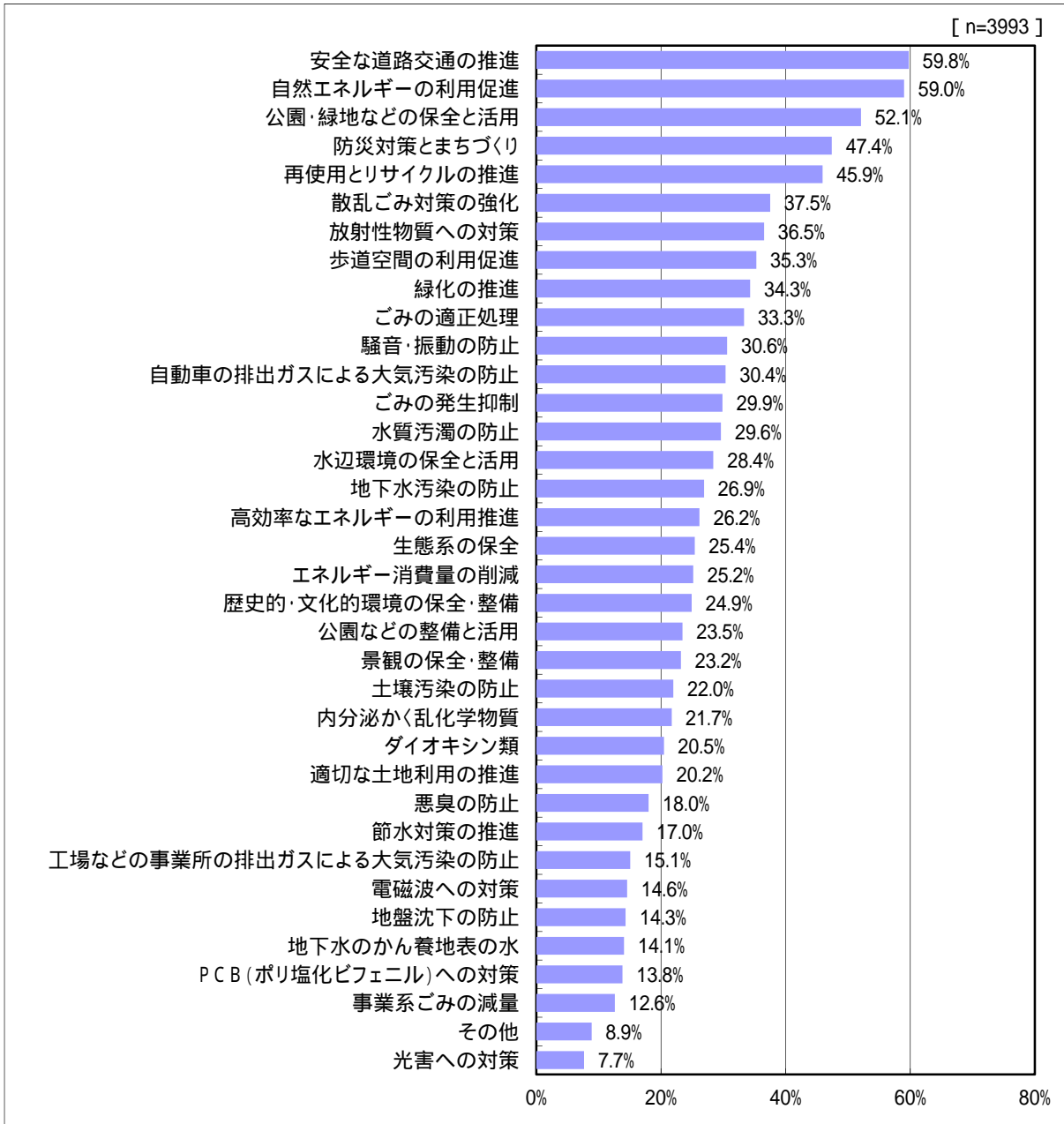
府中市において以前より少なくなった、見られなくなったと感じる生き物としては、トンボやセミ、チョウ、カブトムシなどの昆虫類が多くあげられた。また、スズメ、ツバメなどの鳥類が多くあげられているほか、カエルやザリガニなど水辺に棲む生物をあげる声も多い。

総じて、田んぼや畑などのある人里にみられる生物が多くあげられている。

分類	種名等	回答数	分類	種名等	回答数
昆虫		260	鳥類	小鳥	2
	トンボ	47		ジジュウカラ	2
	セミ	32		カッコウ	2
	チョウ	30		ワカケホンセイインコ	2
	カブトムシ	29		その他鳥類	15
	クワガタ	20	猛禽類		4
	バッタ	16		フクロウ	2
	カマキリ	16		猛禽類	2
	コオロギ	8	両生類		44
	タマムシ	7		カエル	40
	ホタル	5		オタマジャクシ	4
	テントウムシ	5	その他水生生物		18
	昆虫	4		ザリガニ	12
	アブラゼミ	3		タニシ	3
	イナゴ	3		その他水生生物	3
	カナブン	3	魚類		20
	スズムシ	3		魚	7
	ミノムシ	3		メダカ	4
	ハエ	3		ドジョウ	3
	モンシロチョウ	3		フナ	2
	ケムシ	3		その他魚類	4
	アゲハチョウ	2	爬虫類		32
	ミツバチ	2		ヘビ	19
	蚊	2		トカゲ	8
	その他昆虫	11		ヤモリ	3
				アオダイショウ	2
鳥類		117	哺乳類		18
	スズメ	41		コウモリ	4
	ツバメ	14		モグラ	3
	ウグイス	12		ネズミ	3
	カラス	7		ハクビシン	3
	オナガ鳥	5		その他哺乳類	5
	鳥	5	その他		10
	ハト	4		カタツムリ	8
	ヒグラシ	3		ミミズ	2
	メジロ	3		合計	523

(5) 特に改善や継続的な対策が必要であると思う課題(複数回答)

特に改善や継続的な対策が必要であると思う課題については、「安全な道路交通の促進」が59.8%あり、次いで、「自然エネルギーの利用促進」が59.0%、「公園緑地などの保全と活用」が52.1%となっている。



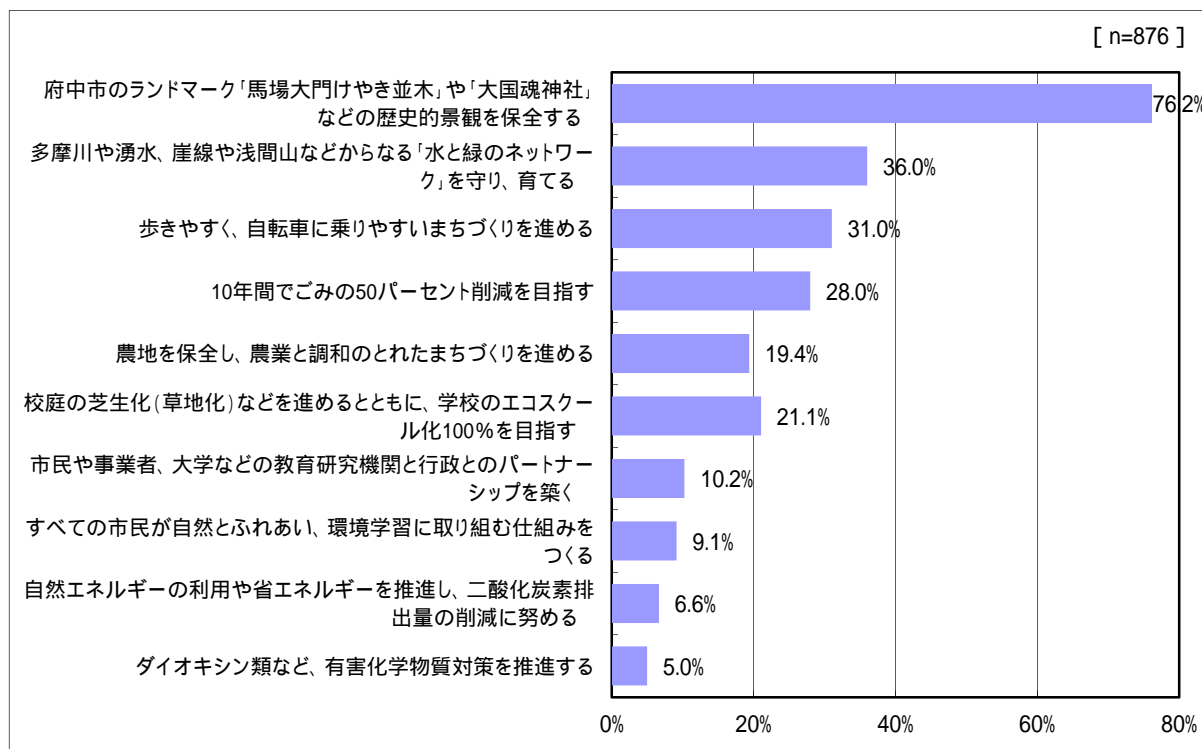
(6) 「効果があった」と思う施策（複数回答）

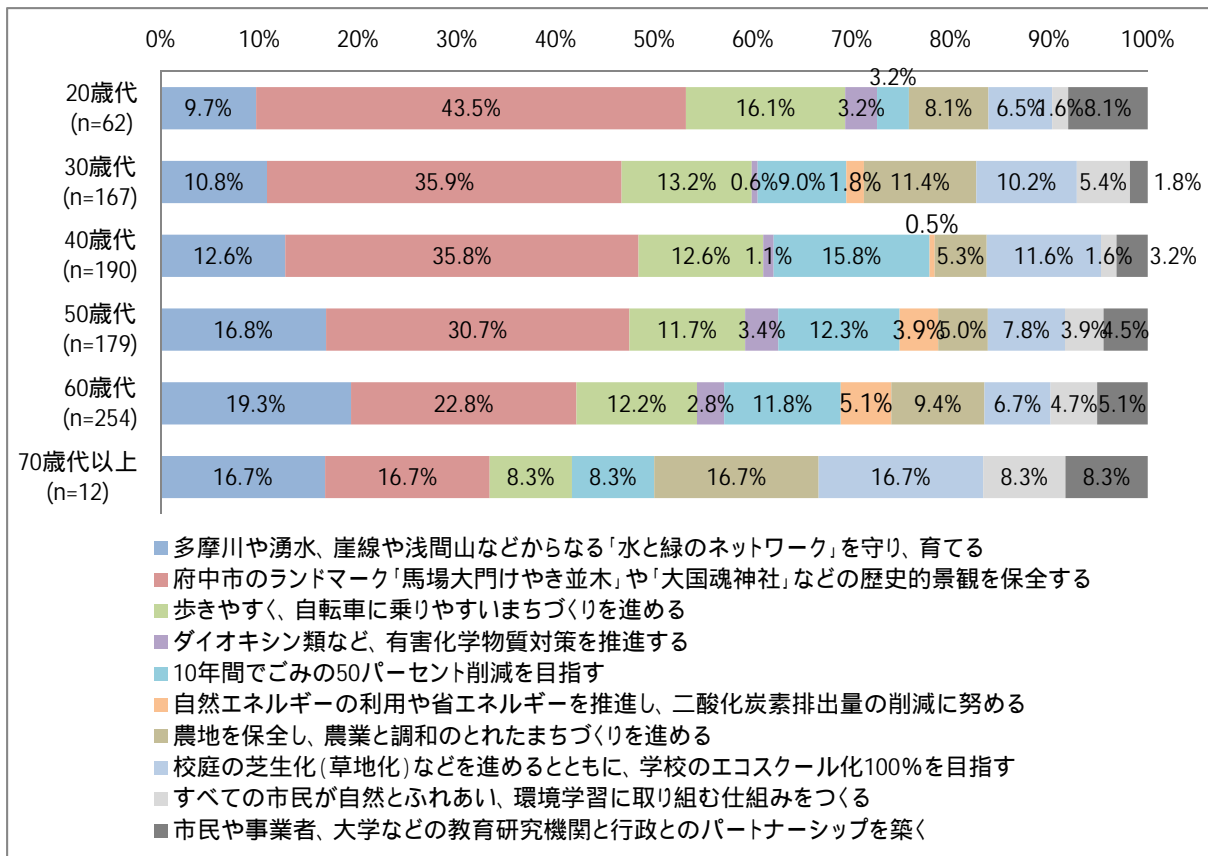
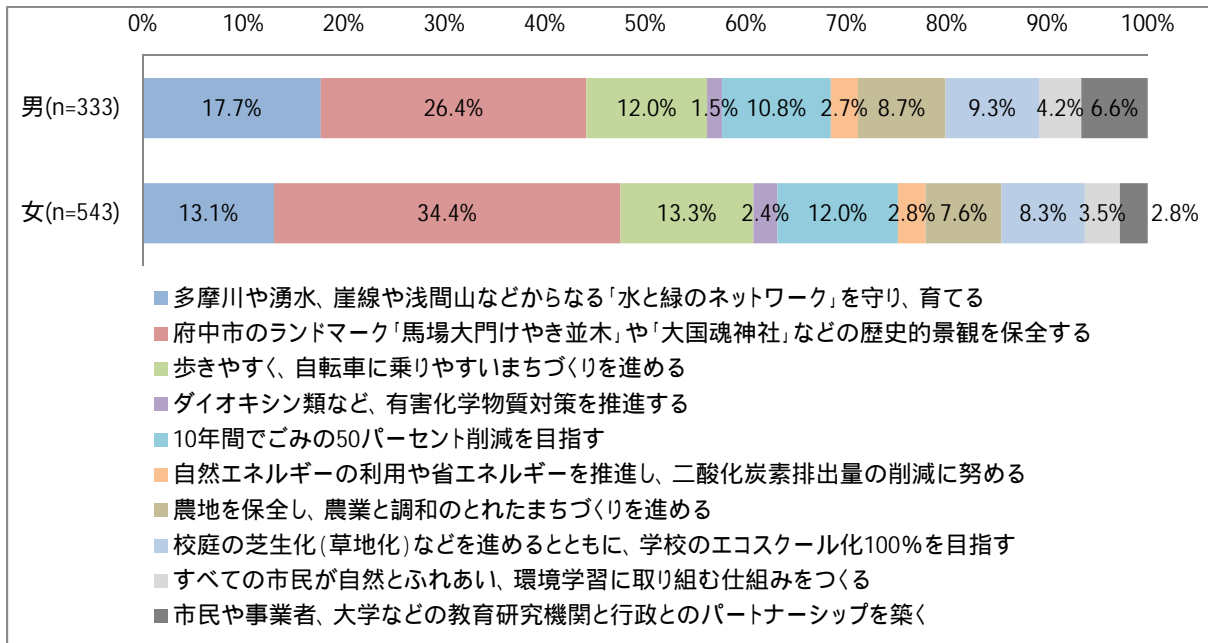
効果があったと思う重点施策については、「府中市のランドマーク「馬場大門けやしき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観を保全する」が76.2%、「多摩川や湧水、崖線や浅間山などからなる「水と緑のネットワーク」を守り、育てる」が36.0%、「歩きやすく、自転車に乗りやすいまちづくりを進める」が31.0%の比率が高くなっている。

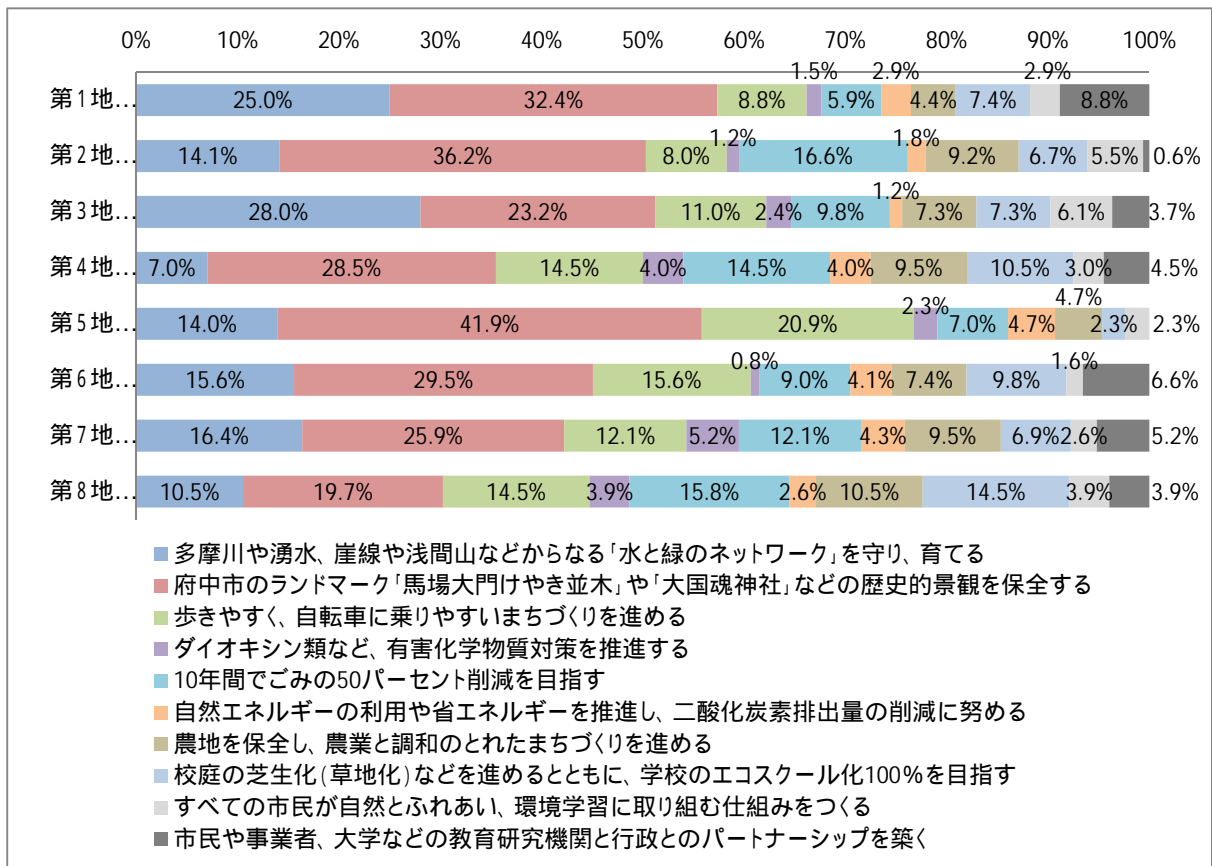
性別にみると、男女とも「府中市のランドマーク「馬場大門けやしき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観を保全する」の比率が高くなっているが、女性の方が男性よりも効果があった」と思う施策との回答が多くなっている。

年齢別でも、全体的に「府中市のランドマーク「馬場大門けやしき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観を保全する」の回答が多いが、比較的若い世代ほど「効果があった」と思う施策との回答が多くなっている。

地域別では、「府中市のランドマーク「馬場大門けやしき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観を保全する」は、第2地域、第5地域での比率が高くなっている。







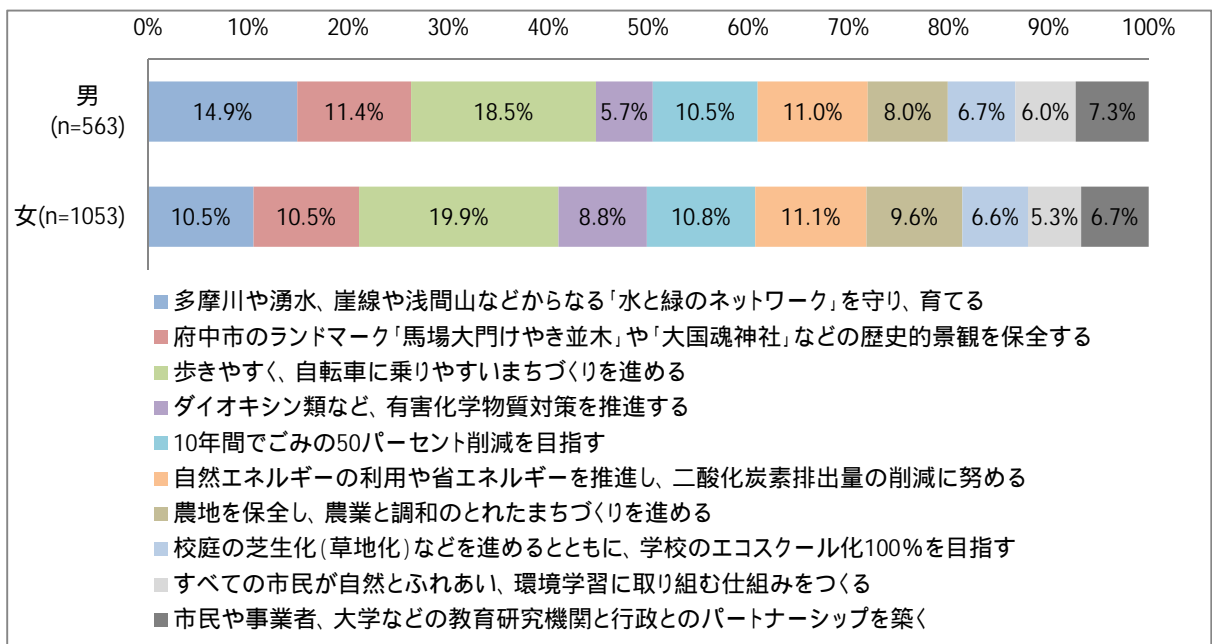
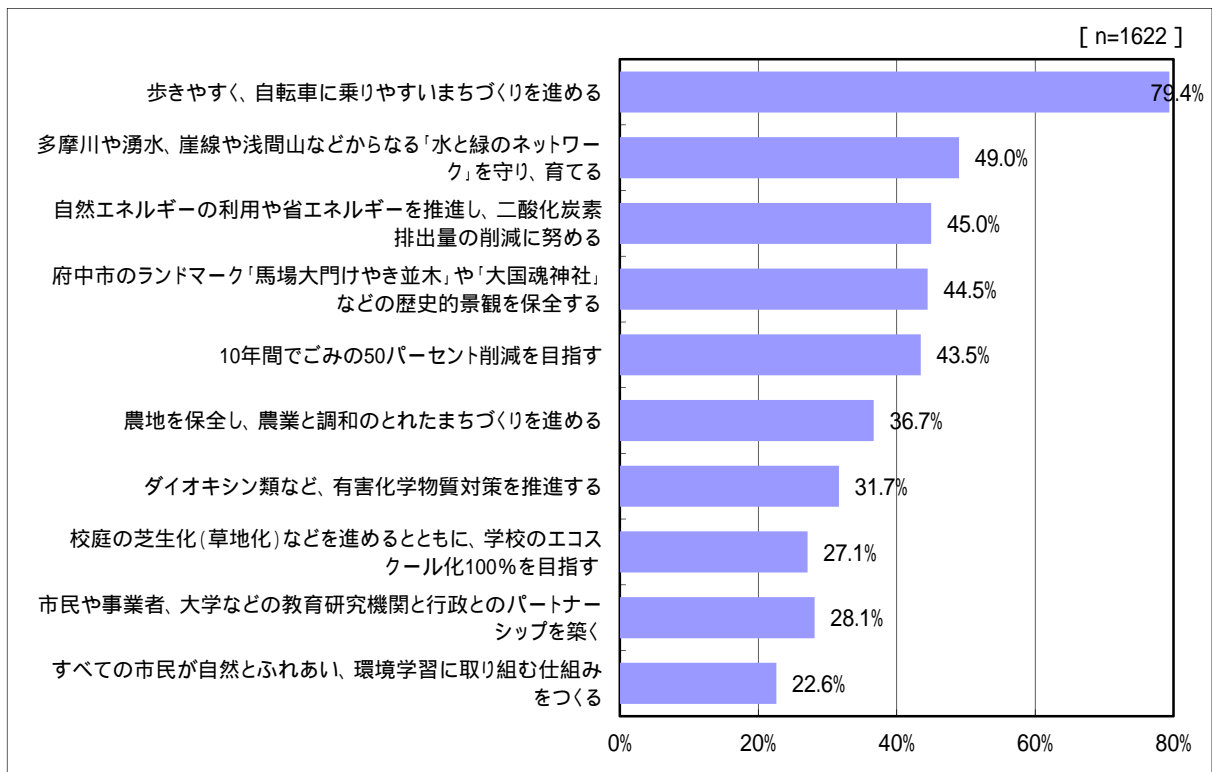
(7) 「今後も継続して重点的な取り組みを行うことが必要」と思う施策（複数回答）

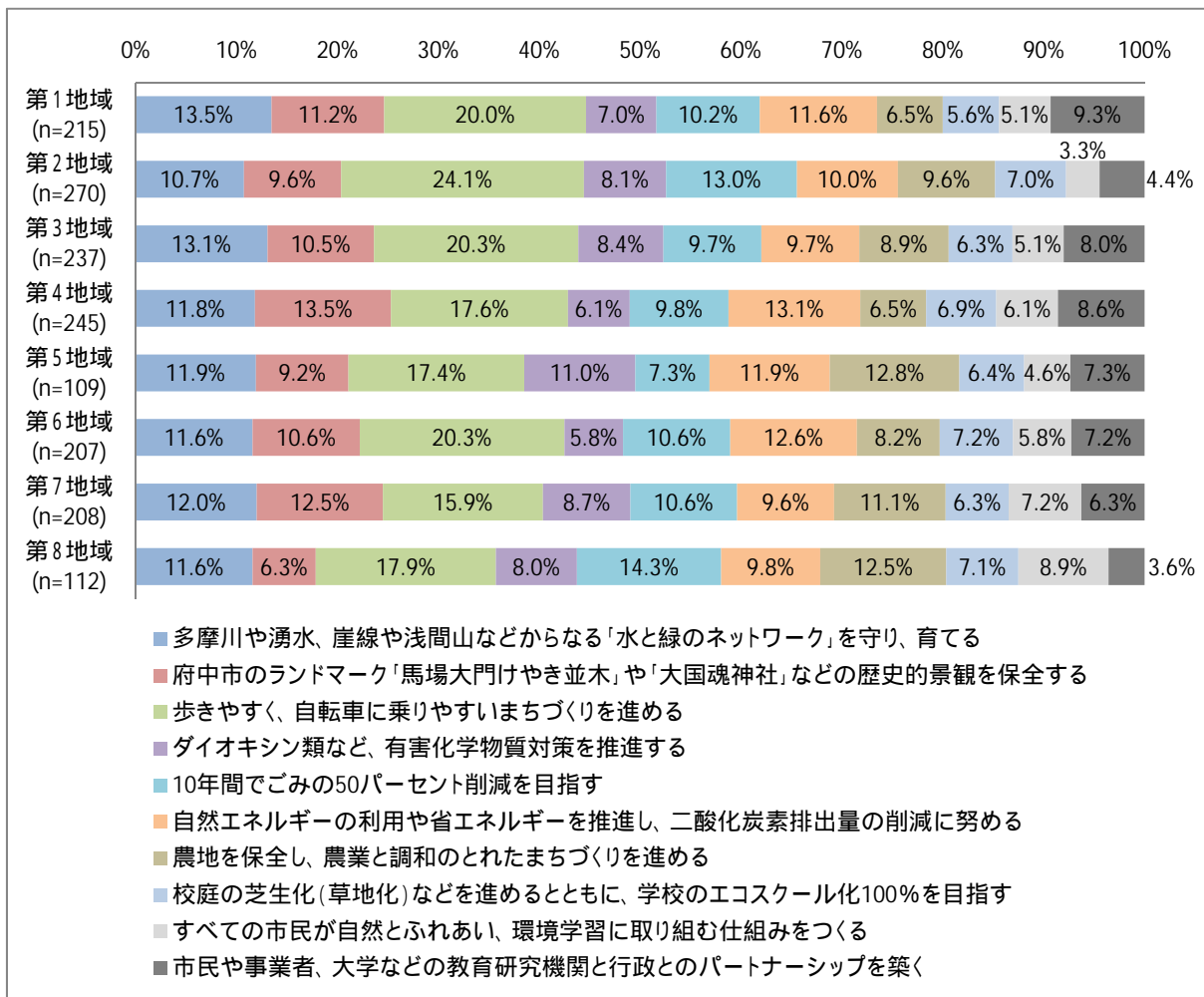
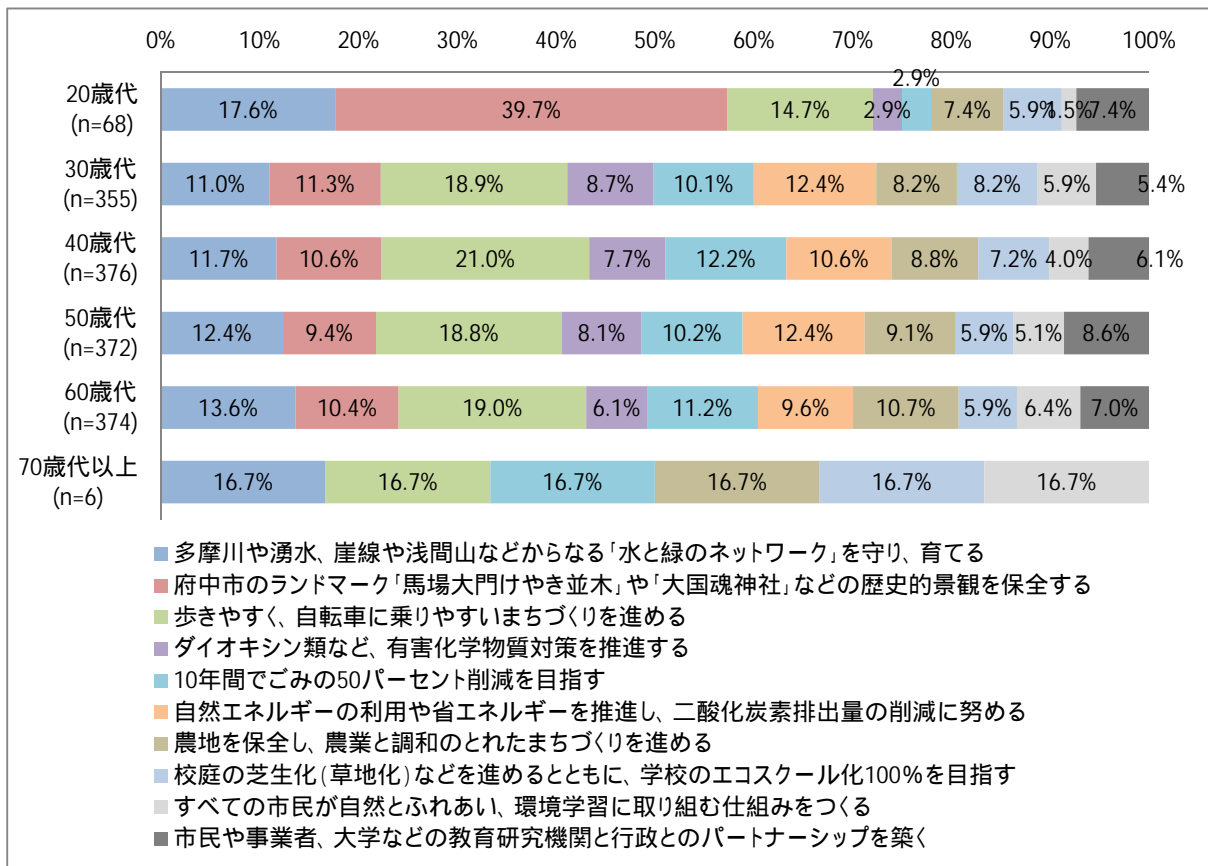
「今後も継続して重点的な取り組みを行うことが必要」と思う施策については、「歩きやすく、自転車に乗りやすいまちづくりを進める」が79.4%となっており、約8割の回答が要望している施策であると推測できる。

属性別でみると、男女とも「歩きやすく、自転車に乗りやすいまちづくりを進める」回答が高くなっている。

年齢別では、高齢になるほど「多摩川や湧水、崖線や浅間山などからなる「水と緑のネットワーク」を守り、育てる」の比率が高く、比較的若い世代ほど「府中市のランドマーク「馬場大門けやき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観を保全する」の比率が高くなっている。

地域別では、「府中市のランドマーク「馬場大門けやき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観を保全する」は、第4地域、第7地域での比率が高くなっている。





(8) 継続が必要と思う重点施策の理由 (記述)

継続が必要と思う施策の理由は、437 回答 (重複含む) 寄せられ、「歩きやすく、自転車に乗りやすいまちづくりを進めます。」の回答が 165 件、次いで、「多摩川や湧水、崖線や浅間山などからなる「水と緑のネットワーク」を守り、育てます。」の回答が 50 件、「10 年間でごみの 50 パーセント削減を目指します。」の回答が 50 件あった。継続が必要と思う施策の理由について回答が多かった主な内容を以下に示す。

【回答が多かった主な内容】

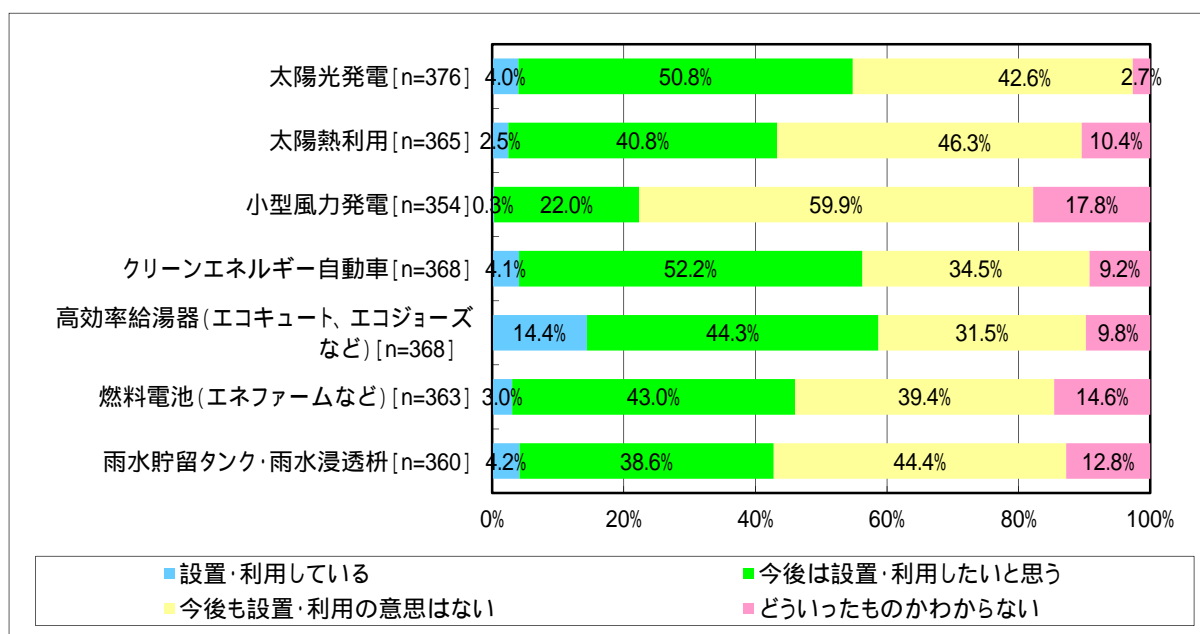
多摩川や湧水、崖線や浅間山などからなる「水と緑のネットワーク」を守り、育てます。
「水と緑のネットワーク」に関しては、多摩地区独自の良いところを引き続き守っていただきたい
今ある豊富な自然環境を破壊することなく、後世に残したい。
自然環境は継続的でないと保持できないから
多摩川、浅間山など府中市の中では、数少ない自然や生態系が残されている
湧水の手所があまり知られていない、現状を知って大切さを共有したい
府中市のランドマーク「馬場大門けやき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観を保全します。
けやき並木が昔のように元気になってもらいたい。
けやき並木や大黒魂神社のラウンドマークをより整備し、府中市の特長をはっきりと示す。
特徴ある町づくりのために、大国魂神社周辺環境保全が大切であると日頃から思っているから。
府中のシンボルなので、樹木、景観を守って継続してください
歩きやすく、自転車に乗りやすいまちづくりを進めます。
駅周辺の駐輪場が少ない
自転車と歩行者を区分して道路を整備すべき。
自転車の車道通行が義務化されたが、車道が狭いため、歩道を通る
自転車のマナーがとても悪い。
歩行者、自転車道路の分離。歩道が狭い。
歩行者と自転車の接触事故が多い
ダイオキシン類など、有害化学物質対策を推進します。
化学物質も抑制が甘い
家庭でゴミを燃やしている人が多い。
さらに厳しい基準を設定するなど強化することが必要 (放射能含む)
有害化学物質について、情報を明らかにしてほしい。
10 年間でごみの 50 パーセント削減を目指します。
ごみ 50% 削減は、出来ていない
ゴミがもう少し減らせるのではないかな？
ゴミの削減については、一人ひとりが減らす努力を続け、良い環境が継続できるように。
ゴミの有料化にともない、ゴミは少なくなったが、それ以降の減りがなかなか進まない
ごみは、減ってきているが、さらなる削減が必要

自然エネルギーの利用や省エネルギーを推進し、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
クリーンなエネルギーの活用は、資源の問題やCO ₂ 削減からも重要
公的な建物に発電パネルを付けるなど積極的な取り組みを進めてほしい
自然エネルギーの利用や省エネを推進し、CO ₂ の削減を進めることは、国全体としても各行政機関としても、重要な課題だと考えます。
持続可能な生活スタイルを市民すべてが取り組まなくてはいけない
脱原発からの脱却を政府もあげていることから、地方自治体についても優先して行うべき。
農地を保全し、農業と調和のとれたまちづくりを進めます。
農地がどんどん減っている、どうにかならないか
大型マンションが増え、自然が大きく減ったと思う
市内で生産できる作物を安全、格安で提供してほしい。
農地の宅地化が進み、自然が多い府中市のイメージから遠ざかってしまうから。
農地を確保し、食の生産や安全性について市民がもっと学べる機会を与えてほしい。
校庭の芝生化(草地化)などを進めるとともに、学校のエコスクール化100%を目指します。
学校の芝生化は本当に必要なのか？
学校の近くに住んでいると、風が強い日に校庭の砂ぼこりが飛んできて迷惑だから。
校庭は、砂より芝生の方が足に良い。
府中第二小の芝生化は確認できたが、まだ一部の学校に留まっている。
すべての市民が自然とふれあい、環境学習に取り組む仕組みをつくります。
環境について学習する機会があれば参加したい。
市民全ての啓発活動は大切だと思う
市民の意識が低い
自分の住んでいる町の良い点、悪い点を知るためには、環境学習等で自然とふれあう事が重要だと思う。
街ぐるみで大人も子供も生涯学習する機会、場所があればと思っている。
市民や事業者、大学などの教育研究機関と行政とのパートナーシップを築きます。
学校や企業の連携が遅れている
行政と多方面の機関が連携し、環境への意識の向上を図る
市民、事業者、大学との連携については、せっかく有名企業や大学が多数市にあるのに、連携の様子がよく見えてないため
大学と市民との係り合いが出来る事をもっと市民にアピールしてほしい

4 . 環境に配慮した行動の実践状況について

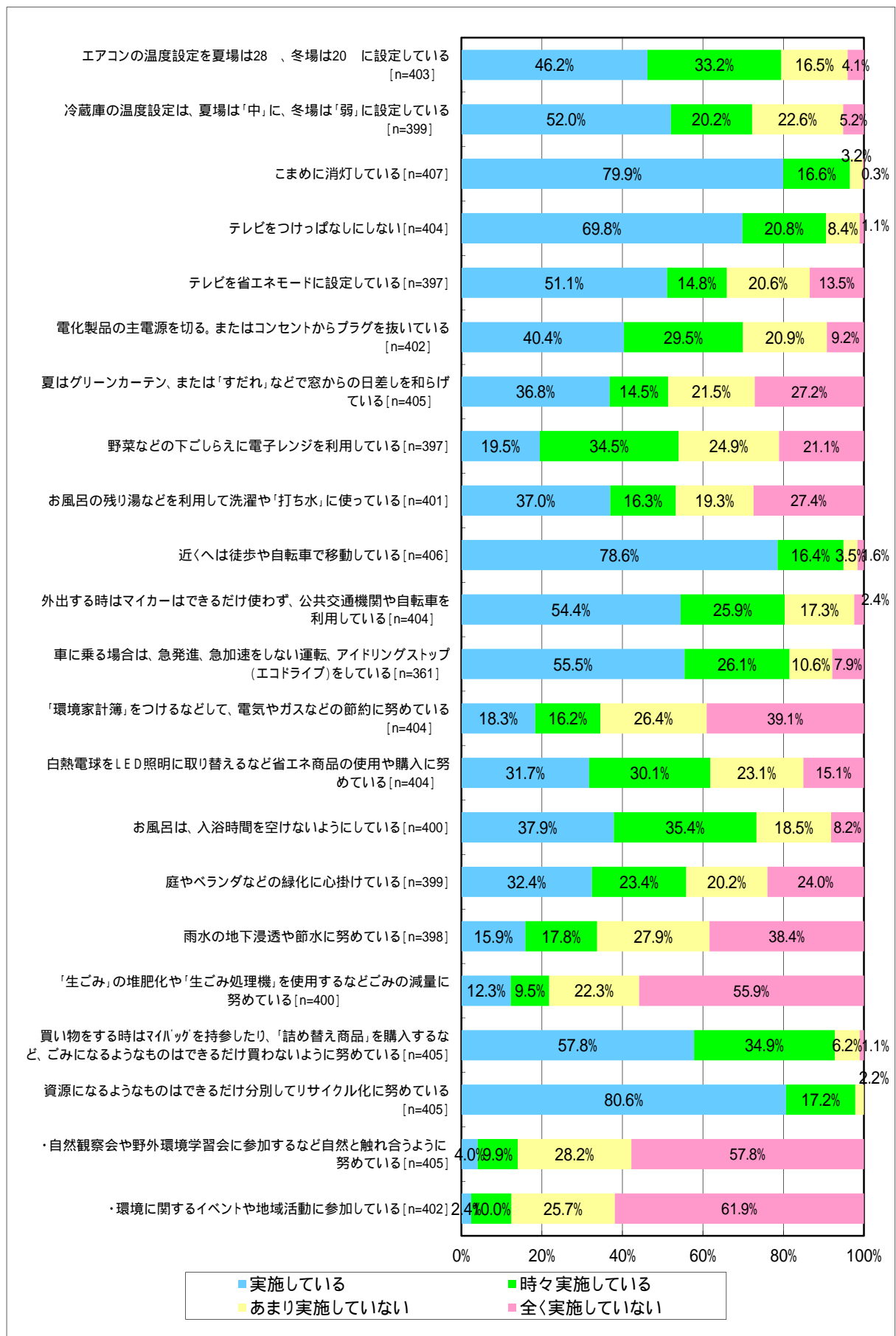
(1) 省エネルギー機器の設置・利用状況もしくは、設置意思 (単回答)

省エネルギー機器の設置・利用状況もしくは、設置意思については、高効率給湯器について、設置利用している (14.4%) が最も多く、設置・利用しているもしくは、今後は設置・利用したいと思うとの回答で、過半数を上回った回答は、高効率給湯器 (58.7%) との回答が最も多く、次いで、クリーンエネルギー自動車 (56.3%) 、太陽光発電 (54.8%) との回答が続いている。



(2) 日頃心掛けているエコライフ (環境に配慮した生活) の行動 (単回答)

日頃心掛けているエコライフ (環境に配慮した生活) の行動について、「実施している」回答の上位は、資源になるようなものはできるだけ分別してリサイクル化に努めている (80.6%) の回答が最も多く、次いで、こまめに消灯している (79.9%) 、近くへは徒歩や自転車で移動している (78.6%) の回答が続いている。また、「実践している」と「時々実践している」の加算した回答の上位は、資源になるようなものはできるだけ分別してリサイクル化に努めている (97.8%) の回答が最も多く、次いで、こまめに消灯している (96.5%) 、近くへは徒歩や自転車で移動している (95.0%) 、買い物をする時はマイバッグを持参したり、「詰め替え商品」を購入するなど、ごみになるようなものはできるだけ買わないように努めている (92.7%) 、テレビをつけっぱなしにしない (90.6%) の回答が続いている。



5 . 環境づくりへの参加について

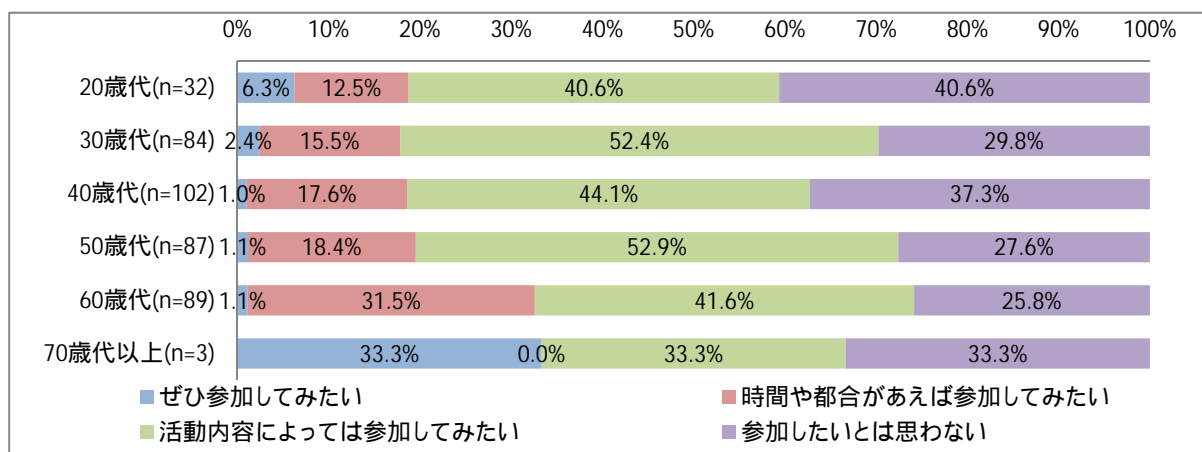
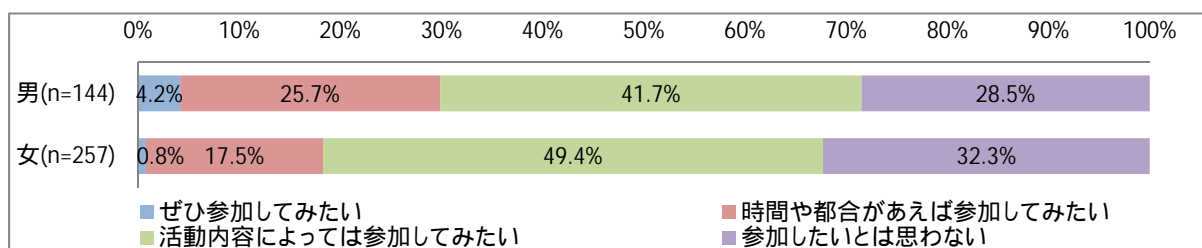
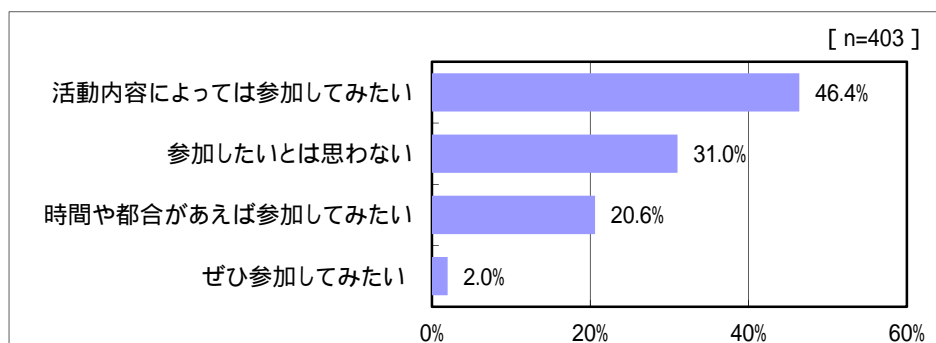
(1) 市民の自主的な環境づくり活動への参加意欲 (単回答)

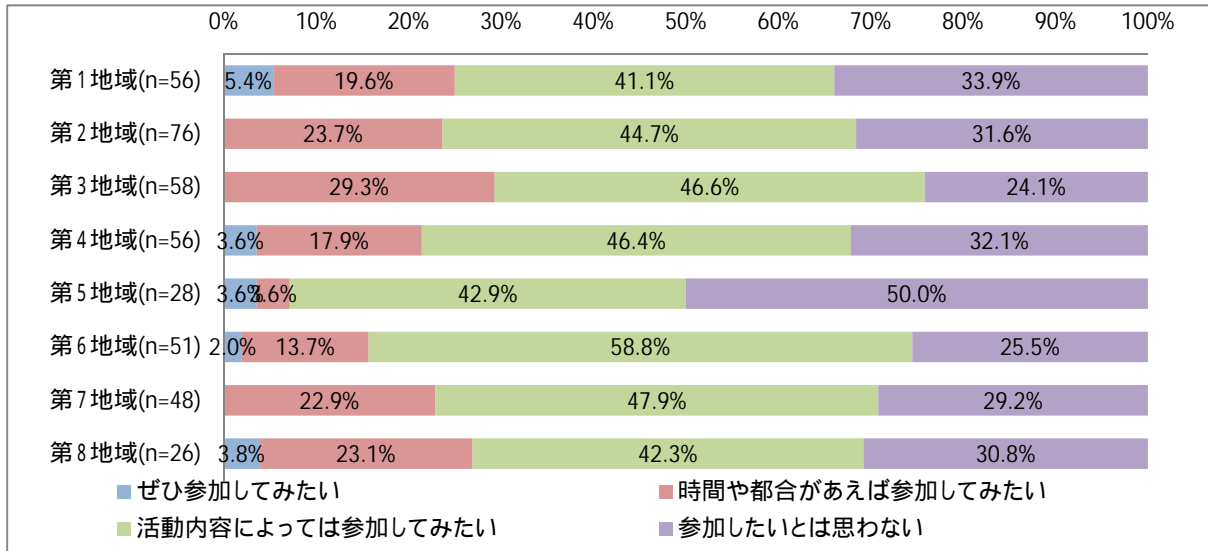
市民の自主的な環境づくりへの参加については、「ぜひ参加してみたい」は 2.0% と非常に少なくなっている。ただし、「活動内容によっては参加してみたい」が 46.4%、「時間や都合があえば参加してみたい」が 20.6% と、何らかの参加意向を示す層は約 7 割あり、多くの市民が環境づくり活動への興味は持っているものと考えられる。

属性別でみると、性別では、女性において「活動内容によっては参加してみたい」の比率がやや高く、男性において「時間や都合があえば参加してみたい」の比率がやや高くなっている。

年齢別では、「ぜひ参加したい」は 70 歳代以上が高く、「時間や都合があえば参加してみたい」は 60 歳代が高くなっている。

地区別では、第 5 地域で「参加したいとは思わない」が高くなっている。



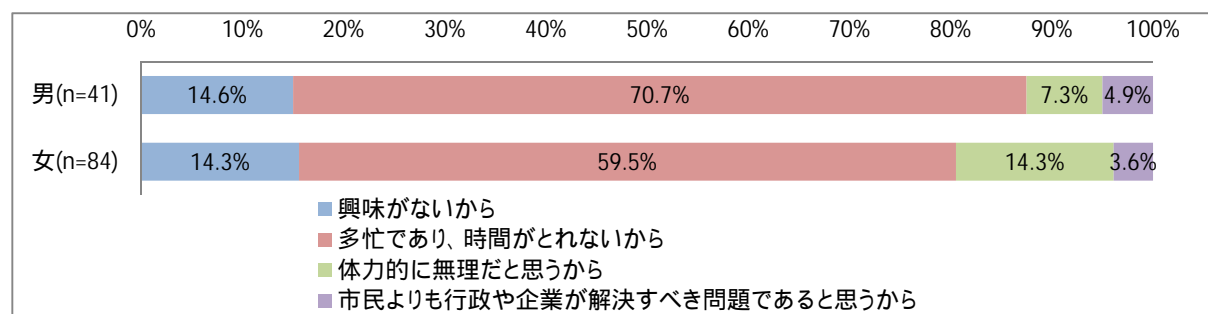
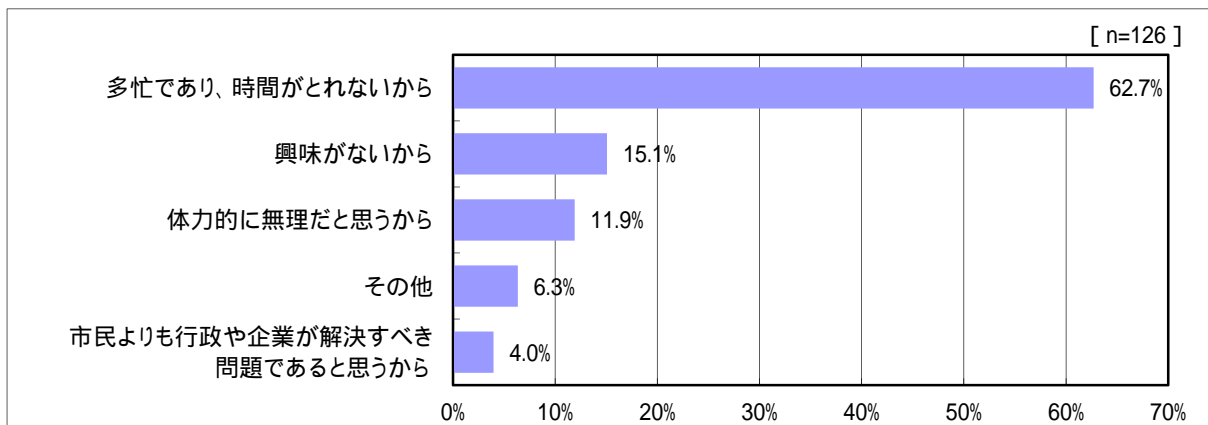


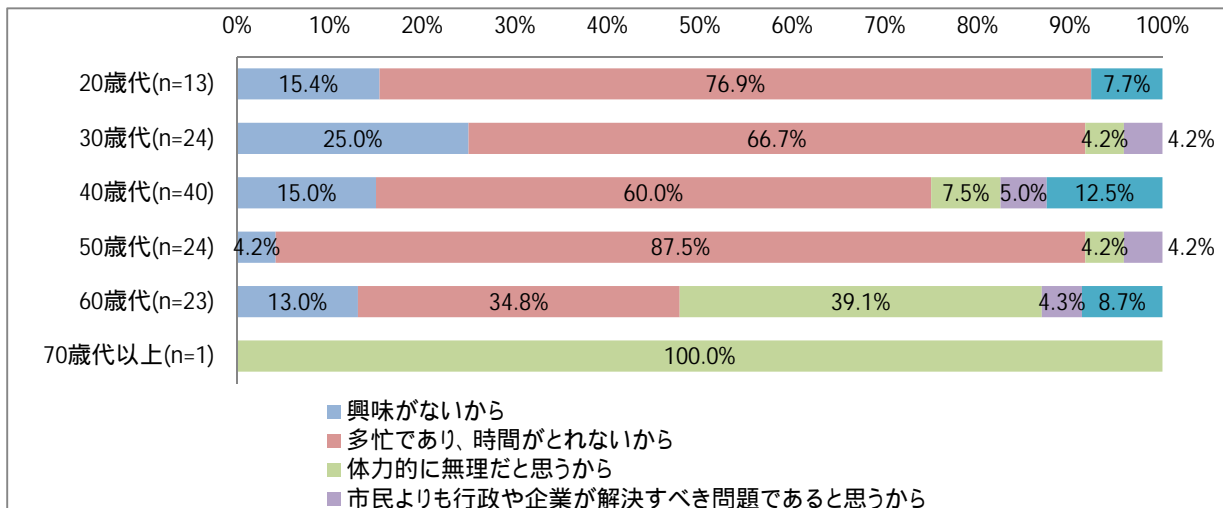
(2) 市民の自主的な環境づくりに参加したくない理由(単回答)

参加したいとは思わない理由としては、「多忙であり、時間がとれないから」が62.7%と最も多く、次いで「興味がないから」が15.1%となっている。

属性別にみると、男性において「多忙であり、時間がとれないから」の比率が高く、女性において「体力的に無理だと思うから」の比率が高くなっている。

年齢別では、「興味がないから」は30歳代の比率が高く、「多忙であり、時間がとれないから」は20歳代、50歳代の比率が高くなっている、70歳代以上では「体力的に無理だと思うから」の比率が高くなっている。



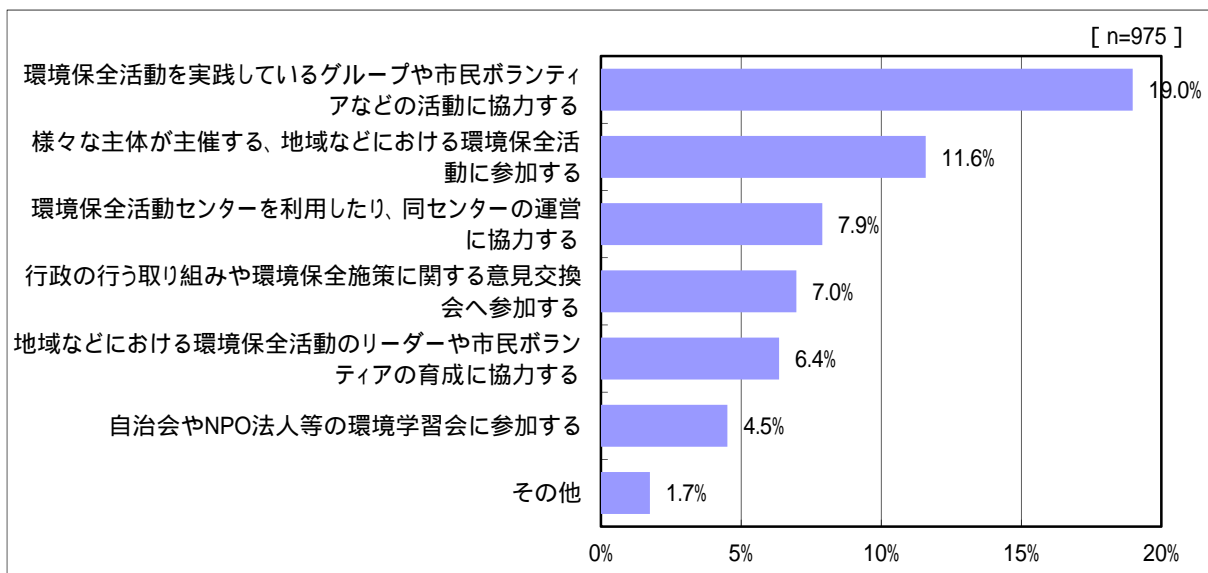


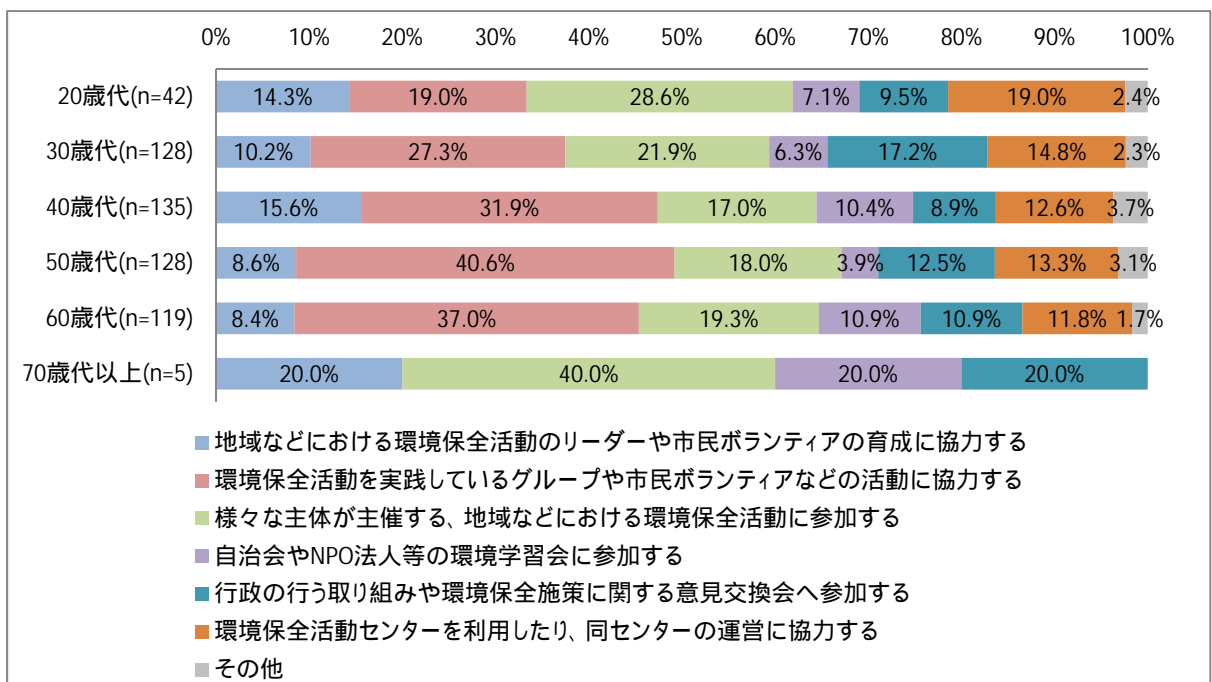
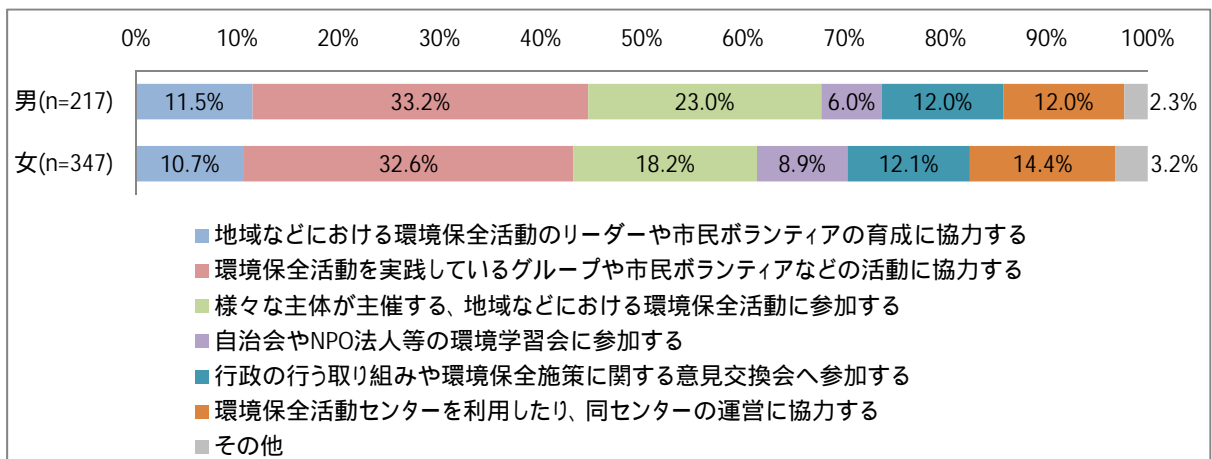
(3) 市民が環境づくりに参加するために、取り組むべき重点事項（複数回答・2つまで）

市民が環境づくりに参加するために、取り組むべき重点事項については、「環境保全活動を実践しているグループや市民ボランティアなどの活動に協力する」が19.0%と最も多く、次いで「様々な主体が主催する、地域などにおける環境保全活動に参加する」が11.6%となっている。

属性別でみると、性別では、男女とも概ね同様な傾向となっている。

年齢別では、「環境保全活動を実践しているグループや市民ボランティアなどの活動に協力する」は、50歳代の比率が高く、「様々な主体が主催する、地域などにおける環境保全活動に参加する」は、70歳代以上の比率が高くなっている。



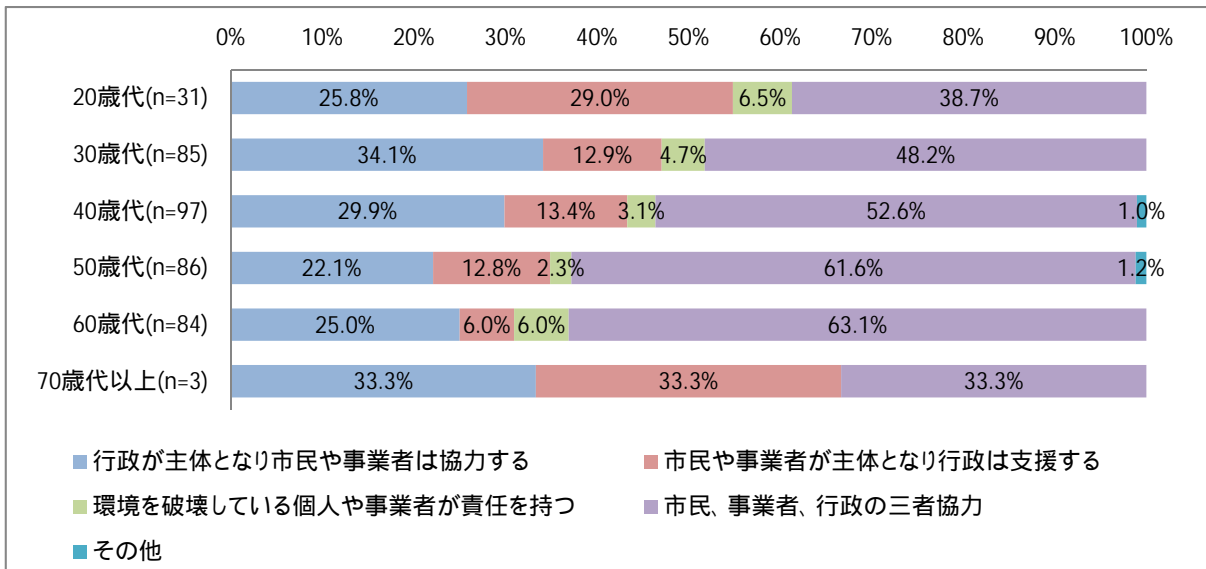
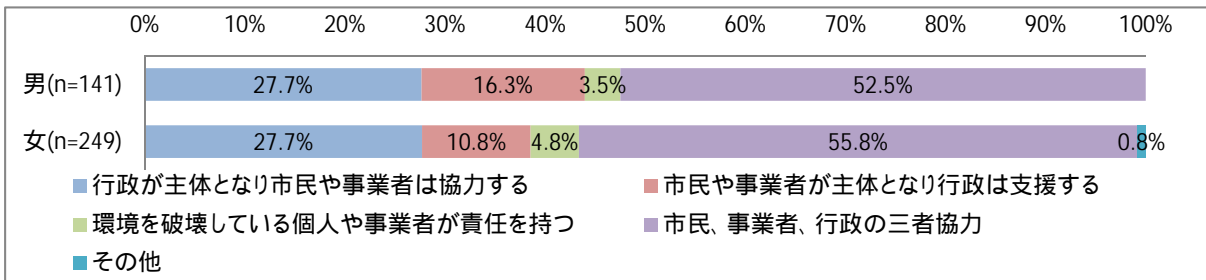
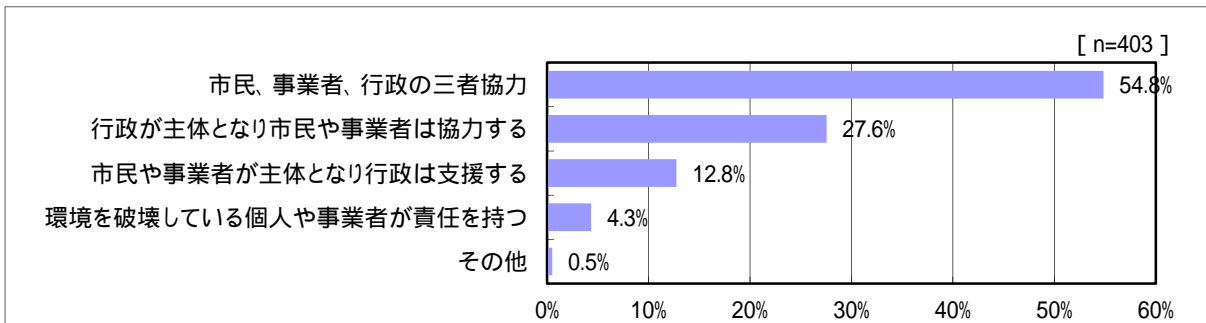


(4) 望ましいと考える役割分担(単回答)

望ましいと考える役割分担としては、「市民、事業者、行政の三者協力」が 54.8%と特に多く、次いで「行政が主体となり市民や事業者は協力する」が 27.6%となっている。市民、事業者、行政の責任・協力が広く認識され、その先導役として行政の役割を期待する声が多くなっている。

属性別でみると、性別では、男女とも同様な傾向であるが、「市民、事業者、行政の三者協力」は女性の意見がやや多く、「市民や事業者が主体となり行政は協力する」は男性の意見が多くなっている。

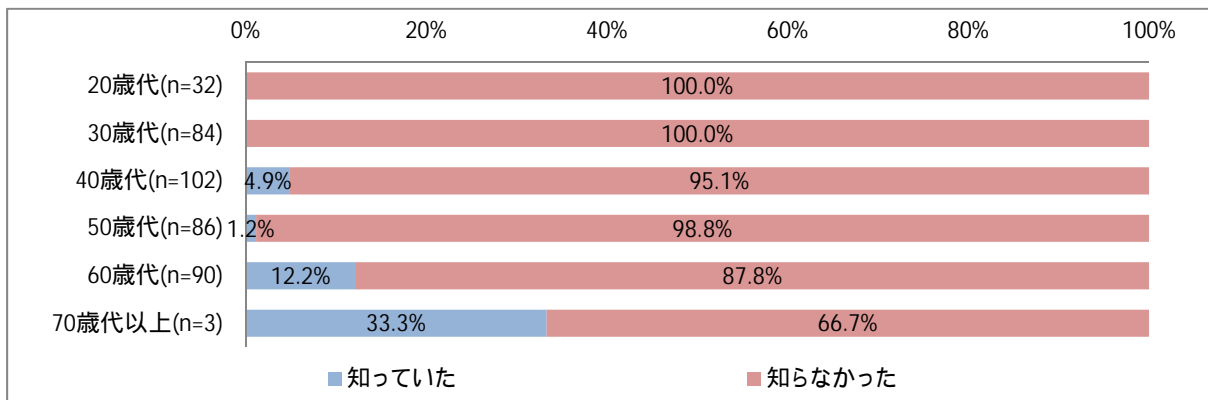
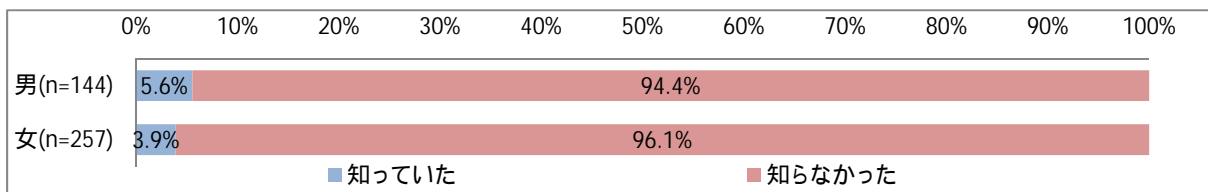
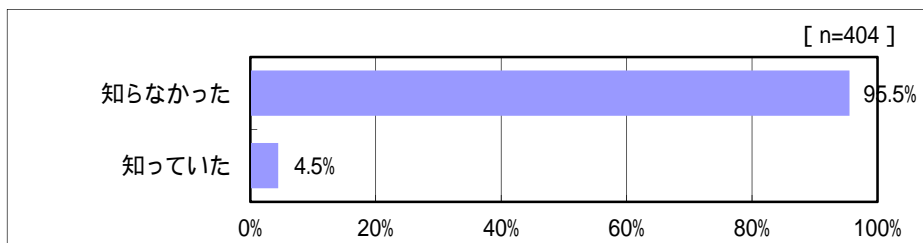
年齢別では、70歳代以上の意見は少ないが、年齢層が高くなるほど「市民、事業者、行政の三者協力」の比率が高くなっている。



(5) 「府中市環境保全活動センター」についての認知度（単回答）

「府中市環境保全活動センター」についての認知度については、「知らなかった」が95.5%と非常に比率が高くなっている。

属性別にみると、男女別では、男女ほとんど同様の結果であったが、年代別では、40歳代以上の年齢層のみ認知している状況であった。

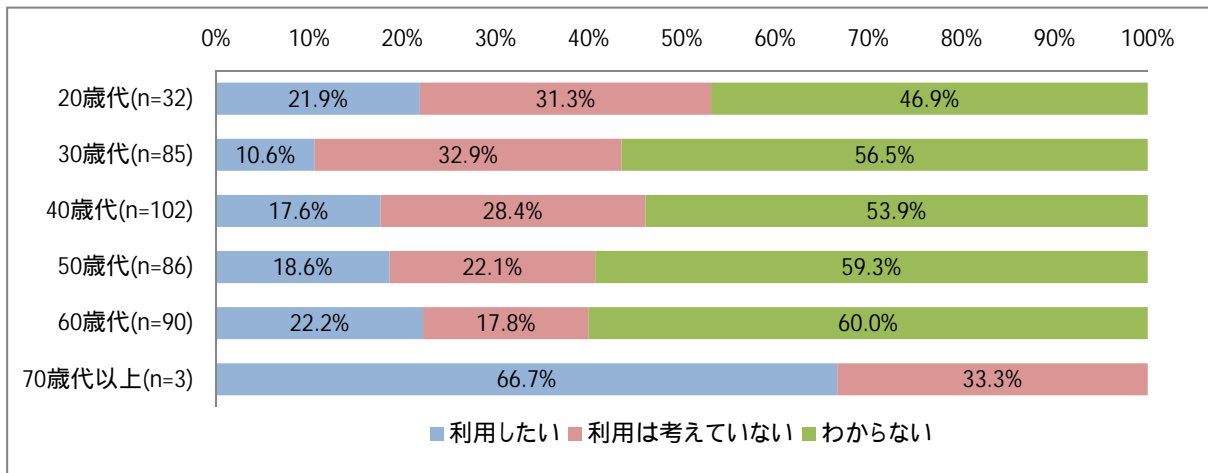
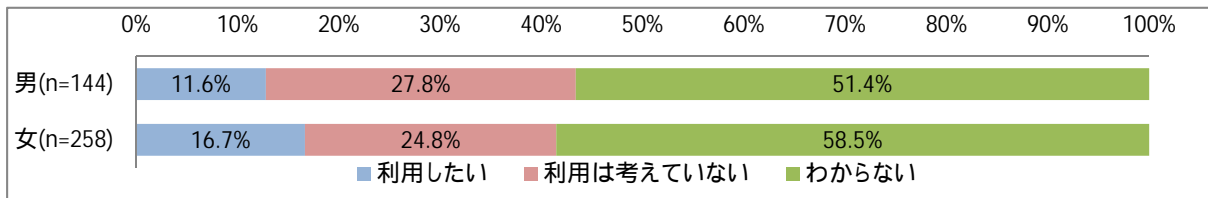
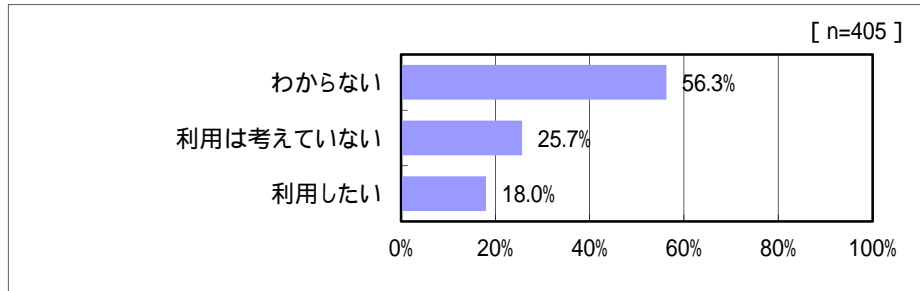


(6) 「府中市環境保全活動センター」を利用する意向(単回答)

「府中市環境保全活動センター」を利用したいかどうかの回答については、「わからない」56.3%、「利用は考えていない」25.7%と消極的な考え方の比率が高くなった。

属性別では、「利用したい」との意見は女性の比率が高く、「利用したくない」との意見は男性の比率が高くなっている。

年代別では、70歳代以上と60歳代で「利用したい」との比率が高く、30歳代で「利用したくない」との比率が高くなっている。

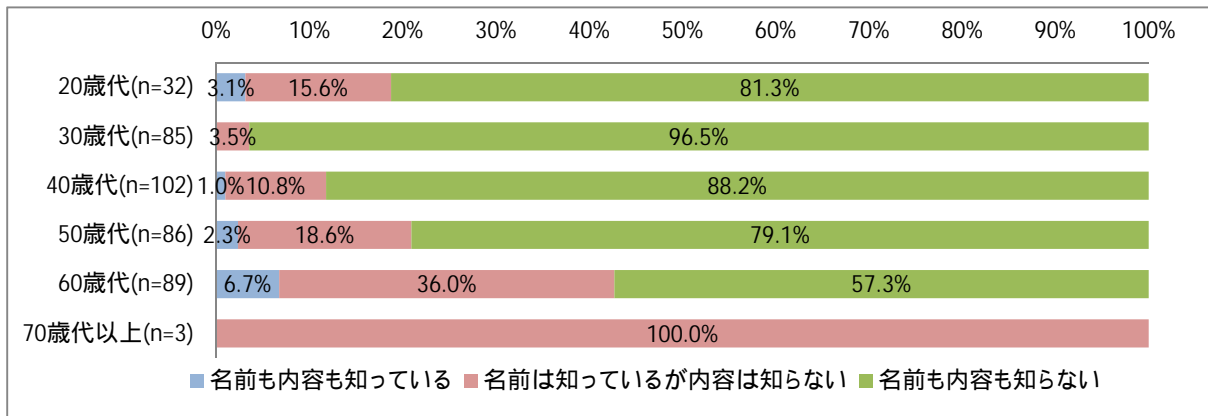
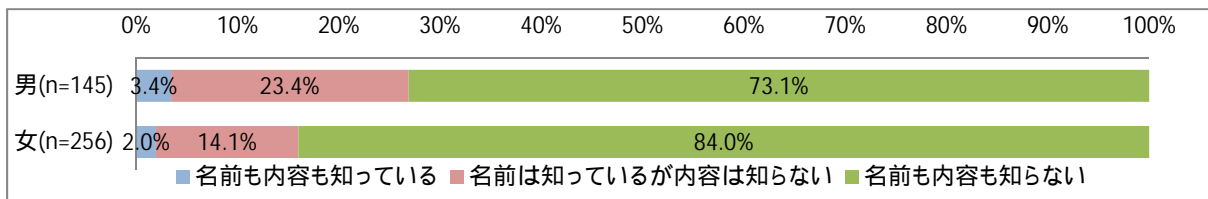
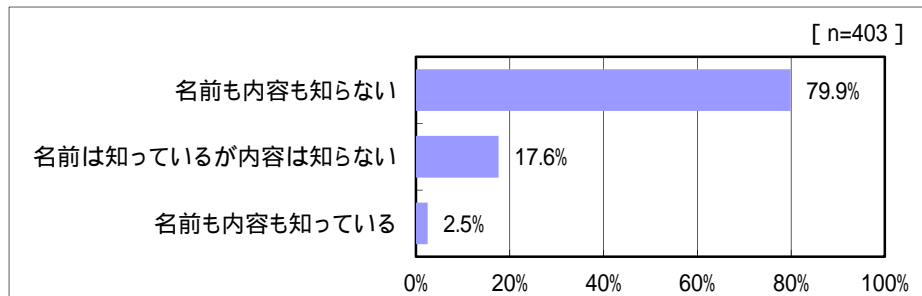


(7) 「府中市環境基本条例（平成11年制定）」の認知度（単回答）

府中市環境基本条例（平成11年制定）の認知状況については、「名前も内容も知っている」は2.5%であり、「名前も内容も知らない」が約79.9%と認知度は非常に低くなっている。

属性別にみると、性別では、「名前も内容も知らない」は女性の比率が高く、「名前は知っているが内容は知らない」は男性の比率が高くなっている。

年齢別では、高齢の世代ほど認知度が高くなる傾向にあるが、内容についての認知度はごくわずかとなっている。

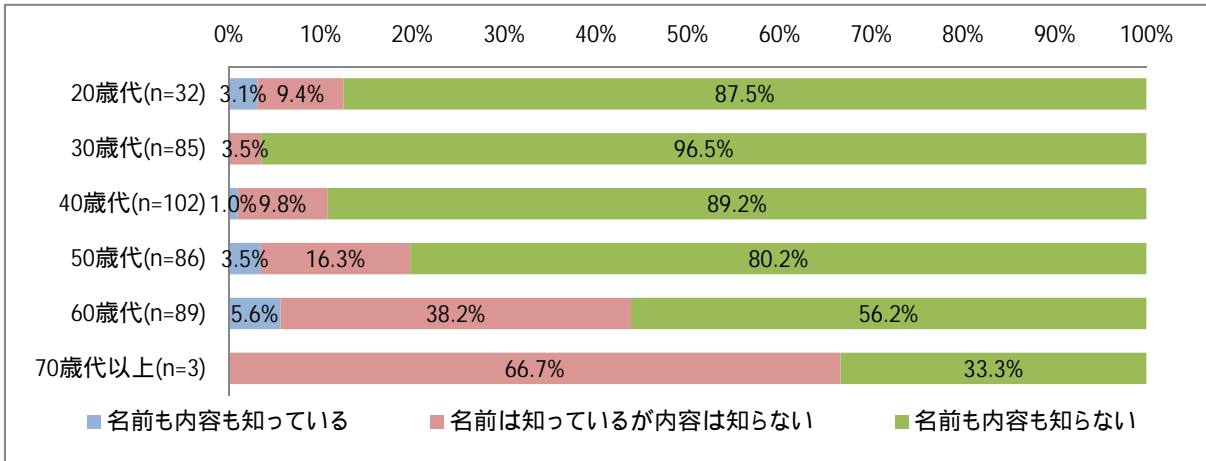
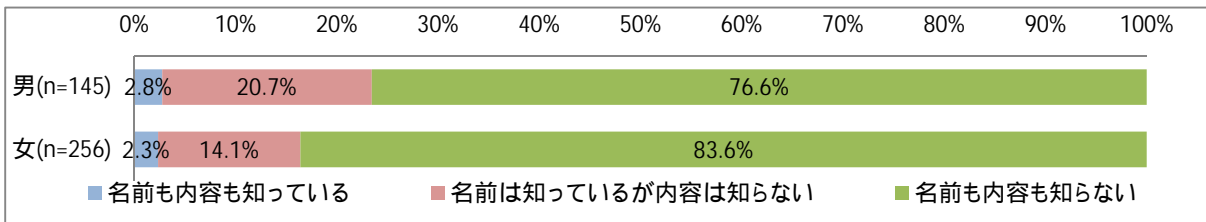
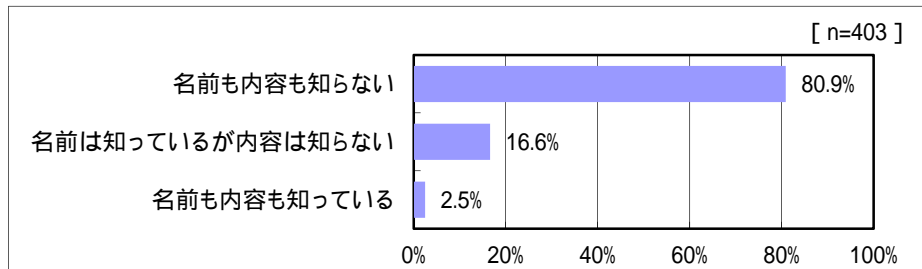


(8) 「府中市環境基本計画（平成 15 年策定）」の認知度（単回答）

府中市環境基本計画（平成 15 年策定）の認知状況については、「名前も内容も知っている」は 2.5%であり、「名前も内容も知らない」が約 80.9%と認知度は非常に低くなっている。

属性別にみると、性別では、「名前も内容も知らない」は女性の比率が高く、「名前は知っているが内容は知らない」は男性の比率が高くなっている。

年齢別では、高齢の世代ほど認知度が高くなる傾向にあるが、内容についての認知度はごくわずかとなっている。



(9) 自由回答(記述)

府中市の環境行政へのご要望や、あなたご自身のお考えをご自由にお聞かせください。
との間に、214の意見や要望等が寄せられた。(重複含む)
お寄せ頂いた意見や要望について、10の項目で分類した。

No.	項目	回答数
1	開発(整備)と保全との自然との調和、まちづくり・景観	36
2	河川・水路・道路・駐輪場・公園の整備	27
3	教育問題・環境教育、市民の自覚、ボランティア	13
4	自然環境の保全・農地の保全、環境の破壊	15
5	ゴミ問題、タバコのポイ捨て等のマナー、美化、犬の糞、カラス・毛虫等対策	39
6	環境への協働、環境美化	5
7	行政の対応について、行政への要望について	43
8	地球環境問題、循環型社会、再生可能エネルギー、リサイクル、循環型社会	9
9	交通問題(排気ガス・騒音、車問題、ちゅうバス)	12
10	その他(防犯・防災、福祉、放射能等)	15

【寄せられた意見】

府中市は、他市町村と比べても、緑が多く住みやすいと思われませんが、地域を細分化してみると、道幅の狭いところや、電柱、電線が密集しているところ等々、目につくところも多いです。これからは、景観も第一ですが、それをふまえて、防災、減災の観点からの環境行政が第一かと思われます。(八幡町2丁目は、住居が密集しているせいか、一軒火事になれば、近隣に延焼はまぬがれません。)【女,50歳代,第4地域,20年以上】
けやき並木の全面、車両通行禁止、けやきを守るために。【男,30歳代,第4地域,1年以上5年未満】
住みやすい環境整備を引き続きよろしく願います。【男,30歳代,第6地域,10年以上20年未満】
府中市は、自然が多く、道幅も広い道路が多く、住みやすいところだと気に入っています。今後更に環境が改善されるように、市民の私達も協力したいと思いますので、今後ともよろしく願います。【女,50歳代,第3地域,10年以上20年未満】
府中の中心から離れているので、なかなかイベントに参加するのは出来ないが、仕事を辞めれば別ですけど。【女,40歳代,第5地域,20年以上】
歩きタバコ、路上のタバコの徹底した取り締まりの強化と、飲食店内の禁煙、完全分煙の推進を切に願います。【女,30歳代,第4地域,1年以上5年未満】
転居してきて間もないので、あまり良くわかっておりませんが、東京都でありながらとても自然が多く、住み心地の良い町だと思っております。継続的に自然を大事にしていけることを私も願っております。【女,30歳代,第2地域,1年未満】
私はマンションに住んでいますが、街路樹が伸びて洗濯物に付きます。(7~9月)毛虫が多くて困ります。いつも伸びると私の方から伐採をお願いしていますが、こちらから依頼しなくても、時期を行政の方からきちんと調査してやってほしい。日中仕事していて、なかなか連絡することが出来ない。又、わざわざ街路樹を植えました。これまでも大変なのに増えたことで、益々虫が発生するかと思うといやになります。考えてやってほしいです。【女,50歳代,第3地域,20年以上】
大きな土地だけでなく、細部にも目を光らせてほしい。他の市町村からいつまでも憧れられる府中市を目指してほしいです。【女,30歳代,第8地域,20年以上】
大切なのは私たち市民一人ひとりの環境への取り組みへの責任感!ゴミだし、集積所の散らかり、犬の糞の放置、多摩川の工事のゴミ等、一人ひとりのマナー、意識が無【男,60歳代,第6地域,10

年以上 20 年未満】
ちゅうバスの始発が遅く、通勤、通学に使用できない。府中市全体を自転車、徒歩で安心して移動出来る歩道、サイクリングロードの設置を望む。子どもや高齢者が安心して歩けるまちづくりをお願いします。【女,40 歳代,第 2 地域,10 年以上 20 年未満】
ゴミの減量、リサイクルは、これからも努力していきたい。【女,40 歳代,第 2 地域,10 年以上 20 年未満】
夏場から秋にかけての害虫駆除。舗道の雑草をきれいにしてほしい。【女,20 歳代,第 7 地域,20 年以上】
公園の遊びかたに規制が多すぎる。大人のマナーが悪く、ゴミの散らかり。歩道に自転車を止めている。【男,30 歳代,第 2 地域,10 年以上 20 年未満】
このアンケートを見るまで、市の取り組みを知らなかったのもっと PR してほしい。【女,40 歳代,第 5 地域,1 年以上 5 年未満】
広報ふちゅうなどで取り組みの紹介や問題をわかりやすく知らせてほしい。各自治会を通して各世帯に通知。【男,50 歳代,第 2 地域,5 年以上 10 年未満】
府中の豊かな自然と遺跡、名所を PR し、府中市の利益に。【男,20 歳代,第 1 地域,10 年以上 20 年未満】
定期的に市内の現場での学習会や工場見学、公園めぐり等を通じて、意識の向上を図る。【男,60 歳代,第 1 地域,20 年以上】
他の市に比べ環境行政には力を入れていると思う。【女,60 歳代,第 3 地域,10 年以上 20 年未満】
歩きタバコ、タバコのポイ捨てが多く、とても不快。駅周辺、通学路で禁止すべき。【女,50 歳代,第 1 地域,1 年以上 5 年未満】
これ以上人口を増やさない政策を取ることが環境保全にとって最も効果的であると思う。【男,60 歳代,第 3 地域,20 年以上】
府中市民の環境意識の高さをもっと行政が生かして、更なる発展を。【女,20 歳代,第 1 地域,5 年以上 10 年未満】
環境問題は、長期に考え少しずつ積み上げていくしかないと思う。【男,50 歳代,第 3 地域,10 年以上 20 年未満】
家庭ごみを減らして、省エネに努める。【男,60 歳代,第 7 地域,20 年以上】
ゴミ箱を廃止したことで、ゴミの削減の意識が高まりよかった。歩行者は右側の看板が出来、守る人が増えたが、隣の調布市でも同じルールで広めてもらいたい。【女,40 歳代,第 2 地域,10 年以上 20 年未満】
ゴミが有料化になり、道路、歩道にゴミが増えた。緑が多いのは良いが、外灯が陰になり、夜暗い道が多く怖い。小さな交差点にミラーがない。歩道と車道の段差が激しい。甲州街道の車道が狭く、危ない。【男】
公共交通機関充実のため、ちゅうバスの本数を増やしてほしい。【男,50 歳代,第 4 地域,10 年以上 20 年未満】
府中市は、雑木林が少なく、自然の環境が在るとはいい難く、多摩や町田のような手付かずがうらやましい。【男,50 歳代,第 3 地域,20 年以上】
狭い道路（公道）に駐車する事業者へ行政と警察と連携して、指導を徹底してほしい。（旧甲州街道沿い）府中駅そばにもっと無料の駐輪場を設置してほしい。【男,60 歳代,第 2 地域,5 年以上 10 年未満】
府中市は、他の自治体よりも多くの公園を保有しているが、ドッグランがひとつもないので、設置してほしい。【男,60 歳代,第 7 地域,20 年以上】
府中のちゅうバスの経路を増やしてほしい。【女,60 歳代,第 1 地域,10 年以上 20 年未満】
府中市は、多摩川があり、歴史的建築物も多く環境もいいが、最近の人口増加に対して、周りの対応がついていない。（スーパー、病院、飲食店等）また、ケヤキ通りのチョコリンスポットの時間が短い。【女,60 歳代,第 2 地域,5 年以上 10 年未満】
ゴミの有料に伴い、確実にゴミが減少していることは、市民の意識改善が達成されたからだと思う。【男,60 歳代,第 7 地域,20 年以上】

自然を残しながらの開発をしてほしい。自然をもっと保護し、誰もが外に出掛けたくするような公園のような施設を作ってほしい。【女,20歳代,第5地域,20年以上】
子供達が環境によって何か不安と思うことのないよう環境を整えてほしい。【女,30歳代,第3地域,20年以上】
居住環境として、府中市は優れていると思うが、駅前の開発に合わせてどんどん損なわれていく気がする。【男,40歳代,第3地域,20年以上】
大国魂神社は駐車場を止めて、もっと自然に近づけてほしい。【女,60歳代,第2地域,20年以上】
府中市にゴミの焼却場を作る場所は、ないのでしょか？ただ燃やすのではなく、色々な利用が可能な焼却炉を設置している市もあるのでなぜ、府中市に出来ないのか？【女,60歳代,第2地域,20年以上】
近所に空き家が多く、物騒に感じる。ハクピシンなどがこの地域に居るのかどうか調査してほしい。放射能の最近の数値と状況を知りたい。【女,40歳代,第8地域,20年以上】
生活全般を考慮した上での環境づくりをお願いしたい。(ゴミの有料化など家計に影響)【女,30歳代,第4地域,20年以上】
ちゅうバスの本数がもっと増えたら便利だと思う。南町は府中駅へ出るのに不便。【女,60歳代,第7地域,20年以上】
エネルギーの効率的な利用のため「コジュネレーションシステム」府中駅を中心としたエリアに重点的に導入するよう進めてほしい。【女,50歳代,第6地域,20年以上】
大国魂神社やケヤキ並木などの歴史的景観の保全は素晴らしい。ごみの減量、資源ごみのリサイクルの取り組みを進めてほしい。【女,50歳代,第4地域,1年未満】
ゴミ箱の再設置。【女,20歳代,第3地域,20年以上】
道路環境の整備。緑化整備。の推進を望みます。【女,20歳代,第1地域,1年未満】
車いすでは、走行が難しい場所があるため、平らな道ができると走りやすく。また、スポーツ施設の充実を望みます。【男,30歳代,第4地域,1年以上5年未満】
環境だけでなく、楽しむことが満足できる事。街の活性化につながる事などうまくからめていくとたくさんの方が満足できる街になる。【男,30歳代,第4地域,1年未満】
温暖化防止のため、田畑や緑地をもっと増やしてほしいです。【女,40歳代,第6地域,20年以上】
府中市は、多摩川、浅間山などの自然があり、公園も多く緑豊かな市だと思います。【男,40歳代,第4地域,20年以上】
緑地化を進めることは大変なことです、子供たちが散策中に多くの「宝物」を見つけられるような街にしてほしいです。【女,30歳代,第2地域,1年未満】
現状のまま継続すべし。【男,20歳代,第7地域,20年以上】
マンションの緑の確保が義務付けられているにもかかわらず、最終的には、守られず、駐車場等になっている。行政側が弱腰で、黙認している現状では、環境行政以前である。【男,60歳代,第5地域,20年以上】
あまりよくわからない。【女,30歳代,第5地域,1年以上5年未満】
駐輪場を増やしてほしい。府中駅付近も土日駐輪場が混んでいてなかなかおけなかつたりする。甲州街道を渡る歩道橋が古く、地震などの耐久性が大丈夫なのか不安です。【女,50歳代,第2地域,20年以上】
今年の夏は異常に暑かった。外を歩くとき日傘をさしてもアスファルトの照り返しでどうしようもない。スーパーの青空駐車場や有料駐車場など1本でも木を植えること、あるいは、道路のアスファルトをはがすことを考えては。【女,50歳代,第2地域,20年以上】
がれきの処理について、市民への発表をさらに開示してほしい。甲州街道の大気汚染について、情報開示してほしい。【男,30歳代,第1地域,1年未満】
ごみの減量、リサイクルの推進は、良い事だと思いますが、路上に生ごみが散乱し野良猫やカラスが増えているように感じています。【男,60歳代,第7地域,20年以上】
あらゆる税金の無駄遣いを止め、市民のために使ってほしい。【男,30歳代,第7地域,5年以上10年未満】
何においても、中心になってやっている人だけ盛り上がっているのは全く意味がないと思います。市民のどれだけの人がこの環境行政の存在を知っているのでしょうか。【女,30歳代,第2地域,1年以上5年未満】

やっぱり府中はいいな、住みたいなと思える環境づくりをこれからもお願いします。【女,40歳代,第2地域,20年以上】
省エネルギーの機器の補助金を増やし購入しやすくしてほしい。また、歩道を整備して、自転車で出かけやすくなるといいと思う。【女,30歳代,第6地域,20年以上】
10年前は緑が多かったのに、次々マンションやアパートが建ち残念です、将来、人がいなくなってしまうのではないかと思います。【男,30歳代,第4地域,20年以上】
緑豊かで歴史ある街として残るためある程度行政が建設ラッシュを抑えることも必要だと思います。【女,30歳代,第2地域,10年以上20年未満】
散歩をしていると、道路に散乱しているごみが多くみられる。ボックスが設置されていた時は、散歩しながら拾い集めてボックスに入れたりしていた。【男,60歳代,第3地域,20年以上】
環境行政と建設関係が一体となって、府中市をどうしていくのか考えるべきである。【男,30歳代,第1地域,20年以上】
府中市外の方から府中市に入ると突然道路が整備されていて綺麗だと言っていただきます。【女,40歳代,第8地域,10年以上20年未満】
大国魂神社やケヤキ並木などの歴史的景観の保全是素晴らしい。ごみの減量、資源ごみのリサイクルの取り組みを進めてほしい。【女,30歳代,第4地域,5年以上10年未満】
府中と言う街全体を考えながら調和を取ってほしい。【女,60歳代,第6地域,20年以上】
市の環境に対する取り組みは、非常に評価できるが、自分自身が知らない施策等が多すぎることから、もっと市民にPRしてほしい。【女,30歳代,第1地域,1年以上5年未満】
野良猫を増やさないように登録制にしてください。【女,60歳代,第1地域,20年以上】
市報が配られない、うちだけ、ポステイングしていないのか、自分で手に入れるにはどうしたらいいのか。【女,30歳代,第2地域,1年以上5年未満】
東府中から府中の森公園までの通りにゴキブリが出て非常に不快である。【女,40歳代,第5地域,20年以上】
公共の場でのタバコはやめてほしい。【女,30歳代,第4地域,1年以上5年未満】
制定された条例や計画をもっとアピールしてほしい。どうして、参加するのかわからない。【女,40歳代,第4地域,20年以上】
よく活動していると思います。いつもありがとう。【男,40歳代,第3地域,10年以上20年未満】
無理のない範囲で節電、リサイクルを継続する事。外出には、徒歩を心がけています。【女,60歳代,第2地域,10年以上20年未満】
ごみ収集の袋代が結構多くかかる。もう少し安くしてほしい。【男,60歳代,第5地域,10年以上20年未満】
市民への環境活動の参加は、呼びかけるだけでなく実際に参加した人の声を聴きたいと思う。【女,30歳代,第7地域,20年以上】
環境保全センターが開設されてことは、全く知りませんでした。その内容について、具体的に教えてほしいと思います。【女,60歳代,第2地域,20年以上】
家庭にもよりますが、ゴミの散乱がひどいところがあります。【女,40歳代,第3地域,10年以上20年未満】
地域によって自然が残されている府中だと思いますので、未来の人々のためにもぜひ残してほしいです。【女,50歳代,第2地域,20年以上】
制定された条例や計画について、具体的に教えてほしい。【男,40歳代,第4地域,10年以上20年未満】
震災後、節電が求められ、家庭でもエコを考えるようになった。【女,30歳代,第4地域,20年以上】
府中市にはたくさんの公園があり、子供をたくさん遊ばせることができる。清潔な公園の維持をお願いします。【女,30歳代,第6地域,5年以上10年未満】
都内に比べ風俗店が多い【男,60歳代,第4地域,1年以上5年未満】
人見街道をできるだけ広くしてほしい。【男,50歳代,第1地域,20年以上】
武蔵野台駅を利用するところに住んでいますが、もう少し商業施設があればと思います。自然が多くよいが、冬場は17時位でも真っ暗なので、防犯の意味も兼ねて、もう少し店舗を増やしてほしい。【女,30歳代,第2地域,1年以上5年未満】

<p>家の前がバス通りで、近くにコンビニにもあり、30分以上エンジンをかけたままトラックが停車していることが多く、家の排気穴は真っ黒です。小さい喘息の子供がいて、本当に困っています。府中は幹線道路も多く、交通量も多いので、排ガス対策をしてほしい。【女,40歳代,第3地域,10年以上20年未満】</p>
<p>ゴミの収集日を増やしてください。12/30まで、燃えるゴミ、プラゴミを集めてください。【女,40歳代,第2地域,20年以上】</p>
<p>緑豊かで自然に癒されるこの住環境を大事にしていきたい。定年後は、地元の活動にぜひ参加して、何かお役に立てることをしたいと思います。府中の観光資源(多摩川、郷土の森等)をもっと宣伝して多くの人に来てもらえたらよいと思います。【女,第7地域,1年以上5年未満】</p>
<p>ガーデニングで不要になった土を、市で回収していただくと助かります。(半年に1回、各文化センターへ各自が持っていける日を設けるなど)【女,30歳代,第2地域,10年以上20年未満】</p>
<p>府中市は、比較的緑が多く、よく維持されていると思う。【女,20歳代,第5地域,20年以上】</p>
<p>府中市は、自然がたくさんあり、整備も行き渡っていて、素晴らしいまちづくりをしていると思うが、ただ駅前の環境、特に分倍河原駅は京王線と南武線の乗換駅にもかかわらず、整備が不十分な印象を受ける。駅前や商店街も、もう少し綺麗な駅や駅前であればよいと思う。【男,30歳代,第6地域,1年以上5年未満】</p>
<p>ペットの飼育が増えるとともに、ノーリードや糞の放置が増えている。府中市にも、ドッグランを作してほしい。(使用料を支払ってでも使いたいので) マナー改善につなげるなど、ペットと住みやすい街にすれば、公園整備など環境保全など、良いことにつながるはずです。</p>
<p>府中は、自然も多く、住みやすい、素晴らしい街に幸せを感じています。【女,60歳代,第2地域,20年以上】</p>
<p>最近府中市はマンション等の増加が目立ち、都市環境の急速に悪化しているように思える。人口増を目指し、行政の充実を図るのは良いが、行政が複雑になり、環境が悪化していくのは困る。今の人口(約25万人)は、市域から考えて、ほぼ適正に考えられるので、人口を増やさず、環境の悪化をこれ以上増やさない行政を求める。府中市は公共施設が多く、大変住みやすい街だと思うが、その反面府中競馬場等ギャンブルをするところも多く、都市環境が乱れる恐れも懸念されるので、その行政対策にも力を入れてほしい。【男,60歳代,第3地域,10年以上20年未満】</p>
<p>このアンケートで、いろいろ知ることになったが、行政の活動をほぼ理解していなかったのもっと市民に広く知れ渡るような、伝達方法を考えてほしい。【女,30歳代,第1地域,20年以上】</p>
<p>駅前のケヤキ並木の雰囲気はとても良く、周辺に広がっていくと良いと思う。交通量が多く、特にバスも各道路多いので、騒音、振動が木になります。自転車もとても多く、危ない。マナー指導、自転車専用道等、自転車促進と共に何か対策が必要に思う。車を利用する人、そうでない人に何かのメリットを与えて、より公共交通機関を使う促進を行うなど。農地が多く、駅前の直売所をよく利用します。放射能のテスト結果を定期的に公開して、地工場野菜利用の促進をする。【男,30歳代,第3地域,1年以上5年未満】</p>
<p>ケヤキ並木の周辺環境整備、排気ガスによるケヤキの成育のさまたげは、少しずつ改善されていると思う。更なる環境美化を期待します。【女,40歳代,第3地域,5年以上10年未満】</p>
<p>府中市には、小さな公園がいくつもあるが、あまり利用されていない。都内および市の近隣には、素晴らしい公園がいくつもある。整備の行き届いた公園がぜひほしい。低料金で誰でも気軽に利用できるものをご検討お願いいたします。【男,60歳代,第6地域,20年以上】</p>
<p>ゴミ処理は、各自治体にさせるのではなく、企業責任をもっと強める法改正を進めるよう自治体が国に要望すること。生物が多様に棲めるよう、遺伝子組み換え、コンクリート化等を進めない、自然環境を生かす暮らしを進めること。エネルギーは自然から取り入れる。【女,50歳代,第6地域,20年以上】</p>
<p>府中市内に、稲城のような高熱ゴミ焼却炉を建設してほしい。プラスチックも可燃ゴミとして出せるようにした方がゴミが減ってよいと思う。鉄道の各駅に無料の駐輪場をたくさん作ってほしい。大きな道路には、自転車専用レーンを設けてほしい。【女,40歳代,第8地域,5年以上10年未満】</p>
<p>府中駅周辺の環境整備(お洒落な店舗をたくさん増やしてケヤキ通りを綺麗に)。入居率の少ないマンションだらけ(府中市独自のやり方を考えないと、少子化でゴーストタウンになってしまう)。20号線は、非常に狭くて危ない。カタツムリが残れるような環境づくりをお願いします。(田んぼや畑は必要)。【女,50歳代,第1地域,20年以上】</p>

毎日分倍河原駅を利用しているが、歩道橋と階段の老朽化しているので、入念なメンテナンスをしてほしい。水の安全性（行政の持っている計測器で、有害物質の測定をし、数値をホームページに公表してほしい。府中市は環境行政には熱心だという印象があるので、このイメージを重視してほしい。被災地からの瓦礫の受け入れについて、安全に配慮して、キャパシティの許す限り受け入れるべきだと考える。【男,30歳代,第7地域,1年以上5年未満】
自転車、歩行者専用の道路等の改善が必要。危険を感じる。自転車利用者のマナーの改善。【女,60歳代,第2地域,10年以上20年未満】
PRが足りない。計画が始まって、展開しないと意味が無いので、発信する側がもう少しアクションを起こして。【女,20歳代,第7地域,10年以上20年未満】
自宅前に排水口があり、臭い。蓋はできないのか？家と家の間に作るべき。【女,20歳代,第1地域,10年以上20年未満】
七小通りから北山4丁目に抜ける道（朝スクールゾーン）にバスの運行が無く、車を使用するが、バスが運行してくれれば車が減り、環境に配慮できる。【男,40歳代,第5地域,20年以上】
ゴミの分別をもっと細かくし、一人ひとりがしっかり分別していくことが大切だと思う。【女,50歳代,第2地域,20年以上】
府中市の環境への取り組みは良い事だと思う。【女,20歳代,第3地域,20年以上】
ゴミの不法投棄がまだ多いので、見回りの徹底をしてほしい。【男,50歳代,第7地域,5年以上10年未満】
天神町幼稚園辺りの美術館通りにあるミラーの向きが逆ではないか？【女,30歳代,第3地域,1年以上5年未満】
一人ひとりが環境を意識し、環境活動は継続することが重要だと思う。【男,40歳代,第5地域,5年以上10年未満】
歩道の整備を早くお願いします。【男,40歳代,第3地域,10年以上20年未満】
もっと活気ある街、自然豊かな街づくりを目指してほしい。【男,20歳代,第1地域,1年未満】
表通りの並木や植込みは、よく整備されているが、横道は狭く整備されていない。【女,50歳代,第3地域,20年以上】
狭い道が多く危険、自転車専用道路の設置、整備をしてほしい。バリアフリー街づくり。案内看板や、表示に英語表記をしてほしい（外国人に優しい街づくり）。ゴミ削減のための包装の簡素化。【女,40歳代,第3地域,20年以上】
市民がもっと身近に府中を考えられる状況、行動するための手立てが必要。各家庭での太陽光発電、エネファーム等は、高額であり難しいため、発電の基地のような場所を作っていただき、それに協力するような体制があると良い。【女,50歳代,第1地域,20年以上】
コンクリートが増えてから、生き物が減ったように感じる。必要以上にコンクリート化しないでほしい。水辺を増やしてほしい。【女,20歳代,第5地域,20年以上】
駅周辺に商業が集中しているが、年輩者のことも考え、地方にも誘地すべき。【女,60歳代,第4地域,20年以上】
市民は、何をどう協力していけばいいか、わからない。【女,60歳代,第6地域,20年以上】
市の施策を知りませんでした。積極的に取り組む意識のため、もっと広報が必要だと思います。【男,50歳代,第5地域,20年以上】
府中は住みやすい街だが、外灯をもっと設置してほしい。【男,40歳代,第1地域,10年以上20年未満】
ゴミ箱の廃止で、家庭ごみの分別により周辺が綺麗になりましたが、道路へのポイ捨てが多くなっているので、何か策を考えてください。【女,60歳代,第6地域,10年以上20年未満】
かつて設置されていたゴミ箱を再度設置してほしい。オレンジと緑でいつでもゴミの分別を出来ていたし、非常に便利だった。なぜ廃止したのか？【男,20歳代,第1地域,20年以上】
緑の多い快適な街を目指して、紅葉など美しい紅葉をもっと増やしてほしい。【男,60歳代,第2地域,20年以上】
公園が1/3ぐらいになり住宅になってしまった。近隣の悪臭のため土壌調査をしてほしい。【女,40歳代,第6地域,10年以上20年未満】
府中市は、市民が強く要望している、駅前の再開発、市民病院の建設、市民墓地等を一層力を入れてくれることを望みます。【男,40歳代,第6地域,20年以上】

今後も府中に住んでいきますので、良い市にできるようお願いします。【男,30歳代,第6地域,10年以上20年未満】
今後公園整備に力を注いで、緑豊かな環境整備を望みます。【男,50歳代,第3地域,20年以上】
全体的に、府中市は行政の取り組みのおかげで、住みやすくとともに素晴らしい都市だと思います。【女,50歳代,第8地域,20年以上】
学校における学習に力を入れてほしい。【男,50歳代,第7地域,20年以上】
道にごみが多くて不快です。【女,60歳代,第3地域,20年以上】
何一つ不満はありません。【男,60歳代,第3地域,5年以上10年未満】
府中市環境活動センターのことを全く知りませんでした。これからは、そちらにも目を向け、環境基本計画のことも知りたいと思います。【女,60歳代,第5地域,20年以上】
府中市は、住みやすいまちだと思います。一生住むので、市民として協力できることは、したいと思う。【男,50歳代,第2地域,10年以上20年未満】
今までのように、緑や水の保全や歴史的景観の保全をもっとしてほしいと思います。【女,50歳代,第7地域,20年以上】
ゴミ箱を復活させてほしい。【女,40歳代,第3地域,20年以上】
ダストボックスの復活をお願いしたい。年末年始中10日も生ごみ収集が無いのでは、ある種の自衛に出なければなりません。コンビニのごみ箱がいっぱいになっているのは、そういう事では?【女,40歳代,第1地域,10年以上20年未満】
市や市民団体ができることは、限界がある。広く、市民や事業者にも生物多様性の意義を理解させ、府中市全体が一体となり、日常的に環境保全に努める。【男,60歳代,第8地域,20年以上】
府中市は、自然が多く環境が良いと思いますが、ハトのフンには困ります。【男,60歳代,第3地域,10年以上20年未満】
街の空き地に粗大ごみが捨てられているのを見かけますが、パトロールを強化して綺麗なまちにしてほしいです。【女,30歳代,第7地域,10年以上20年未満】
多摩川は、遠くイメージが無いが、もっと自由に使えるようにしてほしい。【男,40歳代,第1地域,1年以上5年未満】
文化センターは必要だが、職員は暇そうだ、もっと夜間でも使えるようにしてもらいたい。【男,50歳代,第4地域,10年以上20年未満】
府中市に住んでいながら、市の取り組みをよく知らなかった。環境整備もいいのですが、以前に比べ宅地が多くなっていませんか?人が増え住みにくくならないか心配です。【男,30歳代,第8地域,10年以上20年未満】
カエデやイチョウなど紅葉し始めるころに枝を切っている。落ち葉が大変なのはわかりますが、風情がありません。【女,60歳代,第8地域,20年以上】
自分の住む町の環境が良くなることは、嬉しいことです。【女,40歳代,第4地域,10年以上20年未満】
分別収集の推進。行政は、制度をつくり支援を行う。【男,50歳代,第2地域,20年以上】
残念ではありますが、環境条例も環境基本計画も知りませんでした。こうしたアンケートも重要ですしもっと情報を発信してください。【男,50歳代,第6地域,20年以上】
馬場大門、ケヤキ並木の根元にあるオカメツタを撤去しないでください。ケヤキが元気になるか調査しているようですが、つたも趣があって、素敵ですので共存できる道があったらいいと思います。【女,30歳代,第2地域,5年以上10年未満】
府中は、ケヤキも桜も素敵なので、維持してほしいです。【女,40歳代,第1地域,20年以上】
公園や道で見かけるエリア図が消えかかっているので気になります。【女,60歳代,第5地域,20年以上】
府中市は魅力ある街づくりをバランスよく行っていると高く評価しています。ボランティアの方々の努力だけでなく住んでいる人々の意識も高く、自分たちのまちを大切にしているのだと思います。【女,50歳代,第4地域,10年以上20年未満】
このアンケートが来るまでは、環境について考えたことが無かった。この機会に家のまわりを見回りしたいと思います。【女,60歳代,第3地域,20年以上】

校庭の緑化に疑問です。確かにCO ₂ 削減などの効果はあると思いますが、管理に手間がかかりすぎてしまい、子供が自由に使えないので、子供の運動する場、機会を奪っていると思います。【女,30歳代,第1地域,20年以上】
美しい街づくりを率先していただきたい。自然と共存し、人にやさしいまちづくりを望みます。【男,40歳代,第1地域,1年以上5年未満】
府中市の豊かな自然を守っていただきたい。【女,40歳代,第7地域,20年以上】
ごみの有料化によって、ゴミの不法投棄が目立つようになった。【女,50歳代,第7地域,20年以上】
とにかく、歩行者、自動車、自転車の交通マナーが悪すぎる。【男,30歳代,第6地域,5年以上10年未満】
行政主導でもっとわかりやすく、接しやすい方法と言葉づかいでの活動を希望します。【男,60歳代,第1地域,20年以上】
近所の公園で、子供たちがたくさん遊んでいます。このような場が、何時までもあり続けられるようにしたいものです。【女,30歳代,第1地域,20年以上】
省エネ対策をもっと市民に協力を求めるなら、助成金を出すなど対策をしていただきたいです。【女,40歳代,第1地域,20年以上】
環境問題は、一番身近な事なのに実現、協力が難しい。このアンケートを機に底辺で協力したいと思います。【女,60歳代,第2地域,20年以上】
ダストボックスの廃止やごみの有料化は、この時代には仕方がない事だと思いますが、ゴミの保管はまだまだ慣れないし、分別も難しい時がある。【女,50歳代,第3地域,20年以上】
私が思うには、人口を増やさずこの人口だけで、環境行政を守る。小さい行政で、やっていくべきだと思います。【女,60歳代,第1地域,20年以上】
私の住んでいるところは、人の性質も悪く、飼い犬のしつけもなっていない所です。だから、コミュニケーションも取れません。【女,20歳代,第2地域,5年以上10年未満】
狭い道路の改善と密集地域をなくし、消防車を入れる街にしてください。【女,40歳代,第6地域,10年以上20年未満】
環境保全に興味があるが、個人的には動けない。もっと、情報を流し、一般市民でも参加できるようにしてもらいたい。【女,40歳代,第8地域,20年以上】
このアンケートが、私のところへ来たのに戸惑っています。市民の中から無作為で何人なのか、あるいは、一定条件で選ばれたのか抽出条件を教えてください。【女,50歳代,第1地域,20年以上】
マンションが、ものすごい勢いで建っています。緑の空間が無くなるので、これ以上建てないように規制してください。【女,60歳代,第1地域,20年以上】
マイカー利用ではなく、なるべく徒歩、自転車、公共交通機関を利用しやすい街づくりのために、歩道の整備道路幅を広げるまたは、遊歩道を増やす。無料の駐輪場を増やすなどを希望します。【女,50歳代,第1地域,10年以上20年未満】
地震の災害対策も兼ねてやってほしいです。【女,60歳代,第6地域,20年以上】
畑や空き地が多いせいか夜道でかなり暗いところがあります。【女,40歳代,第1地域,1年以上5年未満】
街路樹の剪定について、夏の日影が欲しい時に剪定してしまっただけは、全く意味がない。【男,60歳代,第3地域,20年以上】
自転車で移動するときが多いのですが、歩道が狭く通りにくいところがあります。改善してください。【女,50歳代,第7地域,20年以上】
四谷一丁目のちゅうバスが30分ごとに回っていますが、1時間おきでいいのではないですか、その分巡回できない所に回すことができればいいと思います。【男,60歳代,第8地域,10年以上20年未満】
自転車、歩行者専用の道路等の改善が必要。危険を感じる。自転車利用者のマナーの改善。【女,60歳代,第7地域,20年以上】
府中市は、緑も多く、医療も子育てするには恵まれた市だと思います。欲を言えば、プロデュース力が不足しているように感じます、これは府中市に限ったことではありません。【女,30歳代,第2地域,20年以上】

近隣他市に比べると、ゴミの問題やエネルギーについて等市民の意識の低さがあるように思えます。諮問の力を活かして持続可能な社会づくりの一步を踏み出すきっかけになればいいと思います。

【女,40歳代,第4地域,10年以上20年未満】

甲州街道の騒音対策、排気ガス対策、安全対策に力を入れていただきたい。【女,30歳代,第6地域,5年以上10年未満】

6. 考察

市民は、府中市の身近な環境の印象について、府中市の環境を、「快適な環境である」、「どちらかといえば、快適な環境である」と、多くの市民が肯定的な印象を持っている。その理由については、緑が多い、自然を身近に感じるという回答や、公園が多いとの回答が多く、府中市に残された自然や緑が豊富であると感じている市民が多いものと考えられる。一方で、快適な環境ではないと考えている市民は少ないものの、騒音・振動等について気になる、交通問題に不安を感じているとの回答も寄せられており、近隣騒音などの問題や交通問題などの生活環境の改善が求められていると考えられる。

府中市に生息する生き物が減少しているかどうかという印象については、全体では、以前よりも生き物が減ったと思うという回答が多く、よくわからないという意見も多く寄せられた。なお、その内訳を見ると、50歳代以上から約半数以上が以前よりも生き物が減ったという意見が多くなっているが、20歳代～40歳代の比較的若い年齢層においても、それぞれの年代で約3割前後は生き物の減少を実感しているようであり、比較的近年においても都市化の進行、またはそれに伴う自然の減少が進んでいる様子が伺える。

府中市の特に改善や継続的な対策が必要であると思う課題については「安全な道路交通の推進」、今後も継続して重点的な取り組みを行うことが必要と思う施策については、「歩きやすく、自転車に乗りやすいまちづくりを進める」の各回答が多く、交通関連の課題について改善してほしいと望んでいる市民が多く見られた。

なお、同じく特に改善や継続的な対策が必要であると考えられている意見の中で、「自然エネルギーの利用促進」が1番目とあまり差がなく2番目に多く、さらに4番目に防災対策とまちづくりに対する意見が多くなっており、東日本大震災の発生を契機とした市民の関心が多くなってきている事が想定される。

また、府中市のランドマークともなっている「馬場大門けやき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観についての保全については、これらの歴史的な資源が市民生活の身近にある環境資源となっている事や、景観行政の推進などにより市の取り組みが推進されてきた効果が、実際の市民の目に見えている結果の表れとなっているものと考えられる。

環境に配慮した行動の実践状況として、省エネルギー機器の設置意思については、太陽光発電やクリーンエネルギー自動車（電気自動車・ハイブリットカー等）、高効率給湯器（エコキュート、エコジョーズ等）について将来導入の可能性が期待できる。なお、平成22年6月に実施された府中市地球温暖化対策地域推進計画策定のためのアンケート調査における同質問に対する結果では、これらの機器を利用したいという結果が20%前後だったのに対し、今回の調査結果では、各々の機器を利用したいという意向が、小型風力発電を除き、概ね40%～50%前後という増加傾向を示す結果となった。前回調査から約2年しか経っていない中での再調査結果において、これだけの増加傾向を示したのは、東日本大震災に端を発す

る福島第一原子力発電所の事故、その後のエネルギー需給の問題等を経験し、省エネルギー対策、再生可能エネルギーの利用等に対する市民の関心が高まってきている事が要因であると推測される。

日頃心掛けているエコライフ（環境に配慮した生活）の実践状況については、「資源になるようなものはできるだけ分別してリサイクル化に努めている」について、「実施している」との回答が約80%、「時々実施している」の回答が約17%と、何らかの取り組みを実施している市民がほとんどであり、市民のごみ問題への関心の高さと取り組みの意思が高いことがわかる。

その他、「こまめに消灯している」、「近くへは徒歩や自転車で移動している」、「買い物をする時はマイバッグを持参したり、「詰め替え商品」を購入するなど、ごみになるようなものはできるだけ買わないように努めている」、「テレビをつけっぱなしにしない」との回答が多く見られ、日常生活において意識をすれば、比較的簡単に取り組める実践メニューが高いことがわかる。また、これらの項目は、家計の節約に直接関係するため、「省エネ行動が節約につながる」といった意識により行動が実践されている可能性も推測される。

これらの傾向は、平成22年度に実施された環境省による国民調査「環境にやさしいライフスタイル実態調査」においても同様に、家庭内で日常的に出来る事についての実践割合が多い結果となっており、府中市を問わず、身近なところから始めるエコライフの実践については全国的に定着しつつある事が伺える。

一方で「自然観察会や野外環境学習会に参加するなど自然と触れ合うように努めている」、「環境に関するイベントや地域活動に参加している」といった、地域社会の連携の中で実践する「参加」型のエコライフ行動の実践者は少なく、これについても前述の国民調査の結果と同様の傾向を示しており、地域社会の中で展開される参加型のエコライフ活動について、市民が参加する、あるいは参加したくなるような仕組みやきっかけづくりを考えていく必要がある。

前述の「参加」型のエコライフ行動の実践者は少ないという事にも関連するが、「環境づくりへの参加」の意向については、活動内容によっては参加したいとの回答が多い事から、市民が興味の持つ、参加しやすい仕組みや仕掛けを講じていく必要があると考えられる。なお、参加したくない理由としては、60歳以上になると体力的に無理という理由が多く、50歳以下は多忙であり、時間がとれない事を理由に挙げている回答者が多い。一方で20歳代～40代歳で興味がないからという理由も挙げられており、若年層の地域社会における環境活動への参加を促す方策を検討する必要があると考えられる。

市民が環境づくりに参加するために、取り組むべき重点事項については、「環境保全活動を実践しているグループや市民ボランティアなどの活動に協力する」が最も多く、意見交換会や環境学習会への参加など主体的に取り組む活動より、地域の組織が行う活動に協力するという比較的、サポートに近い形での参加のスタイルを望んでいる事がわかる。

自由意見の中から、こういった内容のものなら参加したいかという関連意見を抽出してみると、「定期的な市内の現場での学習会や工場見学、公園めぐり等」、「広く、市民や事業者に生物多様性の意義を理解させ、府中市全体が一体となり、日常的に環境保全に努める。」といった事が意見として挙げられている。一方で、「どうして、参加するのかわからない。」「市民への環境活動の参加は、呼びかけるだけでなく実際に参加した人の声を聴きたい。」「市民は、

何をどう協力していけばいいかわからない。」といったような意見が見られ、まだ関心までに至っていないが、現状で関心の薄い市民においても、参加するきっかけを作ることによって、環境活動の参加が可能であるという事が想定される。望ましいと考える役割分担については、市民、事業者、行政の三者が同列で責任と行動を担う三者が協力した役割を考えている市民が多く、協働の意識は備わっているものと推測される。

府中市環境保全活動センターについては、大半の市民は認識しておらず、また、利用したい市民もほとんどいないことから、まず市民に周知するためのPRをより充実させ、利用の促進を図る必要がある。府中市環境基本計画、府中市環境基本条例についても、多くの市民は認知していない状況が見受けられる。府中市環境保全活動センターの周知も含め、市広報等での情報提供にとどまらず、インターネットの活用や、地域コミュニティにおける市民のお互いへの周知など、多面的な情報提供、共有化が求められる。

今回のアンケート結果によると、緑や自然、それを取り巻く歴史的景観などについての関心の高さが見られる一方、交通に関連する課題を挙げている市民が多いことから、自然と歴史を保全しつつ、自動車、自転車、歩行者などあらゆる視点からの交通のあり方を中心とした都市づくりを、どのように展開していくかが、府中市の地域的な課題として考えられる。

また、地域別の回答において、どの地域においても府中市を評価する点として、歴史や自然、景観と生活の調和に関する回答が多く挙げられているが、特に、府中市中心部以外の回答においてマンションの乱立による防犯上の問題や、農地や自然の減少に対する懸念、道路の安全性などに対する不満が見られ、地域により生活環境面における課題が見られる結果となった。

エコライフについては、身近に出来る取り組みに関しては、多くの市民が取り組んでいる傾向が見られたが、取り組むにあたって経済的、人的な負担が大きいものや、自らが主体的に地域や周辺を巻き込みながら取り組んでいく行動に関しては、あまり取り組みが進んでいないことがわかり、現在以上のエコライフの実践者拡大に向けた取り組みの展開が求められる。

あらゆる環境情報については、本基本計画、根拠となる基本条例、現行計画に基づく象徴的な施策の実施として立ち上がった府中市環境保全活動センターなど、すべてのものについて市民の認識は、残念ながら低い状況となっており、次期基本計画策定から、今後の取り組みの展開にあたって、常に市民への周知をどのように行っていくかを検討していく必要がある。

第 2 章 . 事業者アンケート調査の結果

1 . 事業者アンケート調査の概要

(1) 配布・回収状況

アンケートの配布・回収の状況は次のとおりである。

配布数 : 500 票 (府中市内の事業者を対象に無作為抽出)

配布・回収方法 : 調査票を送付し、郵送回収

配布・回収期間 : 2012 年 12 月に発送し、2013 年 1 月到着分をもって締切

回収数 : 138 票 (回収率 27.6%)

(2) 設問内容

アンケートの設問内容は以下のとおりである。

1 . 属性

F1 業種 (単回答)

F2 事業形態 (単回答)

F3 従業員数 (単回答)

2 . 事業所における環境問題への取り組み状況について

問 1 環境への考え方についての経営方針 (単回答)

問 2 環境に配慮した取り組みを実施する上での問題点 (複数回答)

問 3 廃棄物の処理状況 (単回答)

問 4 リサイクルの実施状況 (単回答)

問 5 リサイクルを実施するうえでの問題点 (複数回答)

問 6 事業所で実施している環境保全対策 (複数回答)

問 7 事業所で予定している環境保全対策 (複数回答)

問 8 環境マネジメントシステム (国際規格 ISO14001 規格の認証) 対応状況 (単回答)

3 . 事業所における環境保全に対する考え方について

問 9 環境保全に対する企業の役割の考え方 (複数回答)

問 10 環境保全対策を推進していくに当たっての障害 (複数回答・2 つまで)

4 . 市民・事業者・行政の連携による環境づくりへの参加について

問 11 市民・事業者の連携による自主的な環境づくり活動への参加意欲 (単回答)

問 12 事業者の自主的な環境づくりに参加したくない理由 (単回答)

問 13 環境づくりに参加するための重点事項 (複数回答・2 つまで)

問 14 役割分担の考え方 (単回答)

5 . 府中市の環境の現状や課題について

問 15 特に改善や継続的な対策が必要と考える環境課題 (複数回答)

問 16 効果があったと考える環境施策の内容 (複数回答)

問 17 今後も継続して重点的な取り組みを行うことが必要と考える環境施策 (複数回答)

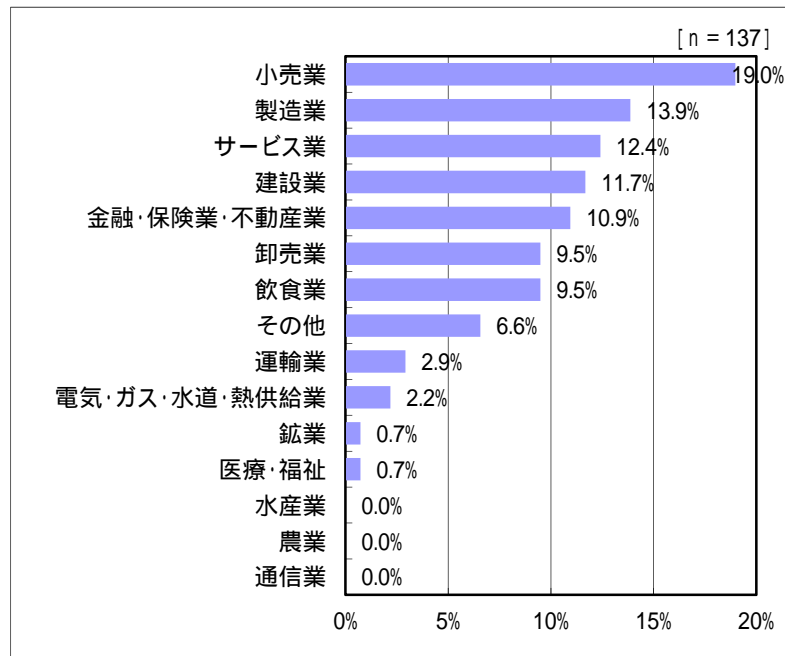
問 18 継続が必要と思う環境施策の理由 (記述)

自由回答 (記述)

2. 属性

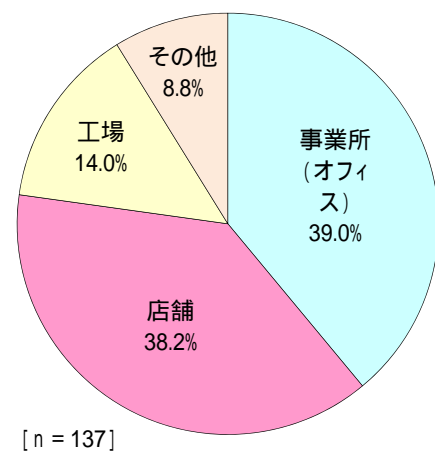
(1) 業種 (単回答)

回答者の業種は、「小売業」が 19.0%、次いで、「製造業」が 13.9%、「サービス業」が 12.4%と続いている。



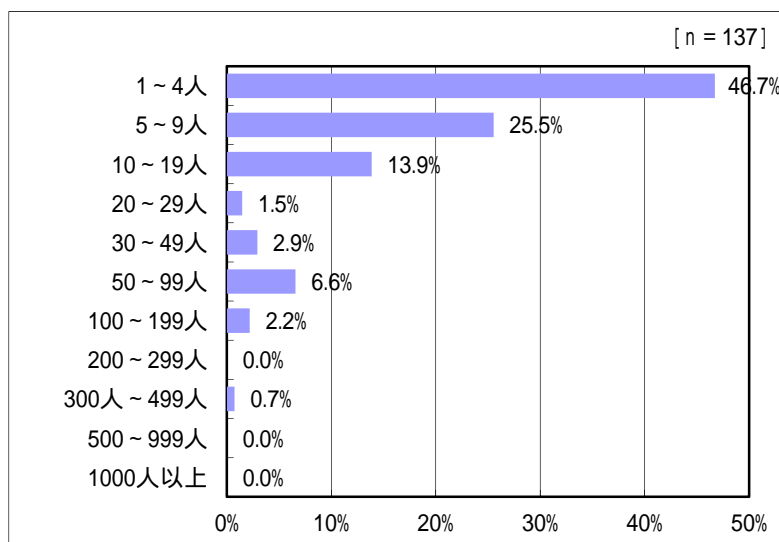
(2) 事業形態 (単回答)

事業形態については、事業所(オフィス)39.0%、次いで、店舗 38.2%、工場 14.0%、その他 8.8%の回答が続いている。事業所と店舗が大半を占め、割合でも2分している。



(3) 従業員数(単回答)

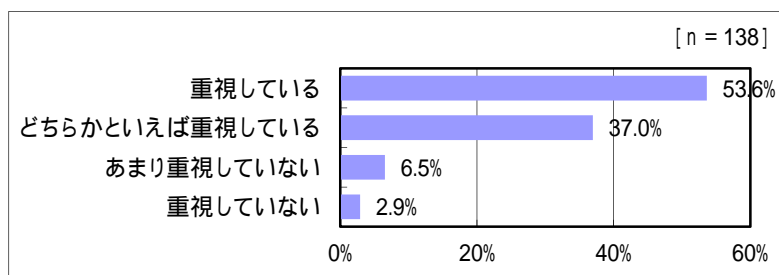
従業員数の回答では、最も多かったのが、「1~4人」が46.7%、次いで、「5~9人」が25.5%、「10~19人」が13.9%となっている。



3. 事業所における環境問題への取り組み状況について

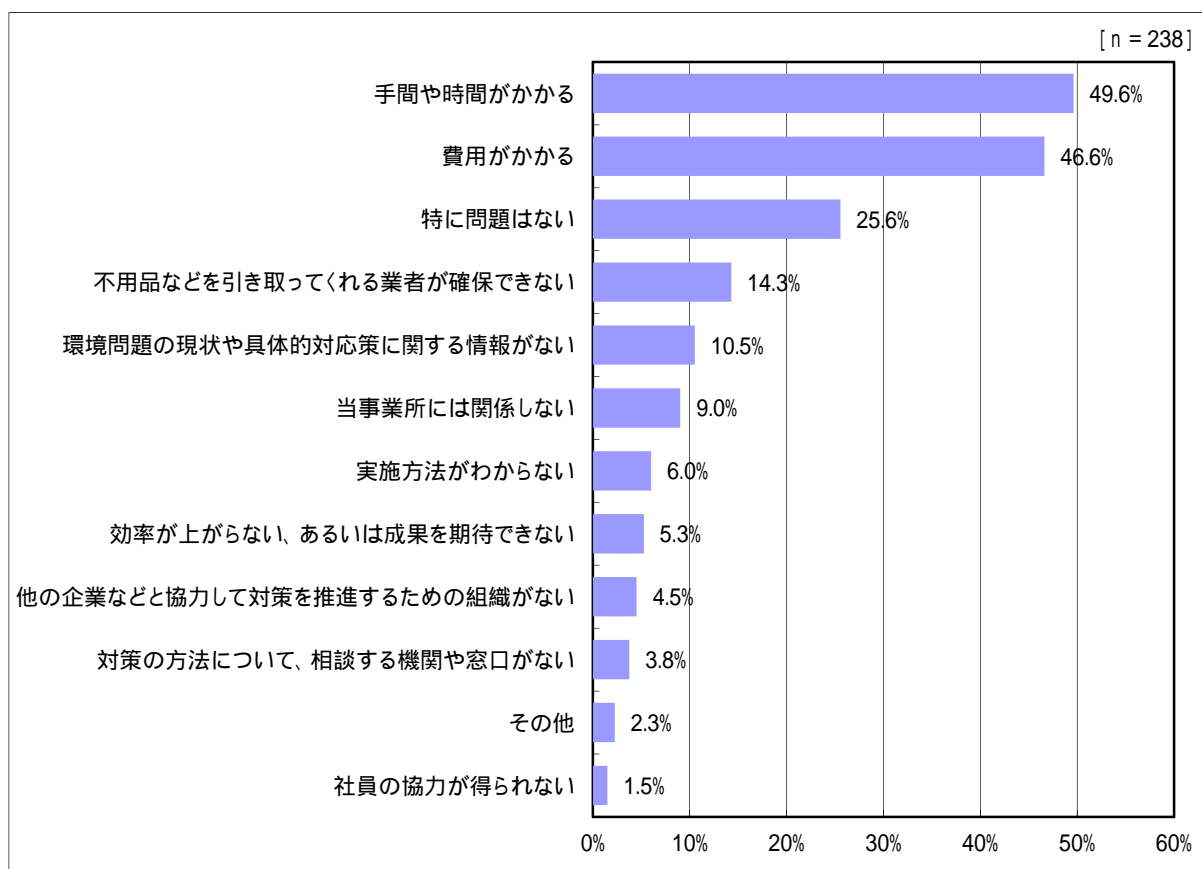
(1) 環境への考え方についての経営方針(単回答)

環境への考え方についての経営方針については、重視している 53.6%、どちらかと言えば重視している 37.0%と環境への配慮を経営方針としている事業者が大半を占めている。



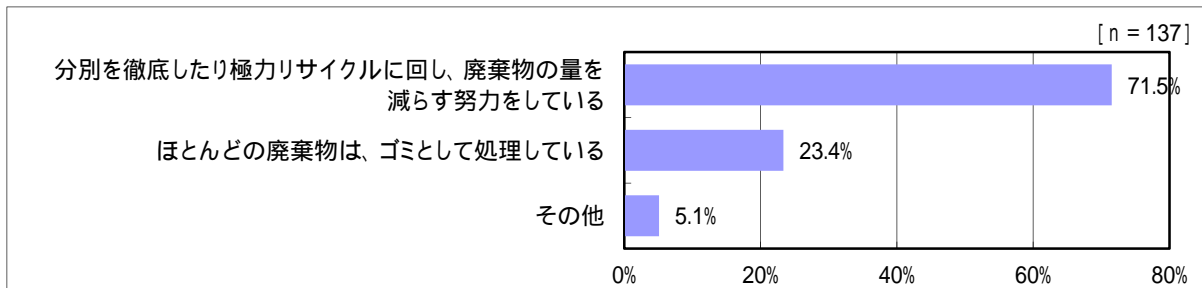
(2) 環境に配慮した取り組みを実施する上での問題点(複数回答)

環境に配慮した取り組みを実施する上での問題点については、手間や時間がかかる (49.6%) が最も回答が多く、次いで、費用がかかる (46.6%) と続いているが、特に問題はない (25.6%) との意見も寄せられている。



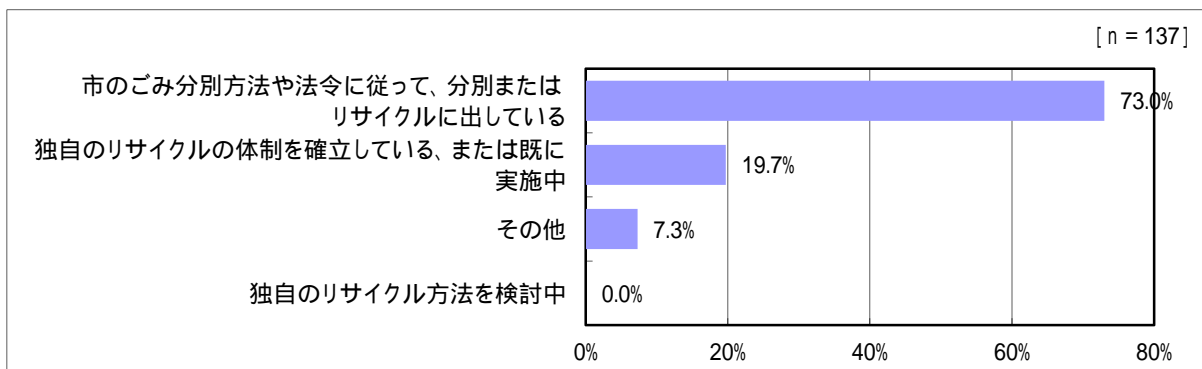
(3) 廃棄物の処理状況(単回答)

廃棄物の処理状況について、7割の事業者で「分別を徹底したり、極力リサイクルに回し、廃棄物の量を減らす努力をしている。」(71.5%)と回答している。



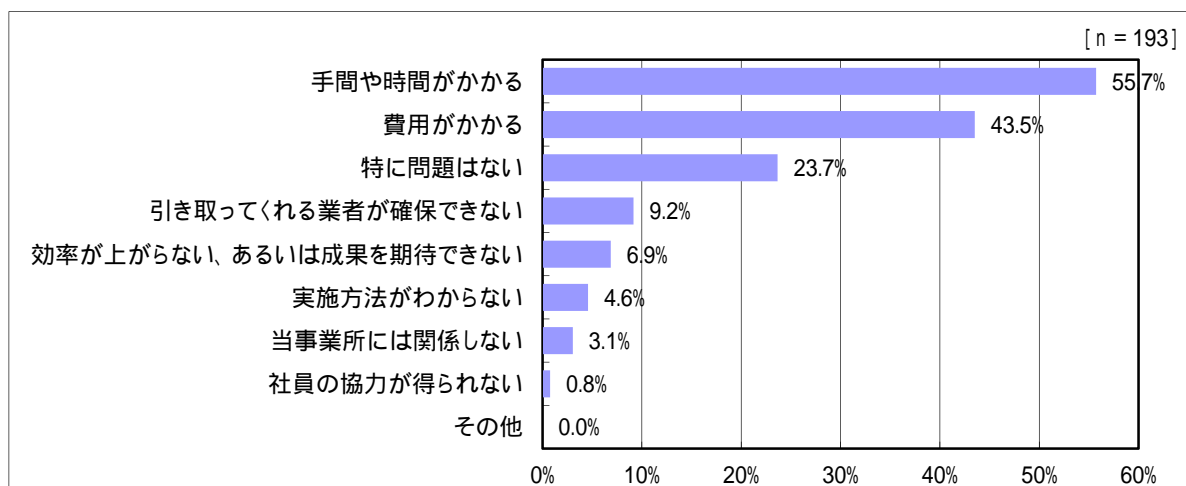
(4) リサイクルの実施状況(単回答)

リサイクル実施状況については、「市のごみ分別方法や法令にしたがって、分別またはリサイクルに出している」(73.0%)が約7割を占め、次いで、「独自のリサイクルの体制を確立している、または既に実施中」(19.7%)「その他」(7.3%)が続いている。



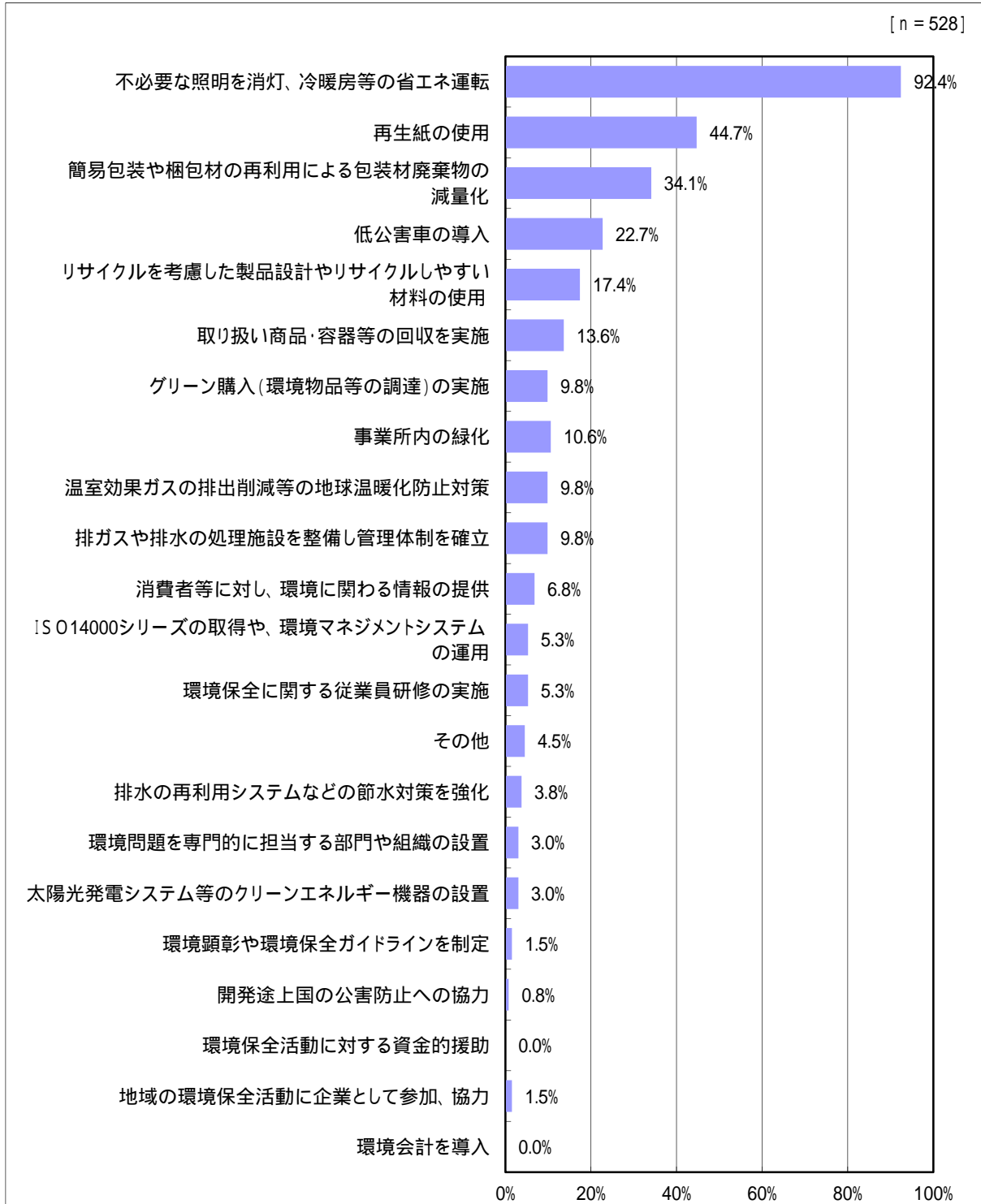
(5) リサイクルを実施するうえでの問題点(複数回答)

リサイクルを実施するうえでの問題点としては、「手間や時間がかかる」(55.7%)が過半数を占め、次いで、「費用がかかる」(43.5%)が続いている、しかし、「特に問題はない」(23.7%)との意見もあった。



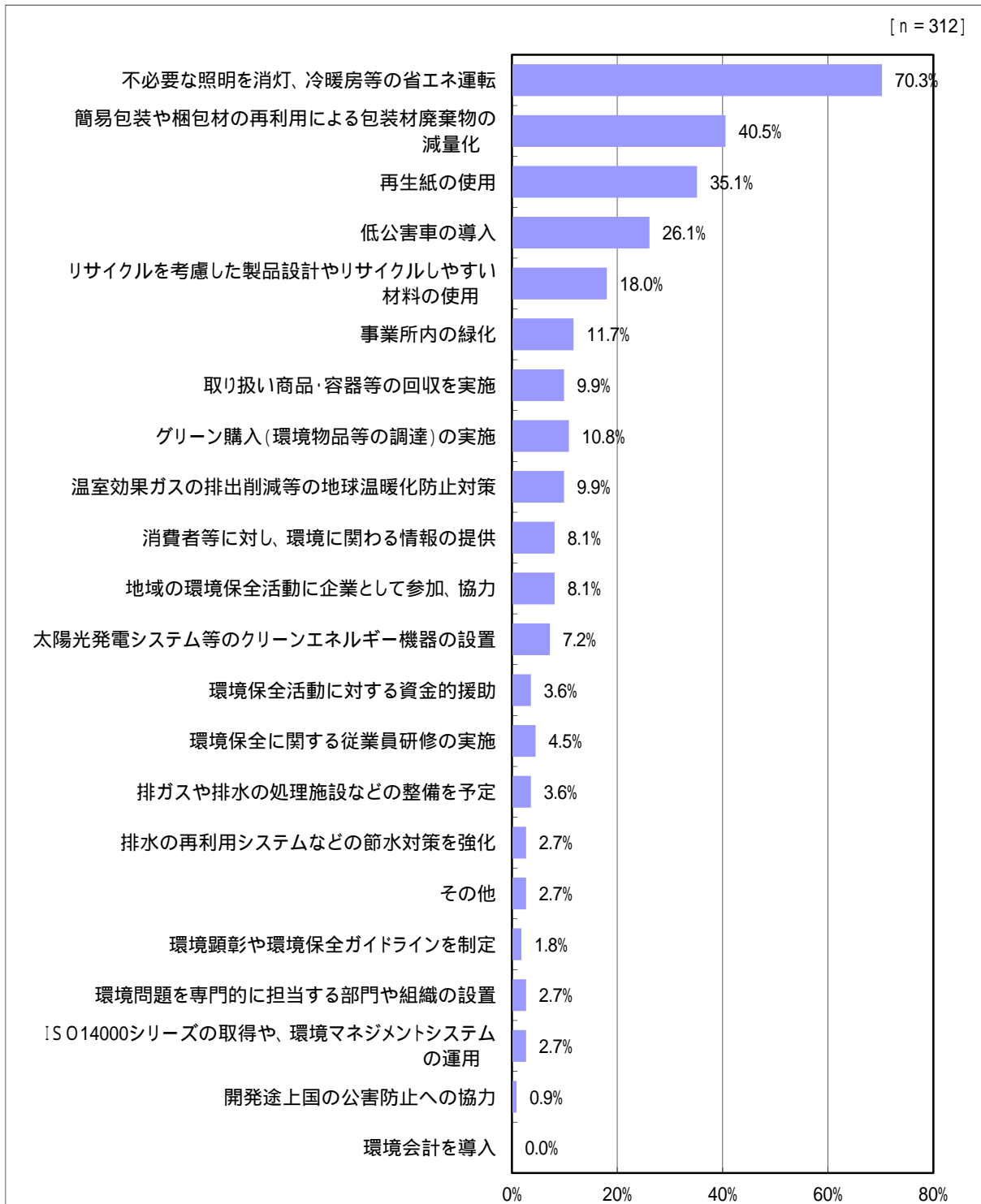
(6) 事業所で実施している環境保全対策（複数回答）

現在、事業所で実施している環境保全対策としては、「 unnecessaryな照明を消灯、冷暖房等の省エネ運転」（92.4%）「再生紙の使用」（44.7%）「簡易包装や梱包材の再利用による包装材廃棄物の減量化」（34.1%）が回答の上位となっており、取り組みやすい環境対策が上位を占めている。



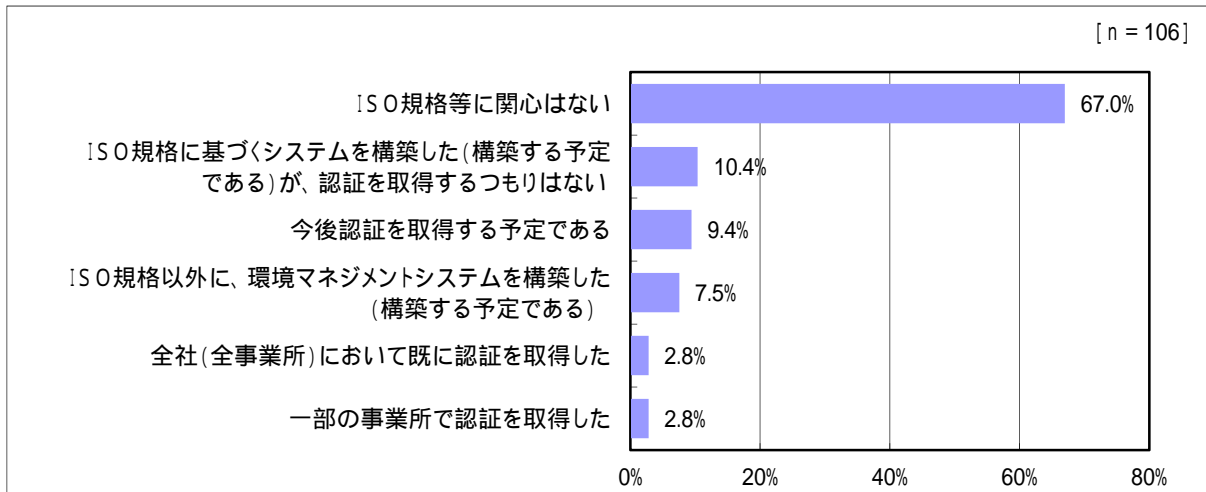
(7) 事業所で予定している環境保全対策（複数回答）

今後、事業所で予定している環境保全対策についても、同様に、「 unnecessaryな照明を消灯、冷暖房等の省エネ運転」(70.3%)「簡易包装や梱包材の再利用による包装材廃棄物の減量化」(40.5%)「再生紙の使用」(35.1%)との回答が多く寄せられ、(6) 事業所で実施している環境保全対策の回答とほぼ同じ内容の回答となった。オフィスにおける省エネ行動を中心に、身近に対応が可能なところからの取り組みを進めていくことが考えられる。



(8) 環境マネジメントシステムの (国際規格 ISO14001 規格の認証) 対応状況 (単回答)

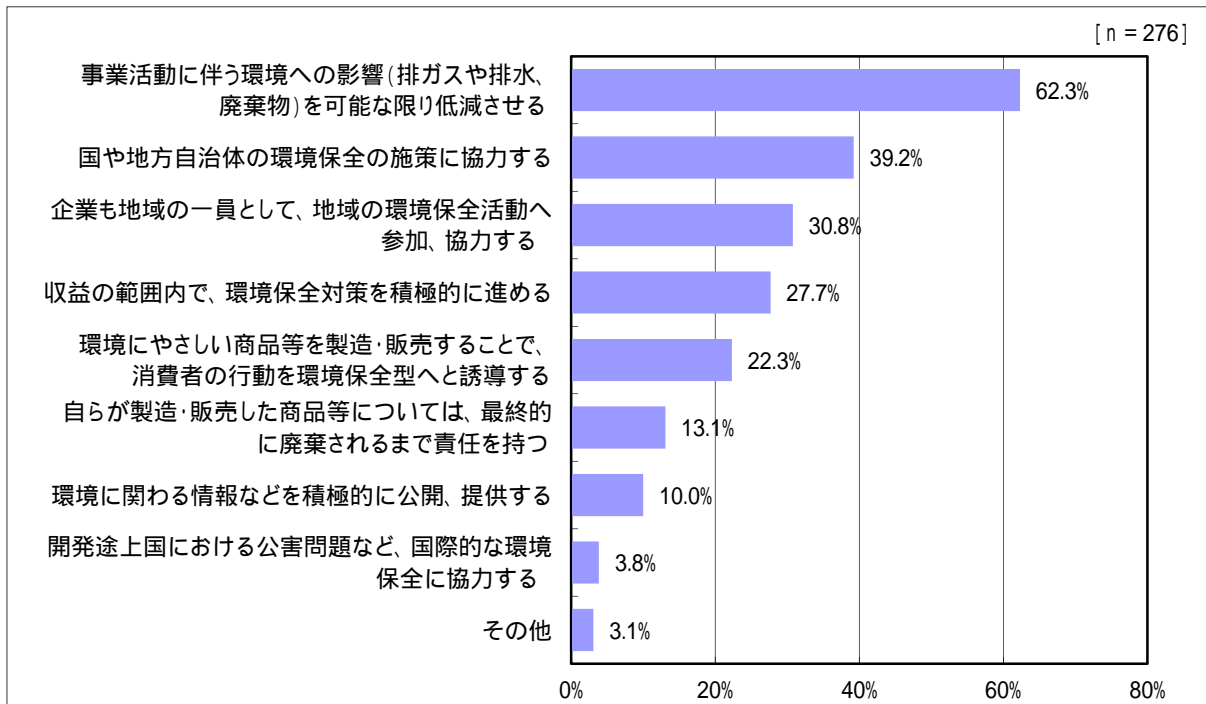
環境マネジメントシステムの対応状況については、「ISO 規格に関心が無い」(67.0%)との意見が、大半を占めているが、「ISO 規格に基づくシステムを構築した(構築する予定である) が、認証を取得するつもりはない」(10.4%) 「今後認証を取得する予定である」(9.4%) 「ISO 規格以外に、環境マネジメントシステムを構築した(構築する予定である) 」(7.5%) 「全社(全事業所) において既に認証を取得した」(2.8%) 「一部の事業所で認証を取得した」(2.8%) と、33%の事業所が環境マネジメントシステムに取り組んでいる(取り組む予定) 事が確認できる。



4 . 事業所における環境保全に対する考え方について

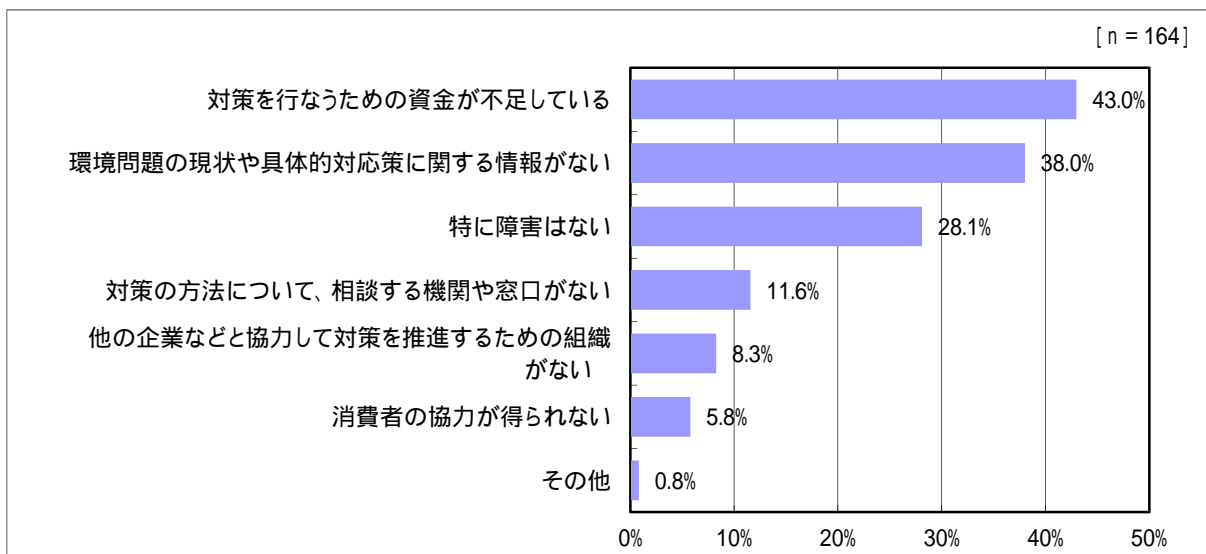
(1) 環境保全に対する企業の役割の考え方 (複数回答)

環境保全に対する企業の役割の考え方については、「事業活動に伴う環境への影響 (排ガスや排水、廃棄物) を可能な限り低減させる」(62.3%) と回答した事業者が最も多く、「国や地方自治体の環境保全の施策に協力する」(39.2%) 「企業も地域の一員として、地域の環境保全活動へ参加、協力する」(30.8%) と続いている。



(2) 環境保全対策を推進していくに当たっての障害 (複数回答・2 つまで)

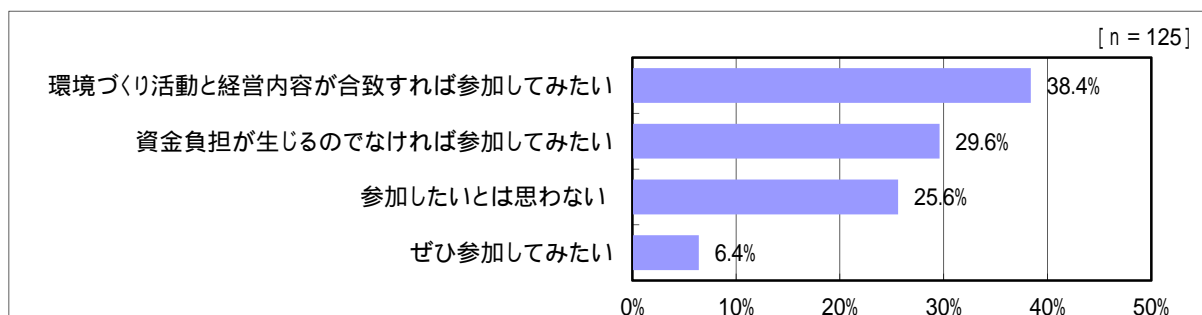
環境保全対策を推進していくに当たっての障害については、「対策を行なうための資金が不足している」(43.0%) との回答が最も多く、次いで、「環境問題の現状や具体的対策に関する情報がない」(38.0%) 「特に障害はない」(28.1%) との回答が多かった。



5. 市民・事業者・行政の連携による環境づくりへの参加について

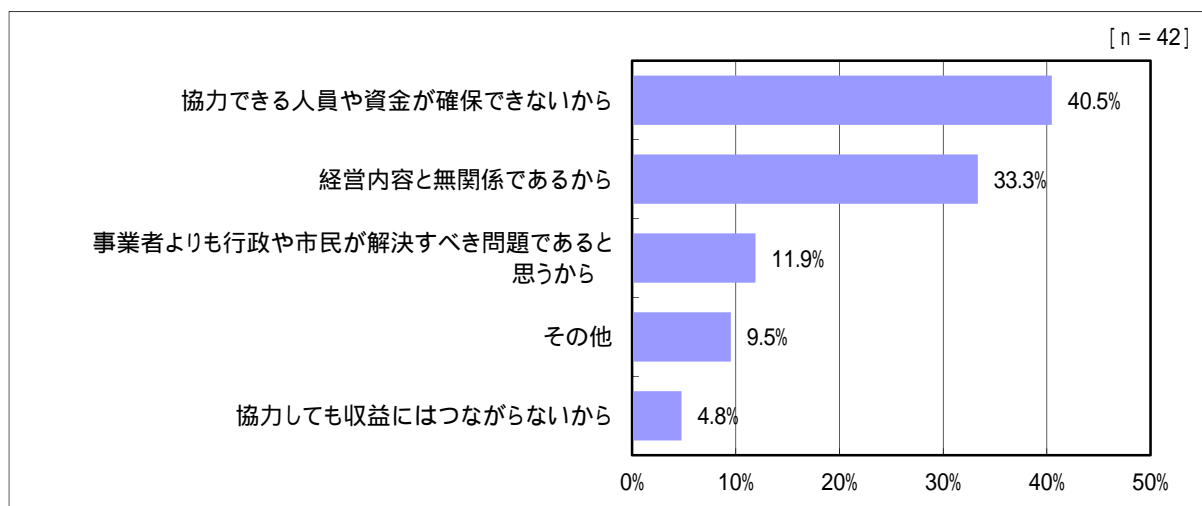
(1) 市民・事業者の連携による自主的な環境づくり活動への参加意欲（単回答）

市民・事業者の連携による自主的な環境づくり活動への参加意欲については、「環境づくり活動と経営内容が合致すれば参加してみたい」（38.4%）「資金負担が生じるのでなければ参加してみたい」（29.6%）「参加したいとは思わない」（25.6%）、との意見に分かれた。



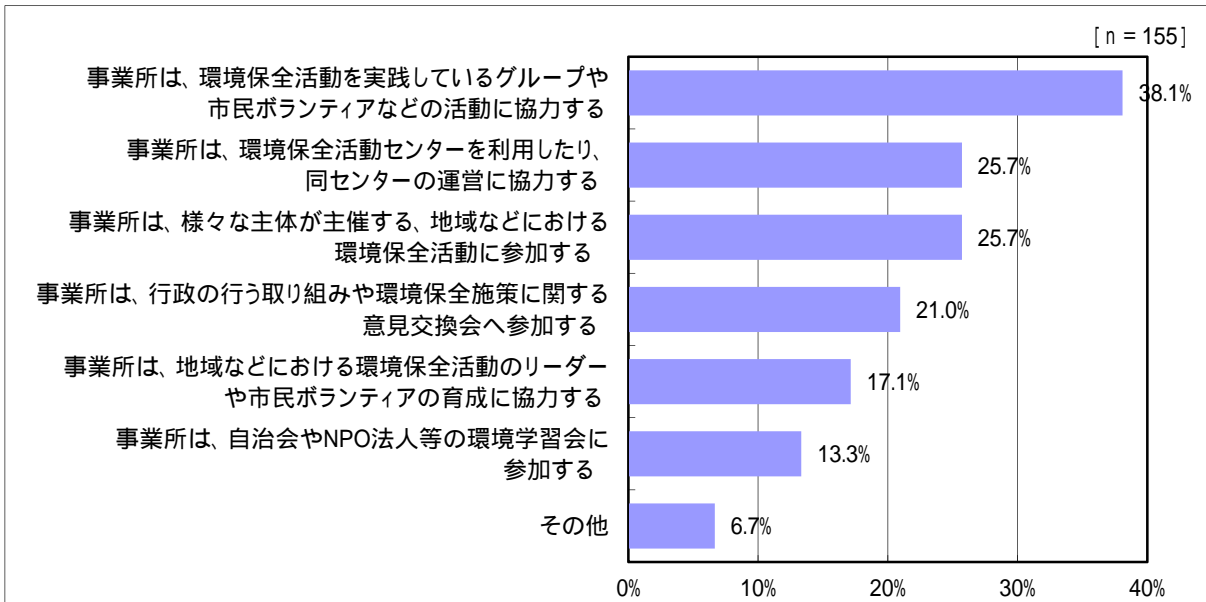
(2) 事業者の自主的な環境づくりに参加したくない理由（単回答）

環境づくり活動へ参加したくない理由として、「協力できる人員や資金が確保できないから」（40.5%）との回答が最も多く、次いで、「経営内容と無関係であるから」（33.3%）「事業者よりも行政や市民が解決すべき問題であると思うから」（11.9%）との回答が続いている。



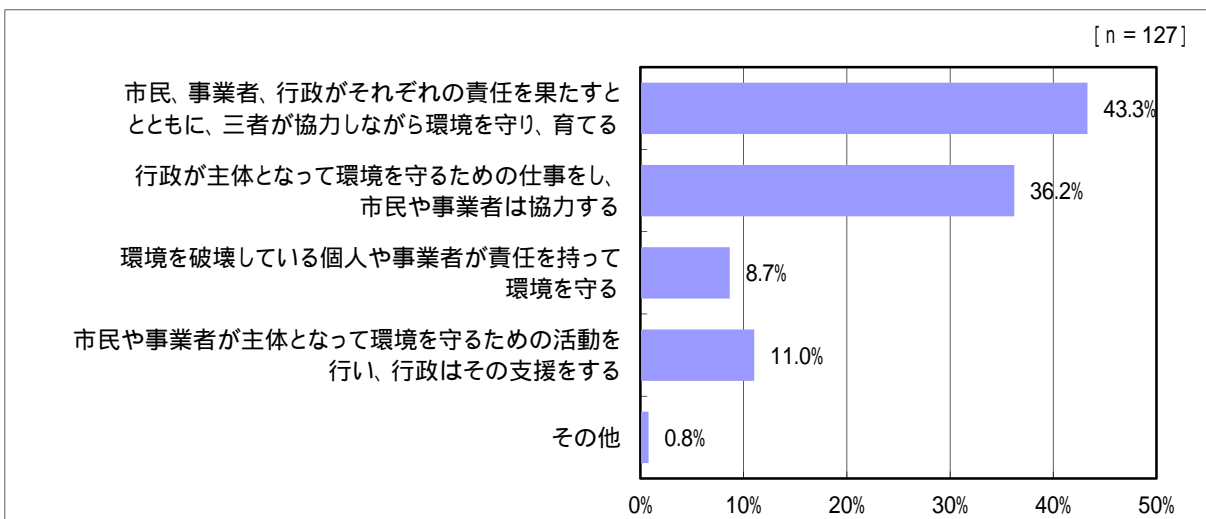
(3) 環境づくりに参加するための重点事項（複数回答・2つまで）

環境づくりに参加するための重点事項については、「事業所は、環境保全活動を実践しているグループや市民ボランティアなどの活動に協力する」（38.1%）の回答が最も多く、次いで、「事業所は、環境保全活動センターを利用したり、同センターの運営に協力する」（25.7%）「事業所は、様々な主体が主催する、地域などにおける環境保全活動に参加する」（25.7%）「事業所は、行政の行う取り組みや環境保全施策に関する意見交換会へ参加する」（21.0%）との回答が続いている。



(4) 役割分担の考え方（単回答）

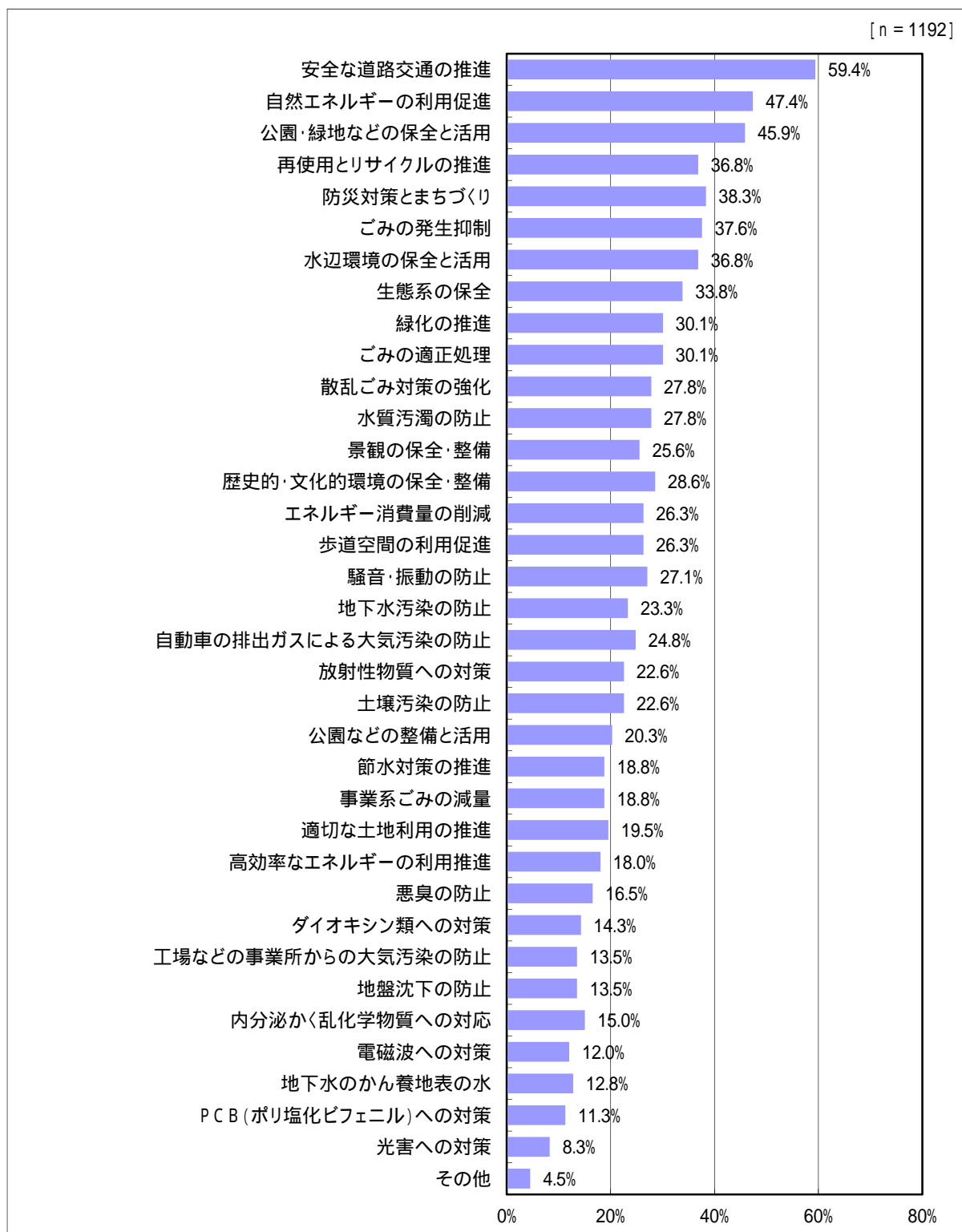
役割分担の考え方については、「市民、事業者、行政がそれぞれの責任を果たすとともに、三者が協力しながら環境を守り育てる」（43.3%）との回答が最も多く、次いで、「行政が主体となって環境を守るための仕事をし、市民や事業者は協力する」（36.2%）となり、事業者による考え方が二分する回答となっている。



6 . 府中市の環境の現状や課題について

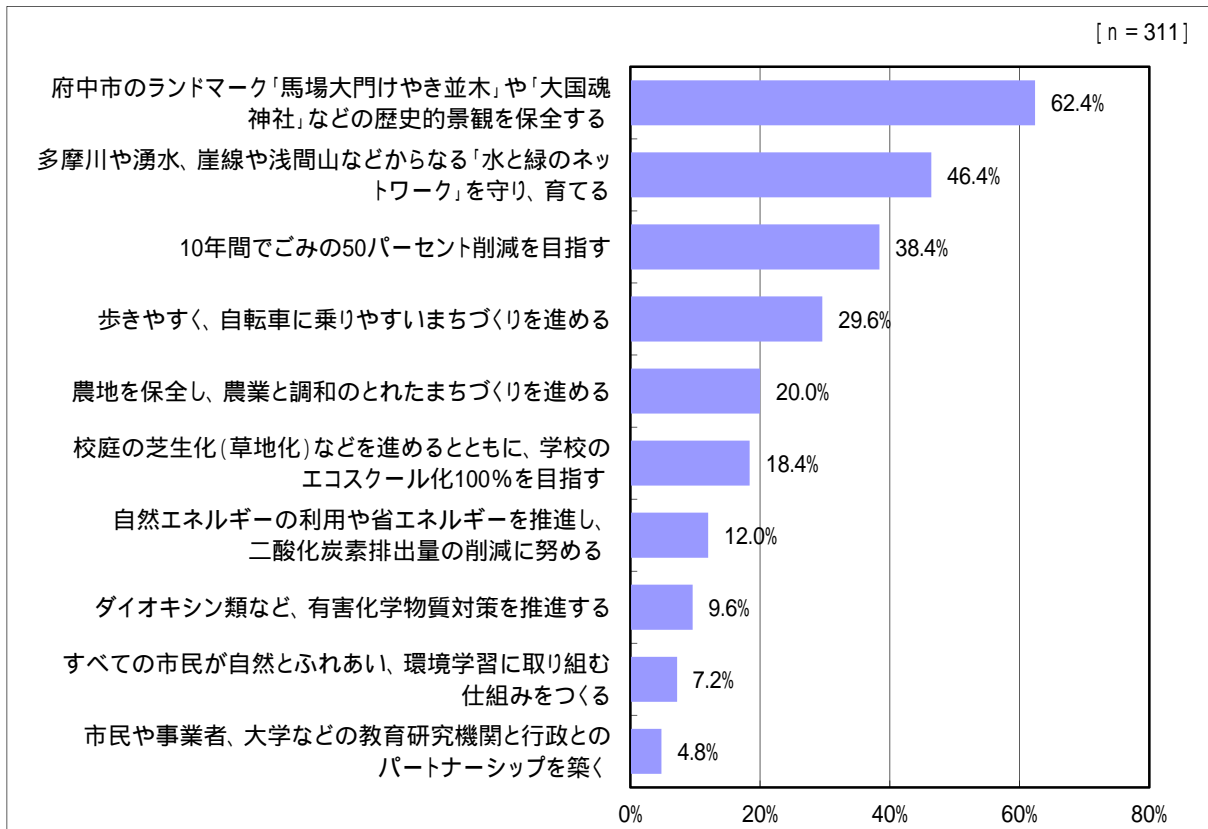
(1) 特に改善や継続的な対策が必要と考える環境課題 (複数回答)

特に改善や継続的な対策が必要と考える環境課題については、「安全な道路交通の推進」(59.4%) との回答が最も多く、次いで、「自然エネルギーの利用促進」(47.4%) 「公園緑地などの保全と活用」(45.9%) の回答が続いている。



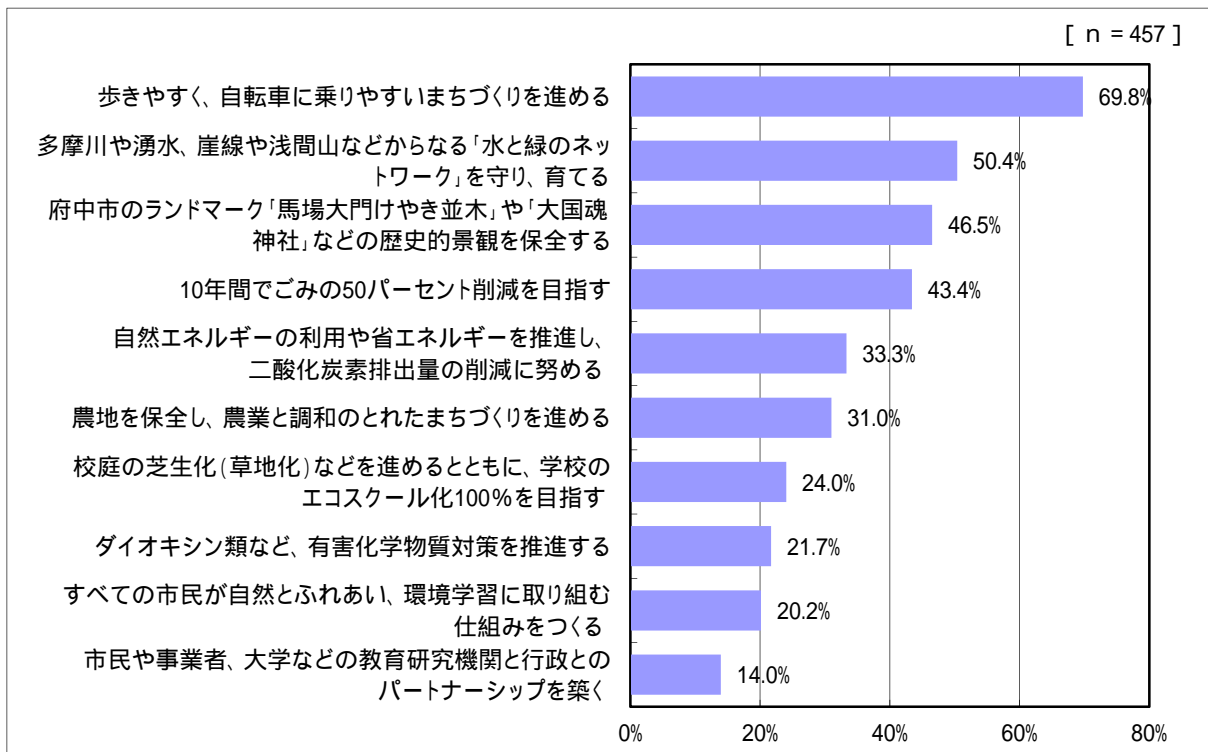
(2) 効果があったと考える環境施策の内容(複数回答)

効果があったと思う重点施策の内容については、「府中市のランドマーク「馬場大門けやき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観を保全する」(62.4%)との回答が最も多く、次いで、「多摩川や湧水、崖線や浅間山などからなる「水と緑のネットワーク」を守り、育てる」(46.4%)、「10年間でごみ50パーセント削減を目指す」(38.4%)の回答が続いている。



(3) 今後も継続して重点的な取り組みを行うことが必要と考える環境施策（複数回答）

今後も継続して重点的な取り組みを行うことが必要と考える施策については、「歩きやすく、自転車に乗りやすいまちづくりを進める」（69.8%）との回答が最も多く、次いで、「多摩川や湧水、崖線や浅間山などからなる「水と緑のネットワーク」を守り、育てる」（50.4%）「府中市のランドマーク「馬場大門けやき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観を保全する」（46.5%）の回答が続いている。「歩きやすく、自転車に乗りやすいまちづくりを進める」については、市民アンケートについても、継続して取り組みを行ってほしい重点施策の最上位になっており、市民・事業者とも道路環境の整備が重要と考えられていると推測できる。



(4) 継続が必要と思う重点施策の理由(記述)

継続が必要と思う施策の理由は、78回答(重複含む)寄せられ、「歩きやすく、自転車に乗りやすいまちづくりを進めます。」の回答が32件、次いで、「農地を保全し、農業と調和のとれたまちづくりを進めます。」の回答が10件、「10年間でごみの50パーセント削減を目指します。」の回答が9件あった。

継続が必要と思う施策の理由について、回答が多かった主な内容を以下に示す。

【回答が多かった主な内容】

多磨川や湧水、崖線や浅間山などからなる「水と緑のネットワーク」を守り、育てます。
これらの取り組みは、見直しをしながら継続的に取り組むことが必要
今後も引き続き必要と思ったから
府中市のハゲ下の水路にホテルが飛ぶようになるといいなと思う時があります
府中市のランドマーク「馬場大門けやき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観を保全します。
景観のためにも、地中化を進めるべき
豊かな文化と歴史の街として、市民・事業者として、一層の関心を持って、快適な街づくりに努めたい
府中市にあって他市にまねできないことは歴史的なことであり、商工業においても、それを中心とした街づくりが必要
歩きやすく、自転車に乗りやすいまちづくりを進めます。
まだまだ自動車中心である
今よりもっと歩道、自転車道、車道と分け分けしていければ、事故等も起きなくなると思う
自転車道を多少狭くしても自転車専用レーンを必要などところについては設けた方がよい
自転車がまだ安心して車道を走れないため、歩く人も安心して歩けない
歩行者、自転車、ドライバーの立場で危険な思いを何度もしている(道路状況のせいだけではなく、マナーの問題でもあるが)
道路は車や自転車が主体となっており、歩行者が本当に安全で歩きやすい状態になっていない
ダイオキシン類など、有害化学物質対策を推進します。
ダイオキシン、有害化学物質等での空気の汚れを定期的調査してほしい
これらの取り組みは、見直しをしながら継続的に取り組むことが必要
多磨川の水質汚染に問題があると聞く
10年間でごみの50パーセント削減を目指します。
ゴミ減量は、身近な問題でそれぞれの意識で結果の期待できることだから
ゴミの減量については、一人ひとりの意識にかかわる問題なので、余分を買わない、必要なものを必要なだけ買うという意識がないと、なかなか減らないと思う
ゴミ減量については、今よりもっと取り組んで行く事が必要
自然エネルギーの利用や省エネルギーを推進し、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
今後、原子力に頼った電力を利用するのではなく、府中市で使用する電力は、府中市で可能な限りまかなうべきと考える
自然エネルギーの利用や省エネルギーをもっと推進すべきと思う
未来に向けて、子供達のために推進すべき
農地を保全し、農業と調和のとれたまちづくりを進めます。
都内のようにびっしり建物が建ってしまうのは、いかがなものか
農地を保全し、農業と調和の取れたまちづくり
少しの畑でもここ何年か宅地化が進んで、府中の自然が無くなった

校庭の芝生化（草地化）などを進めるとともに、学校のエコスクール化 100%を目指します。
市内における小学校、中学校における校庭の芝生化を進めていただければ幸いに存じます
実施されていないところでも、順次推進して学校内の緑化運動に発展すればよい環境対策のひとつになるのではと考えております
すべての市民が自然とふれあい、環境学習に取り組む仕組みをつくります。
これらの取り組みは、見直しをしながら継続的に取り組むことが必要
市民や事業者、大学などの教育研究機関と行政とのパートナーシップを築きます。
市民も一体となり、努力すべきだと思います

(5) 自由意見（記述）

府中市の環境行政へのご要望や、貴事業所のお考えをご自由にお聞かせください。との間に、27 の意見や要望等が寄せられた。（重複含む）

お寄せ頂いた意見や要望について、8 項目で分類した。

No.	項目	回答数
1	開発（整備）と保全との自然との調和、まちづくり・景観	5
2	道路・公園の整備	2
3	ゴミ問題、タバコのポイ捨て、美化、ペットの糞	9
4	環境への協働、環境美化	2
5	行政の対応について、行政への要望について	3
6	地球環境問題、循環型社会、再生可能エネルギー、リサイクル、循環型社会	3
7	交通問題（排気ガス・騒音、車問題、自転車）	2
8	その他（防犯・防災、福祉、放射能等）	1

【寄せられた意見】

「6つの基本方針」こそが市民の行政に是非行動を起こしてほしいことだと思います。私共は小さな事業所ですが、自分達で出来ることはやり、協力しなければならないところは、しっかり市民である以上やり、住み良い町にしてほしいと思います。そして、無駄なお金は使わず、生きたお金を使ってください。【小売業,店舗,1~4人】
一方通行入口の進入禁止目印の徹底【小売業,店舗,1~4人】
犬の糞が多すぎる。府中市民として恥ずかしい。ゴミの回収にまだなれていないのか、道路にゴミを捨てているのを見ると、情けない。まず、道路にゴミを捨てないように徹底すべき。【建設業,事業所(オフィス),10~19人】
環境にやさしい、リサイクルガソリン、電気自動車等、市民にわかるような事業展開してほしい。学校や文化センターなどの屋上に太陽光発電。【飲食業,店舗,5~9人】
公園と緑の確保は、すばらしい。東京で最も放置自転車の少なく、安心して自転車が通れる市を目指し、自転車活用 1 の府中市を期待する。【サービス業,事業所(オフィス),1~4人】
ゴミ減量とリサイクル推進は、行政の努力が大きいと感じる。【その他,事業所(オフィス),5~9人】
最近道路側面の雑草が目余る府中市のイメージが台無しです。【サービス業,工場,1~4人】
産業廃棄物とリサイクル分別作業に今後とも努めて考慮し、ゴミの減少化に協力出来れば良いと存じております。廃棄物の減少とともに、市内の緑地化の推進が強化されたら幸いに存じます。【製造業,工場,1~4人】
資源循環（リサイクルと再生品の使用）を強力にアピールすべき。【卸売業,工場,10~19人】

自治会で勝手に決めて困るのは自分達である。山も富士山も見えなくなって、説得の仕方も強引だと思う。【金融・保険業・不動産業,その他,】
事務所でのゴミ(粗大ゴミ含む)の出し方、収集についてもう少し出しやすいと良いと思う。事務所内には、それぞれの市、他の方が集まっているため、ゴミの分別がそれぞれ違うため、出し方が細かくて大変困っています。【金融・保険業・不動産業,事業所(オフィス),5~9人】
住居地域の照明等もっと明るくすべきだと思います。【小売業,店舗,1~4人】
新聞など資源ごみの回収数を多くする。(月1回は少ない)【サービス業,その他,10~19人】
税金を無駄に使わなければ良いです。【小売業,店舗,1~4人】
ドイツのように太陽光発電の買い取りを高く設定すれば、もっと普及すると思うし、その情報が知りたい。【サービス業,事業所(オフィス),5~9人】
道路わきの排水口の落葉や泥がつかまっていて、水溜りがいつまでもひかないところをよく見かけます。春は新芽がつかまったりするので、除去などの対策をお願いします。【サービス業,店舗,1~4人】
日曜・祭日のケヤキ並木の車両通行止めは、両サイドの道を歩く人が多く、意味が無い。中央の道路は車が止めているため、周りの狭い道が混み、人が通行できないところが多くなって危険。【小売業,店舗,5~9人】
人に優しい街であってほしい。【小売業,事業所(オフィス),1~4人】
風俗事業者の取締りをお願いします。【飲食業,店舗,10~19人】
府中駅周辺に自転車置き場をもっと作ってほしい。(自転車が散乱し、環境が悪くなる)【飲食業,店舗,1~4人】
府中市が取り組んでいるゴミの発生抑制に協力しておりますが、不法投棄があった場合に相談などをしても、全く協力していただけない。不法投棄対策にもっと取り組んでほしい。【金融・保険業・不動産業,事業所(オフィス),5~9人】
府中市は、緑も多く、とても住み良い環境。今後も木を大切に。【その他,事業所(オフィス),5~9人】
府中市は他市に比べて、よく頑張っていると思う。これからも市民のため、そして日本のため、世界のため、地球のために頑張ってください。【製造業,工場,1~4人】
府中に引越して来て、ゴミ袋有料に最初驚きましたが、今ではゴミを減らす努力をしています。良い事だと思います。【店舗,5~9人】
府中本町駅東側のマンション開発を許可したのは最悪。歴史的遺構のイメージを台無しにし、優れた景観を連想することもできなくなった。(観光資源としてもNG)崖線を復元するなどの手立てをとるべきだった。このうちは、遺跡を保護しつつ、府中市南部の景観が楽しめる展望台もつくるべき?【小売業,店舗,1~4人】

7. 考察

今回のアンケートの回答者については、一部大企業が含まれるものの、概ね中小企業が中心となった。

事業所における環境への考え方について、大半の事業所において、重視しているもしくは、どちらかと言えば重視している状況にある事が確認された。しかしながら、環境に配慮した取り組みを実施する上での問題点については、手間や時間がかかる、費用がかかるといった、資金の確保や、直接的な利益と相反する点を課題としてあげる事業所が多く、例えば環境ビジネスの展開など、収益のバランスがとれる事につながる環境保全行動の促進や、環境優先の意識の向上が図れるような環境づくりなど、事業者が積極的に、無理なく環境保全に取り組める仕組み作りが求められている。

廃棄物の処理状況について、7割の事業者で「分別を徹底したり、極力リサイクルに回すなど、廃棄物の量を減らす努力をしている」との回答があった。これは、身近なところからできる取り組みやすい項目という面と、廃棄物の処理に係る経費の削減という面から、積極的に取り組んでいる項目として上げられたのではないかと考えられる。ただし、実施するう

えでの問題点としては、「手間や時間がかかる」「費用がかかる」との回答が多く、やはり、資金的な課題や、収益とのバランスを、取り組みが進まない理由として挙げていることがわかる。

事業所で実施している環境保全対策については、「不必要な照明を消したり、冷暖房などの省エネ運転などを行なっている」「事業所で使用する用紙などに再生紙を使用している」「簡易包装や梱包材の再利用による包装材廃棄物の減量化」との回答が上位であり、どちらかというオフィスにおける職員の身近な取り組みが可能な項目の実践が多く見られた。

環境マネジメントシステムの対応については、「関心が無い」との回答が約7割と多く、現時点では、環境マネジメントシステムの導入を視野にいたした企業活動の実践状況は、未だ比較的大きな企業に留まっていることがわかる。大企業については、すでに環境マネジメントシステムを取得されている事が考えられる中、今後は、中小企業に対しての普及を促進していくことが求められる。

環境保全に対する企業の役割の考え方については、「事業活動に伴う環境への影響（排ガスや排水、廃棄物）を可能な限り低減させる」との回答が多く、事業行為に伴う環境への負荷については、自己責任に基づき対応したいとの認識があると考えられる。

環境保全対策を推進していくに当たっての障害では、「対策を行なうための資金不足や環境問題の現状や、具体的対策に関する情報がない」との回答が多く、資金面における仕組みの構築や、より充実した環境情報の提供が求められる。

環境づくりへの参加については、「環境づくり活動と経営内容が合致すれば参加してみたい」「資金負担が生じるのでなければ参加してみたい」との回答が多く、参加するための理由付けや条件が合致できれば、参加者が多く望める可能性があると考えられる。

事業者の自主的な環境づくりに参加したくない理由としては、「協力できる人員や資金が確保できない」「経営内容と無関係である」との回答が多く、事業活動に何らか有益に結びつく環境を提供していきながら、参加事業者を増やしていく事が求められる。

役割分担の考え方については、「市民、事業者、行政の三者協力」を考えている事業者が多く、協働の意識は備わっているものと推測される。協働に事業者が参画しやすい仕組みや土台作りが必要である。

府中市の特に改善や継続的な対策が必要であると思う課題、もしくは、今後も継続して重点的な取り組みを行うことが必要と思う施策については、やはり、市民の意見と同じく、交通に関連する課題について改善してほしいと望んでいる事業者が多い。

また、効果があったと考えられる施策については、市民と同様に、府中市のランドマークである「馬場大門けやき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観についての保全が多い。

今回のアンケート結果は、中小企業からの回答が多かったが、身近に実践が出来る環境保全行動に取り組んではいるものの、設備投資がかかるもの、環境マネジメントシステムの導入のなど、費用や人手がかかる理由から実践状況や、実践の意向は少ない状況があった。

大企業については、市民、事業者、行政の三者の中でも、現在では地域の環境づくりの先導的な役割を担っている状況にもある。しかしながら、中小企業が環境保全行動を実践していく事を展開していくにあたっての課題は多く、事業者間や、市民、事業者、行政の三者間による様々な情報提供や情報交換を行いながら、どんな企業も無理なく実践できる行動を増やしていく事が求められる。

第3章 農業従事者アンケート調査の結果

1. 農業従事者アンケート調査の概要

(1) 配布・回収状況

アンケートの配布・回収の状況は次のとおりである。

- 配布数 : 17 票 (府中市内の農業従事者を対象に無作為抽出)
配布・回収方法 : 調査票を送付し、郵送回収
配布・回収期間 : 2012 年 1 月に発送し、2013 年 2 月到着分をもって締切
回収数 : 12 票 (回収率 70.6%)

(2) 設問内容

アンケートの設問内容は以下のとおりである。

1. 属性

- F1 性別 (単回答)
- F2 年齢 (単回答)
- F3 居住地区 (単回答)
- F4 営農種 (複数回答)
- F5 経営形態 (単回答)

2. 農地の保有状況、耕作状況について

- 問1 農作物の用途 (複数回答)
- 問2 「生産緑地」および「生産緑地以外の農地」の保有状況、耕作状況
- 問3 将来の農業継続の意向 (単回答)
- 問4 農業後継者の有無 (単回答)

3. 農地と環境保全の関わりについて

- 問5 農業に関して意欲的に取り組んでいる内容 (複数回答)
- 問6 農地や農業が自然を豊かにしている自負 (単回答)
- 問7 「地産地消」の取り組みが省エネに役立っているのかの考え (単回答)

4. 市民・事業者・行政の連携による環境づくりへの参加について

- 問8 市民・事業者の連携による自主的な環境づくり活動へ参加意欲 (単回答)
- 問9 農業従事者が協働に参加したくない理由 (単回答)
- 問10 農業従事者が環境づくりに参加するために、取り組むべき重点事項 (複数回答・2つまで)
- 問11 役割分担の考え方 (単回答)
- 問12 特に改善や継続的な対策が必要と考える環境課題 (複数回答)
- 問13 効果があったと考える環境施策の内容 (複数回答)
- 問14 今後も継続して重点的な取り組みを行うことが必要と考える環境施策 (複数回答)

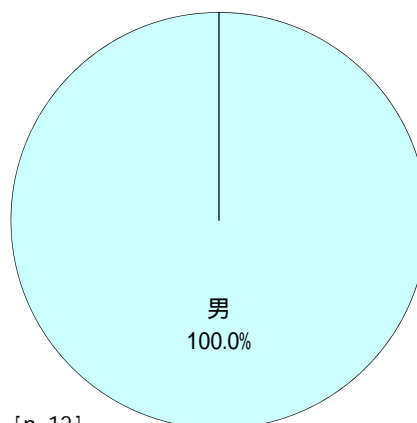
5. 府中市の環境の現状や課題について

- 問15 効果があったと考える環境施策の内容 (複数回答)
- 自由回答 (記述)

2. 属性

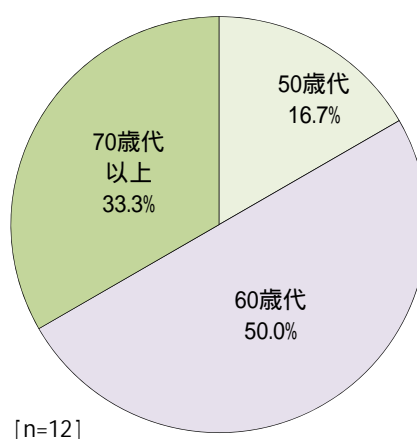
(1) 性別 (単回答)

回答者の性別は、全て男性となっている。



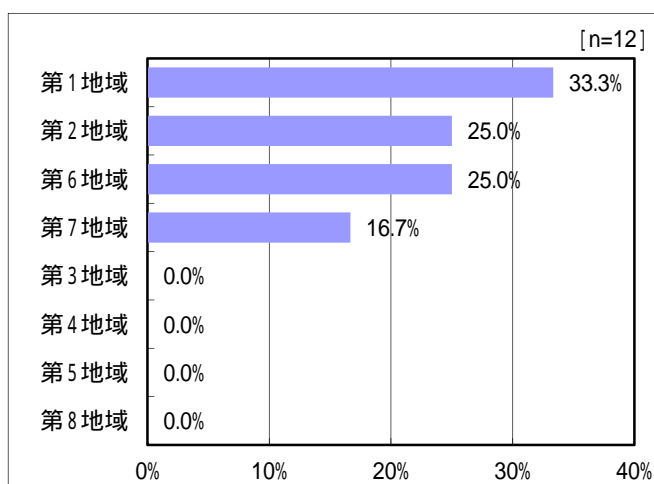
(2) 年齢 (単回答)

回答者の年齢は、60歳代 (50.0%) が最も多く、次いで70歳代 (33.3%) となっている。



(3) 居住地区 (単回答)

回答者の居住地区は、第1地区 (33.3%) が最も多く、次いで第2地区、第6地区 (25.0%) となっている。



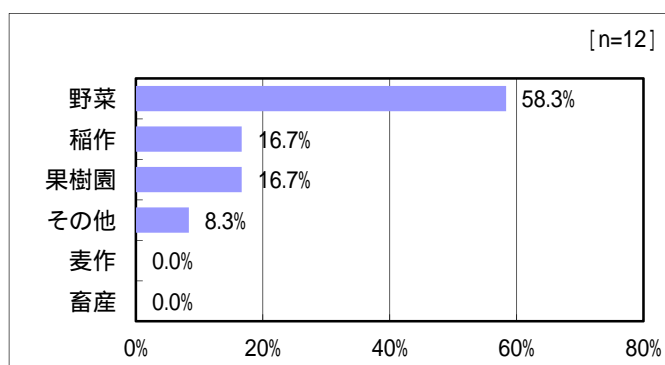
分類した居住地域

地域区分	地域範囲
第1地域	多磨町1～4丁目、朝日町1～3丁目、紅葉丘1～3丁目、白糸台1丁目～6丁目、若松町3,5丁目
第2地域	押立町1～5丁目、小柳町1～6丁目、若松町1,2丁目、清水が丘1～3丁目、是政1～5丁目、日吉町
第3地域	浅間町1～4丁目、天神町1～4丁目、新町1～3丁目、幸町1～3丁目、晴見町1～4丁目、栄町1～3丁目
第4地域	府中町1～3丁目、緑町1～3丁目、宮町1～3丁目、八幡町1～3丁目、本町1,2丁目、宮西町1～5丁目、寿町1～3丁目
第5地域	武蔵台1～3丁目、北山町1～3丁目、西原町1～4丁目、東芝町
第6地域	片町1～3丁目、日鋼町、美好町1～3丁目、分梅町1丁目、本宿町1～3丁目、西府町1～4丁目
第7地域	矢崎町1～5丁目、南町1～6丁目、本町3,4丁目、分梅町2～5丁目、住吉町1～5丁目、是政6丁目
第8地域	四谷1～6丁目、日新町1～5丁目

府中市都市計画マスタープランの地域分類を参考に設定

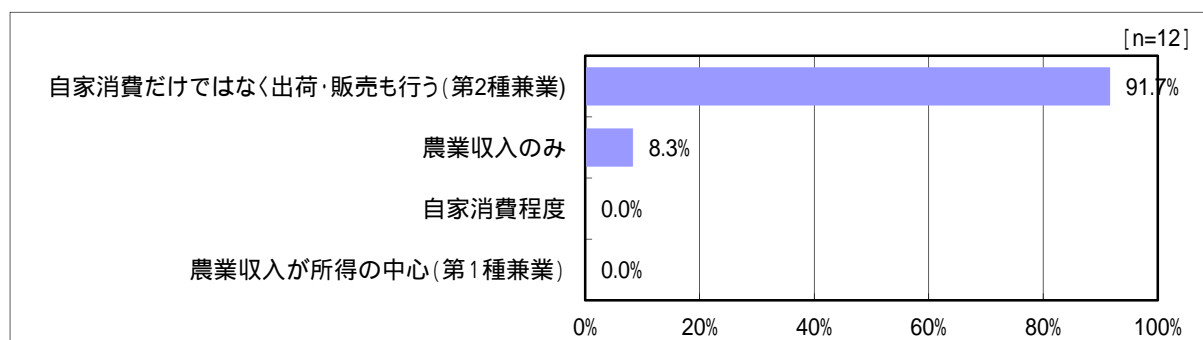
(4) 営農種 (複数回答)

回答者の営農種は、「野菜」(58.3%)が最も多く、次いで、「稲作及び果樹園」(16.7%)となっている。



(5) 経営形態 (単回答)

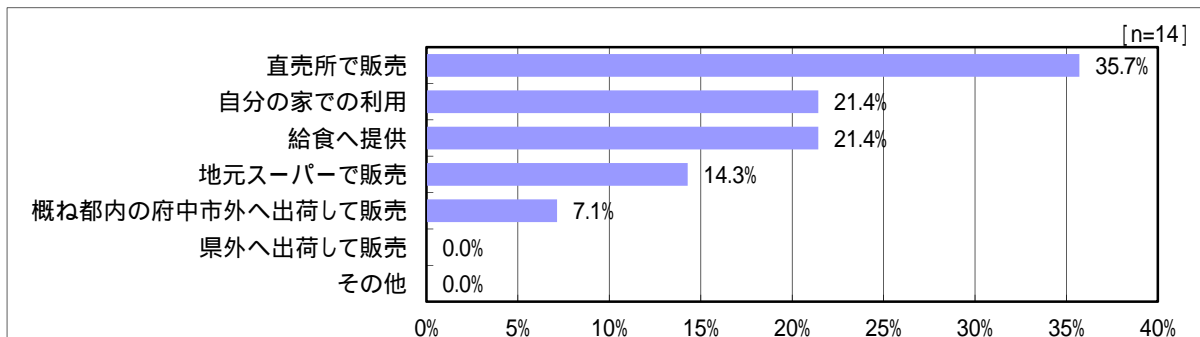
回答者の経営形態は、「自家消費だけではなく出荷・販売も行う(第2種兼業)」(91.7%)が最も多く、次いで「農業収入のみ(8.3%)」となっている。



3. 農地の保有状況、耕作状況について

(1) 農作物の用途（複数回答）

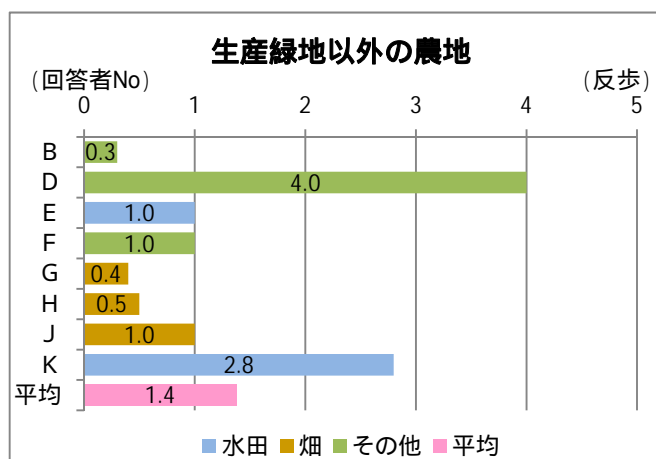
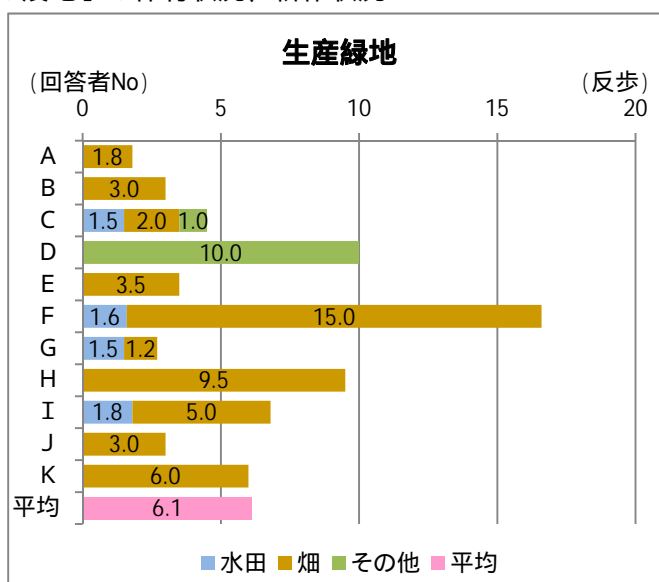
農作物の利用用途は、「直売所での販売」（35.7%）が最も多く、次いで、「自分の家での利用」（21.4%）および「給食へ提供」（21.4%）が続いている。



(2) 「生産緑地」および「生産緑地以外の農地」の保有状況、耕作状況

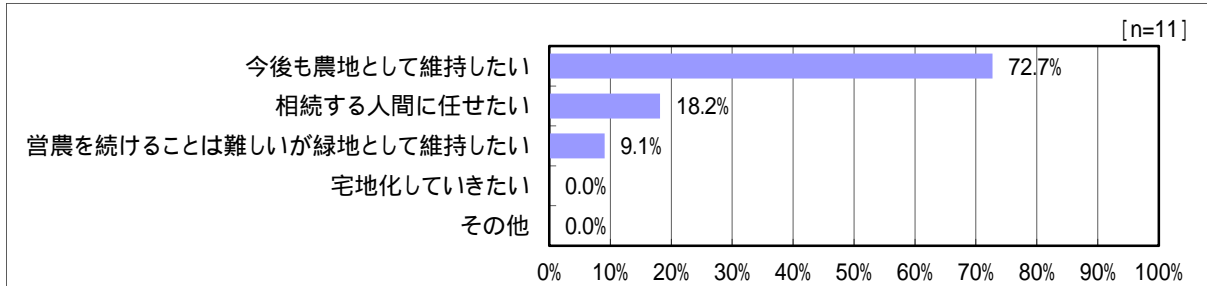
「生産緑地」および「生産緑地以外の農地」の保有状況、耕作状況について生産緑地については、「すべてが自ら耕作している」との回答であり、保有地種別については、「畑」（10件）が最も多く、次いで、「水田」（4件）、「その他」（2件）が続いている。保有地面積は、平均で6.1反歩であった。

また、耕作状況について生産緑地以外の農地については、「すべてが自ら耕作している」との回答であり、保有地種別については、「畑」（3件）が最も多く、次いで、「その他」（3件）、「水田」（2件）が続いている。保有地面積は、平均で1.4反歩であった。



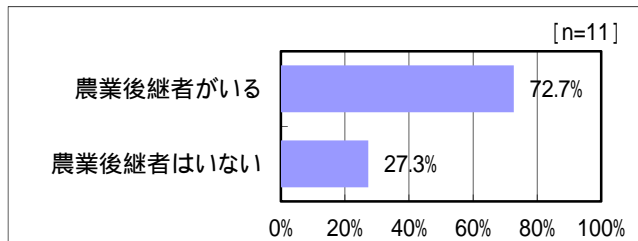
(3) 将来の農業継続の意向 (単回答)

将来の農業継続の意向については、「今後も農地として維持したい」(72.7%)が最も多く、「相続する人間に任せたい」(18.2%)「営農を続けることは難しいが緑地として維持したい」(9.1%)が続いている。また、「宅地化していきたい」との回答は無かった。



(4) 農業後継者の有無 (単回答)

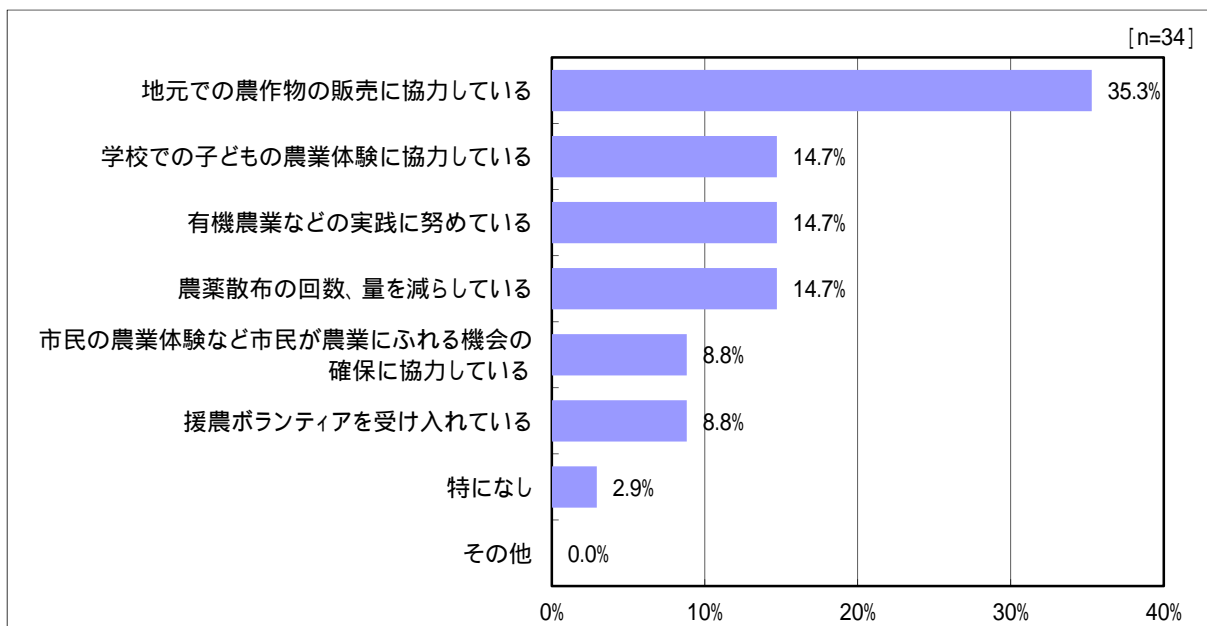
農業後継者の有無については、回答者の72.7%は「農業後継者がいる」、27.3%は「農業後継者がいない」との回答であった。



4. 農地と環境保全の関わりについて

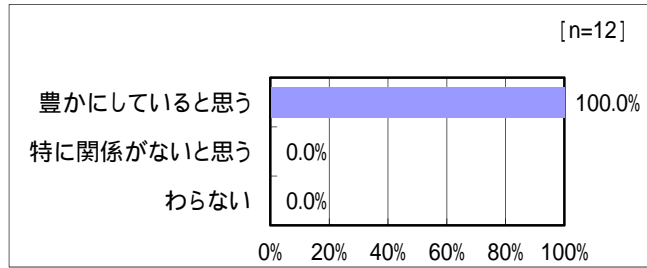
(1) 農業に関して意欲的に取り組んでいる内容 (複数回答)

農業に関して意欲的に取り組んでいる内容については、「地元での農作物の販売に協力している」(35.3%)が最も多く、次いで、「学校での子どもの農業体験に協力している」(14.7%)、「有機農業などの実践に努めている」(14.7%)、「農薬散布の回数、量を減らしている」(14.7%)が続いている。



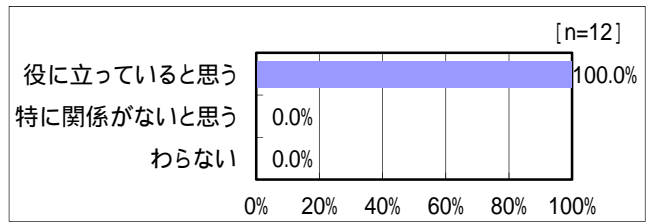
(2) 農地や農業が自然を豊かにしている自負(単回答)

農地や農業が自然を豊かにしている自負については、全ての回答者が、「豊かにしていると思う」と考えている。



(3) 「地産地消」の取り組みが省エネに役立っているのかの考え(単回答)

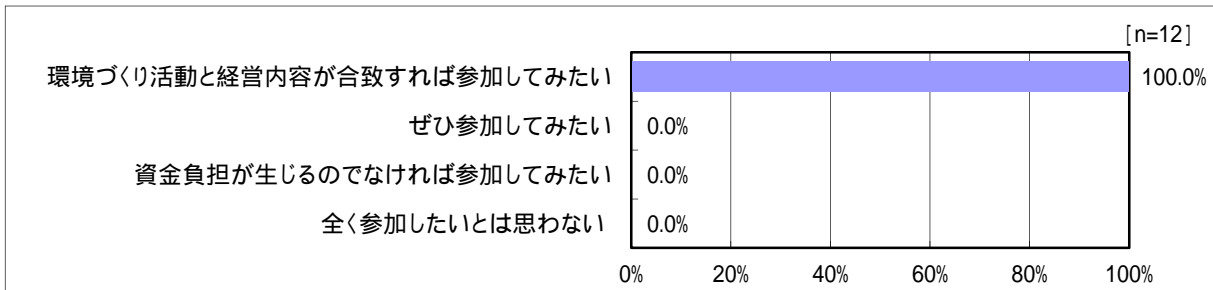
「地産地消」の取り組みが省エネに役立っているのかの考えについては、全ての回答者が「役に立っている」と考えている。



5. 市民・事業者・行政の連携による環境づくりへの参加について

(1) 市民・事業者の連携による自主的な環境づくり活動への参加意欲(単回答)

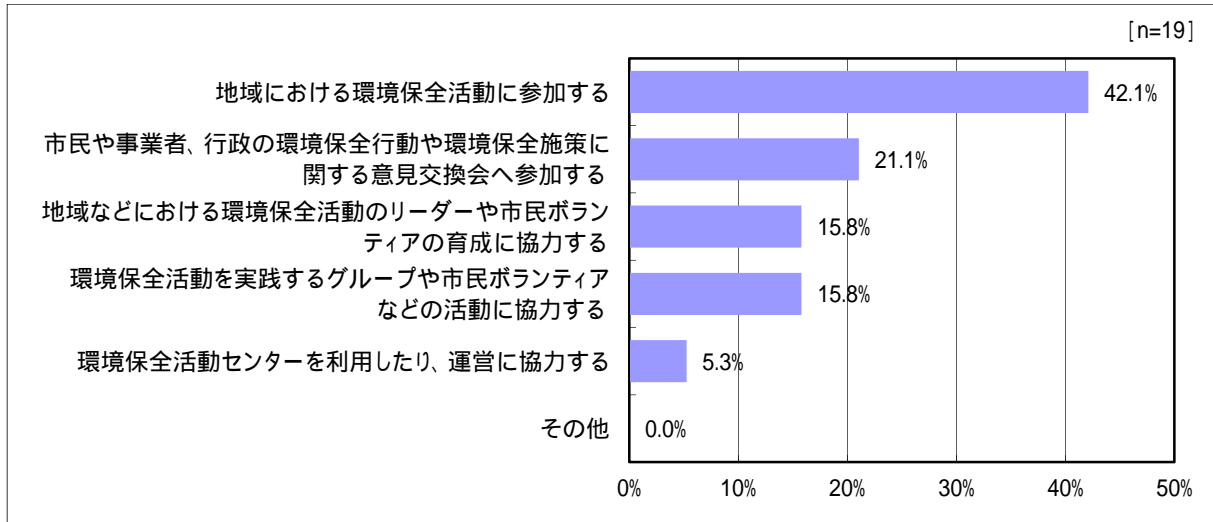
市民・事業者の連携による自主的な環境づくり活動への参加意欲については、全ての回答者が「環境づくり活動と経営内容が合致すれば参加してみたい」と考えている。



(2) 農業従事者が協働に参加したくない理由(単回答)

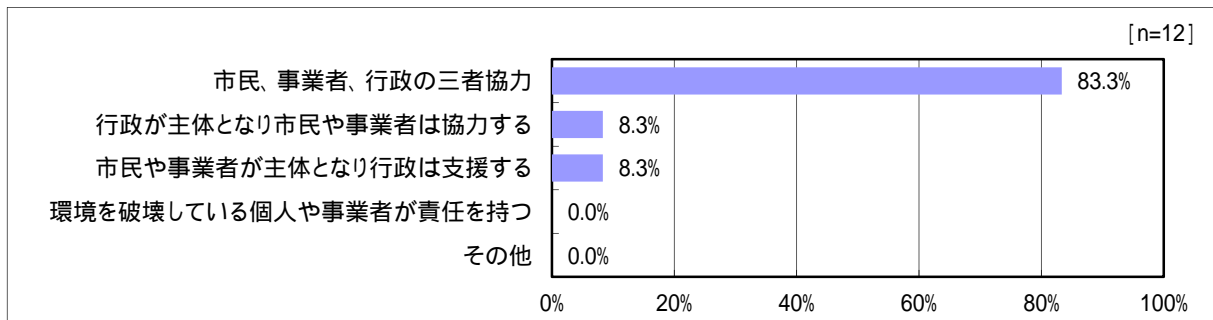
.回答無し

(3) 農業従事者が環境づくりに参加するために、取り組むべき重点事項（複数回答・2つまで）
 農業従事者が環境づくりに参加するために、取り組むべき重点事項については、「地域における環境保全活動に参加する」（42.1%）が最も多く、次いで、「市民や事業者、行政の環境保全行動や環境保全施策に関する意見交換会へ参加する」（21.1%）が続いている。



(4) 望ましいと考える役割分担の考え方（単回答）

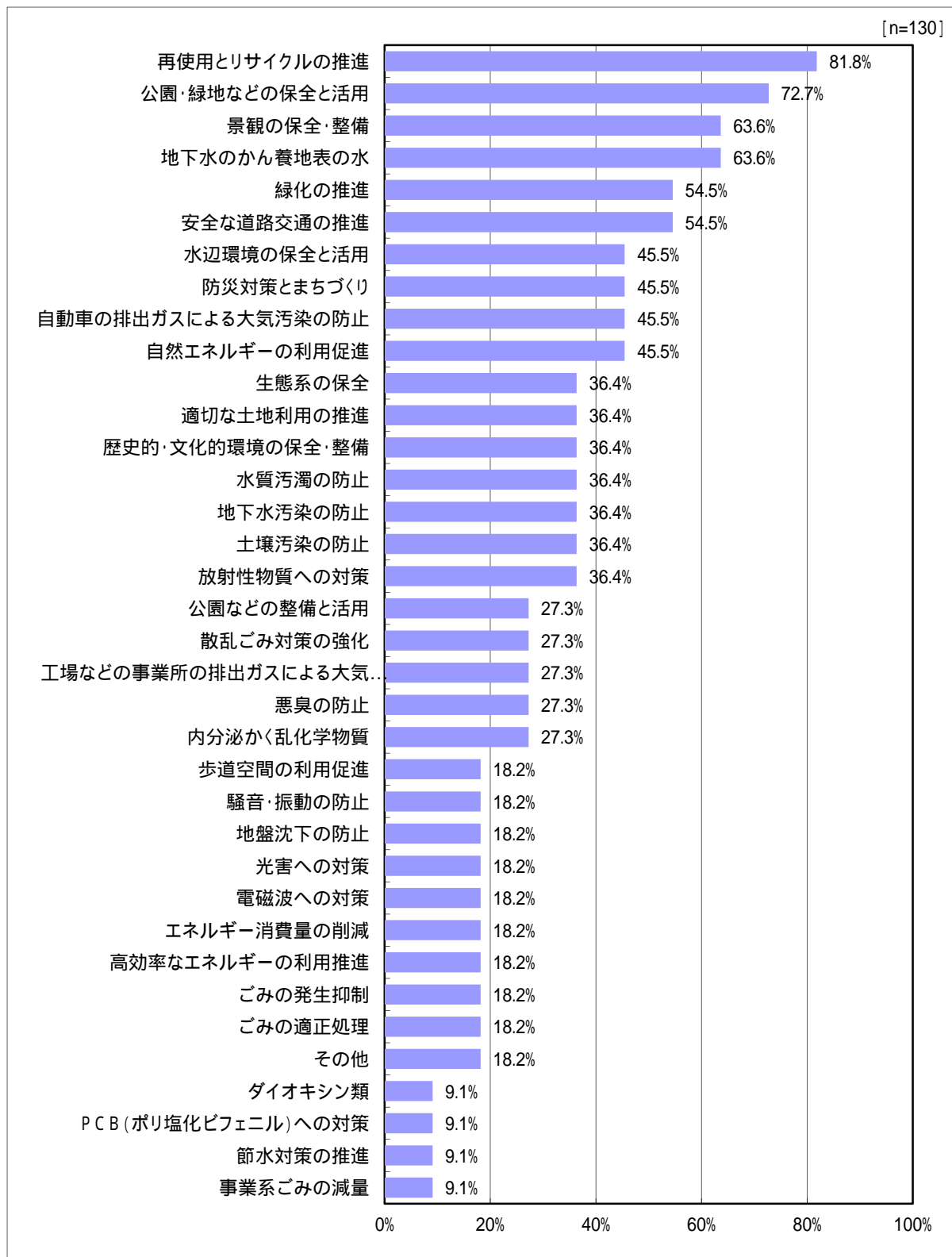
望ましいと考える役割分担の考え方については、「市民、事業者、行政の三者協力」（83.3%）が最も多く、次いで、「行政が主体となり市民や事業者は協力する」（8.3%）「市民や事業者が主体となり行政は支援する」（8.3%）が続いている。



6. 府中市の環境の現状や課題について

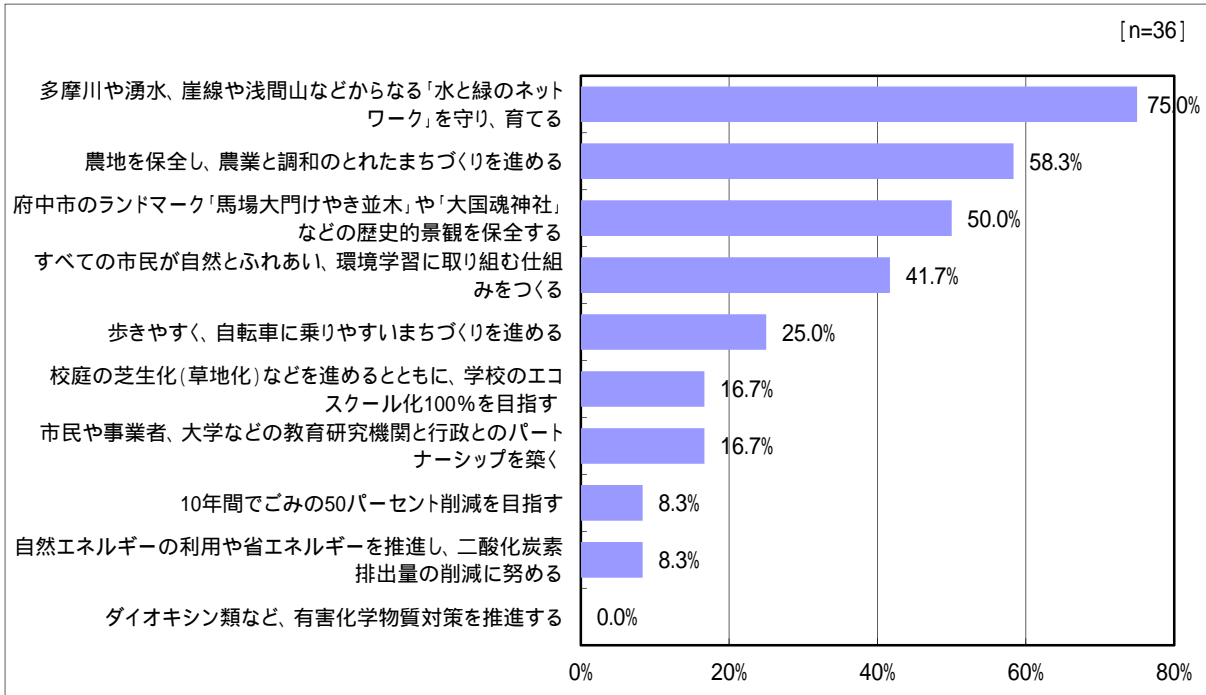
(1) 特に改善や継続的な対策が必要と考える環境課題（複数回答）

特に改善や継続的な対策が必要と考える環境課題については、「再使用とリサイクルの推進」（81.8%）が最も多く、次いで、「公園・緑地などの保全と活用」（72.7%）、「景観の保全・整備」（63.6%）「地下水のかん養地表の水」（63.6%）が続いている。



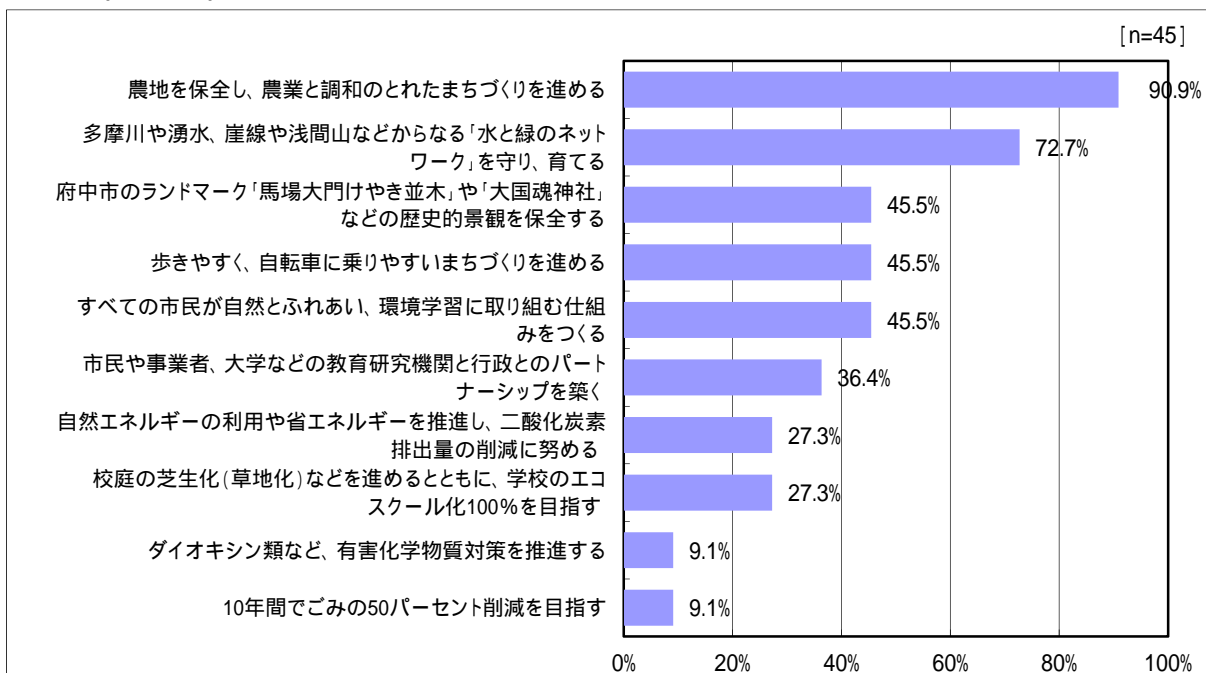
(2) 効果があったと考える環境施策の内容（複数回答）

効果があったと考える環境施策の内容については、「多摩川や湧水、崖線や浅間山などからなる「水と緑のネットワーク」を守り、育てる」（75.0%）が最も多く、次いで「農地を保全し、農業と調和のとれたまちづくりを進める」（58.3%）「府中市のランドマーク「馬場大門けやき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観を保全する」（50.0%）が続いている。



(3) 今後も継続して重点的な取り組みを行うことが必要と考える環境施策（複数回答）

今後も継続して重点的な取り組みを行うことが必要と考える環境施策については、「農地を保全し、農業と調和のとれたまちづくりを進める」（90.9%）が最も多く、次いで、「多摩川や湧水、崖線や浅間山などからなる「水と緑のネットワーク」を守り、育てる」（72.7%）が続いている。



(4) 効果があったと考える環境施策の内容(記述)

効果があったと考える環境施策の内容についての質問であったが、回答は5件で、いずれも都市化への危険や、災害時の農地の必要性の意見が多かった。

【寄せられた意見】

都市化が進み、緑地が減少し続ける中農地など大きな災害時には大きな役割を果たすと思います。
都市化が進展する中、緑地空間が必要
今後とも強化し、守ってもらいたい。まだ歩行者と自転車分離して、安全策を築いてほしい。芝生化は進めるべきだが、進んでいないし全面でなく一部の学校も予定している校庭は全面で行うべきである。今後とも努力し強化してほしい。
農地保全の必要性は、府中市農業振興プランで唱えられてきたが、一向に農地の減少に歯止めがかからない、総面積の5%そこそこの貴重な農地を維持できないのが現実であり、この現実を転換する方策があったら示してほしい。
都市空間において農地の役割が拡大するので

(5) 自由回答(記述)

府中市の環境行政へのご要望や、貴事業所のお考えをご自由にお聞かせください。との問いに、6つの意見や要望等が寄せられた。

お寄せ頂いた意見や要望は、主に相続税の問題や、将来の農地の存続についての意見が多かった。

【寄せられた意見】

相続税など、大変困難な問題がありますが、50年後も農地が残るような施策を考えてください。
農地が生産だけでなく多方面に果たすその役割が以前より言われ見直されていると思う。しかし都市計画法や税の問題で、府中市で農地を含む環境施策は大変難しいと思う。
相続が発生した時に農地を売らないと税金が払えない、そのたびに農地が減ってしまう。非常に残念です。行政でこの問題を国や都に対し陳情してください。
生産緑地買い取り申し出時の市の積極的な買い取り
一時期の畑のほこり、肥料等の臭い、野焼き等、営農上やむおえない作業である。その作業に対しての一部の住民による、嫌がらせともいえる作業に対してのいやがらせ行為、妨害行為があり、気を使っている。行政は、そのような人に対して説得してほしい。
農地の大切さを市民に啓発すべきである。

7. 考察

農作物の用途として、自分の家での利用および直売所での販売や地元スーパーでの販売、給食へ提供など身近な地域への出荷がメインであり、市外への出荷は少ない。保有する農地については、生産緑地では、平均で6.1反歩、生産緑地以外の農地については、平均で1.4反歩の農地を保有していることが分かった。また、畑の保有地種別が多いが、水田やその他の回答もあった。

将来、農業を続けていきたい意向については、全ての回答者が今後も農業を継続していき

たい意向であり、後継者も 72.7%は農業後継者がいるとの回答であった。

農地と環境保全の関わりについて、意欲的に取り組んでいる内容では、「地元での農作物の販売に協力している」「学校での子どもの農業体験に協力している」との回答が多く、農業が地域に密着していることがうかがえる。また、農地や農業が自然を豊かにしているのか、または、「地産地消」の取り組みが省エネに役立っているのかとの考えについては、全ての回答者が、「自然を豊かにしている」「省エネに役立っている」という考えを持っており、今後、農地を保全する施策として、地域との密着も重要であることから、さらなる農地保全の施策の推進が望まれる。

環境づくり活動へ参加については、「環境づくり活動と経営内容が合致すれば参加してみたい」と考えており、役割分担の考え方については、「市民、事業者、行政の三者協力」を考えている農業従事者が多く、協働の意識は備わっているものと推測される。協働に農業従事者が参画しやすい仕組みや土台作りが必要である。

特に改善や継続的な対策が必要と考える府中市の環境課題については、再使用とリサイクルの推進とともに、公園や緑の保全や、景観の保全・整備に関心が高く、また、効果があったと思う施策および、今後も継続して取り組むことが必要と考えている施策については、農地を保全し、農業と調和のとれたまちづくりを進めるとの意見が多く、農地保全の施策の展開が求められている。

自由回答については、主に相続税の問題や将来の農地の存続について不安を持っている農業従事者が多いことが分かった。

第4章 小学生アンケート調査の結果

1. 小学生アンケート調査の概要

(1) 配布・回収状況

アンケートの配布・回収の状況は次のとおりである。

配布数 : 104 票 (府中市内の小学5年生)
配布・回収方法 : 小学校のホームルーム時にアンケート実施
配布・回収期間 : 2012年12月に実施
回答数 : 103 票

(2) 設問内容

アンケートの設問内容は以下のとおりである。

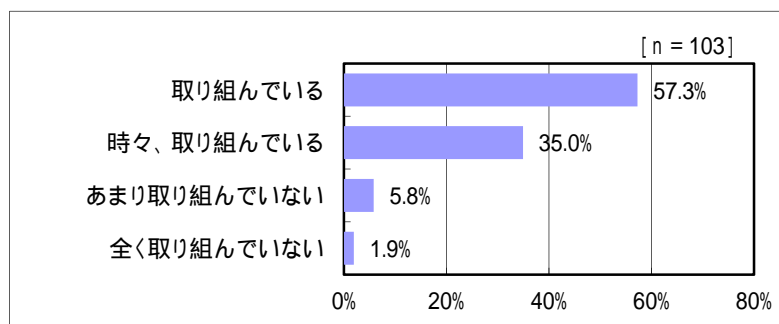
- 問1 いつも気をつけている環境にやさしい行動について
 部屋の電気を使わない時は消している (単回答)
 テレビをつけっぱなしにしない (単回答)
 ごみを捨てる場合は分別して捨てている (単回答)
 生き物や緑などの自然を大事にしている (単回答)
- 問2 今の府中市の自然や環境をどう感じているか (単回答)
- 問3 環境の印象についての回答理由 (自由回答)
- 問4 芝生緑化 (校庭) の満足度 (単回答)

2. 小学生アンケート調査結果

(1) いつも気をつけている環境にやさしい行動について

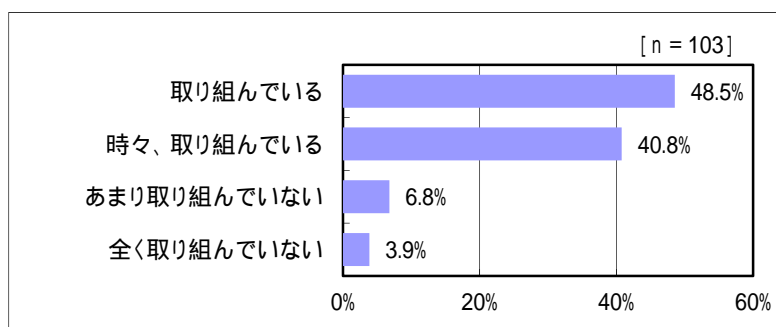
部屋の電気を使わない時は消している（単回答）

部屋の電気を使わない時は消している行動については、「取り組んでいる」(57.3%)「時々取り組んでいる」(35.0%)の回答が多く、約9割の児童が部屋の電気を使わない時には消灯している。



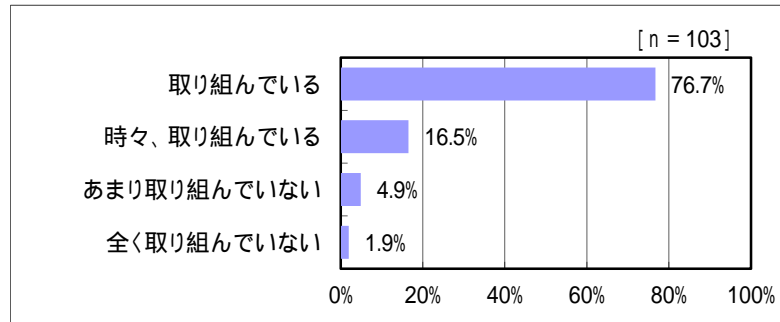
テレビをつけっぱなしにしない（単回答）

テレビをつけっぱなしにしない行動については、「取り組んでいる」(48.5%)「時々取り組んでいる」(40.8%)の回答が多く、約9割弱の児童が、テレビをつけっぱなしにしていない。



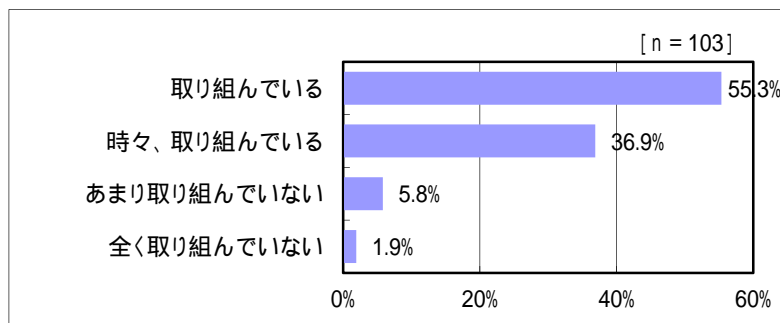
ごみを捨てる場合は分別して捨てている（単回答）

ごみを捨てる場合は分別して捨てている行動については、「取り組んでいる」（76.7%）、「時々取り組んでいる」（16.5%）の回答が多く、約9割の児童が、ごみを捨てる場合は分別して捨てている。



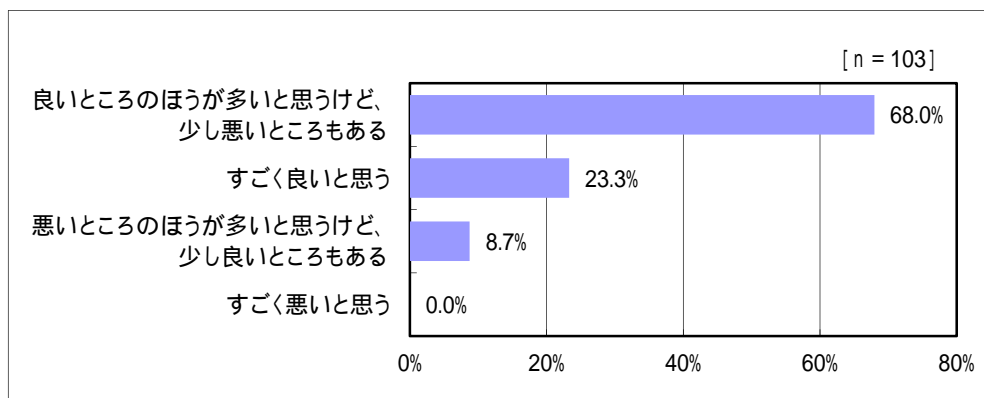
生き物や緑などの自然を大事にしている（単回答）

生き物や緑などの自然を大事にしている行動については、「取り組んでいる」（55.3%）、「時々取り組んでいる」（36.9%）の回答が多く、約9割の児童が、生き物や緑などの自然を大事にしている。



（2）今の府中市の自然や環境をどう感じているか（単回答）

今の府中市の自然や環境をどう感じているかについては、「良いところの方が多いと思うけど、少し悪いところもある」（68.0%）「すごく良いと思う」（23.3%）の回答が多く、約9割の児童が、ほぼ府中の環境に満足していることがわかる。



(3) 環境の印象についての回答理由(自由回答)

府中市の良いところ、悪いところや、「府中市の環境を良くするためにみんなが行動した方が良くと思うアイデアなどについて自由に書いてください。」との間に、100の回答があった。

主な回答は、府中市の良いところについては、「緑や木が多い」府中市の悪いところについては、「タバコや空き缶、ゴミのポイ捨てがある」府中市の環境を良くするためにみんなが行動した方が良くと思うアイデアなどについては、「看板やポスターでポイ捨て禁止の呼びかけをする」であった。

【寄せられた意見】

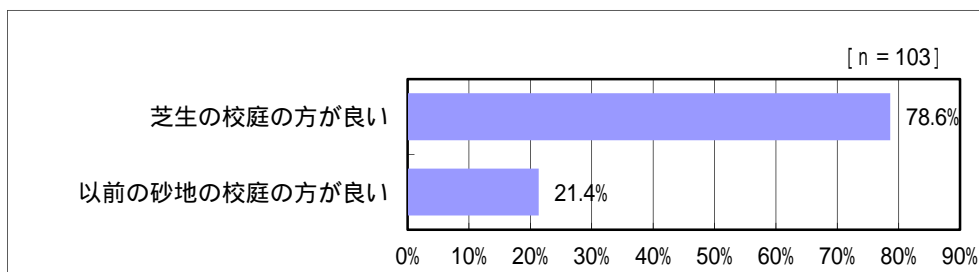
良いところは、道にごみが落ちていない所。悪いところは、ぎんなんやタバコが落ちてるところ。アイデアは、掃除をきちんとして学校にも落ち葉やごみを拾う運動をすればいいと思う。
ビルの屋上に木を植えればいいと思う。
緑があるところには緑があり、町があるところには町があるのでバランスが取れている。
ポイ捨て多い
たまにポイ捨てがあるので、気をつけたほうがいいと思う。
みんなでごみを拾おう。ポイ捨てする人がいるので、ポイ捨て禁止のポスターを貼ろう。
緑など、緑道がいっぱいあるのでいいと思う。
落ち葉がたくさん落ちているときは、みんなで集めている。府中市は、緑が多く人が優しい。
自然を残し、適度に草や花を植えた方が良く。たまに雑草があるので、切ってほしい。
木がたくさんあり自然を大切にしたい公園が多いので、もっとよくしていきたい。
緑がたくさんあっていいと思うが、道路もたくさんあるので、排気ガスで緑がかわいそうだと思う。アイデアは、落ち葉が落ちてるときがあるので、ポスターで呼びかけたい。
虫を捕まえたい。
自然がたくさんあるのはいいところだと思う。でも、落書きのある壁がある。
道路の間に植えている木の本数を増やす。
世界では、いろいろ問題が発生している。
落書きなどの始末
自然を大切にして、葉を切ったりしないで大切にしたい。
ごみをゴミ箱に入れる。自然を大切に。落書きをしないようにする。
自然が多い。
けやき並木など車が通るところに木が植えられているが、緑の少ないところもある。
自然が多いし、木が多いから。
けやきが多く植えられていていいと思う。たまに、ごみが捨てられているので、ごみを拾うようにするといいと思う。
出来るだけ道や公園に落ちている石は拾った方が良くと思う。理由は、つまりて怪我をするから。
府中の道路などは、緑がたくさんある町であるから。
公園などで、ごみが散乱しているのでごみ箱に捨てて、ごみを無くす。
よく私の家で、リサイクルされていないごみがあるところ。木が多いところ。木を大切にするイベントが多くあっていい。
緑がたくさんある。
道路などにタバコのポイ捨てがあり、そういう所を改善する。
緑がいっぱいあっていいと思うが、ごみもあるときがあるので、ごみを拾えばいい。
新しいものだけでなく古いものもこっている。道路にガムがくっついている。

市民も協力して、緑を増やす。ごみが多い。
環境が良くて、交通が便利。
自然は多いけれど、たまに、ごみが落ちている。
良いところは、木や草がいっぱい生えている。
ゴミがあちらこちらに広がっているときがあるので、使ったゴミは持ち帰る。
緑がたくさんあっていい
道路に落ちているごみを減らす。
緑を大切にしようキャンペーンまたは緑フェスティバル
ポイ捨てをしない。
良いところは、緑がたくさんあっていいと思う。悪いところは、道路などにごみが捨てられているところ。
ゴミ袋を新しく買って売るよりも、普通の袋で出した方が作る分だけむだになるから。
たまに、ごみを拾った方が良い。
部屋の電気はこまめに消す。
もう少し、緑多くして、生き物が育ちやすい場所にしたほうがいいと思う。
学校に木が少ないと思う。ビルの周りにも木を植えた方が良いと思う。府中市は、木が少ないのもっと植えた方が良いと思う。
タバコや空き缶がよく落ちているけど、そういう所をみんなで無くしていき、落ちているごみをみんなで拾う。
けやき並木にごみが捨ててあり、カラスなどもいるからちょっと怖い。
ボランティア活動で、木を植えたりしているから。
道にごみが落ちているところがたくさんあり、ポイ捨てしない方がいい。緑はたくさんあるところはいいと思う。
〇〇センターは、すごくいいと思う。公園とかの木は、ちょっと多いので、そこだけ直せばいいと思う。
緑がたくさんあっていいと思いますが、ごみが捨ててあったりするので、ごみを捨てないようにする。
ごみ箱を多くしていく。ポイ捨てをしない。掃除する。
タバコのポイ捨てが多いので、たばこを禁止してほしい。自然があった所に駐車場ができてしまったが、車はほとんどない。
時々道にごみが落ちているので、ポイ捨ての取り締まりを強化した方が良い。
タバコ、ごみ、ガムのポイ捨てを止める呼びかけ。動物のフンの処理。ハトにエサをあげるのを止める。
府中市全体でごみ捨てをする。一番ゴミを捨てられた学校にはプレゼントをするとか。
犬の糞をちゃんと取る。公園の猫にエサをあげない。
毎朝学校の周辺の掃除。
結構、道にごみが捨ててあるから、そこをちゃんと呼びかける。いろんな公園の葉を整える。
木が少ない。
緑が多い。生き物を大切にしている。
ポイ捨てを減らす。CO ₂ を減らす。
緑が多いところがいいと思います。でも、汚いお店や建物などはつぶしてきれいにした方が良くと思います。歩道をもっときれいにした方が良くと思います。
緑が多いことはとってもいいけれど、それをもっとちゃんと管理したらいいと思う。
良いところは、緑が多いところ。悪いところは、公園にたまにたくさんゴミが落ちているところ。府中の人で、ごみを拾ったりすれば悪いところはなくなると思います。
自然がたくさんあっていいと思います。公園などにごみが捨ててあったり、そこが悪いと思います。ポイ捨てなどごみを捨てることがなくなれば、良くなると思います
良いと思うところは、学校にエコをコンセプトにした手紙やクリアファイルとか、電気をいくら使っているか調べるための用紙を配布したり、緑を増やすことを呼びかける看板などが立っているところ。
雑草が生えているところがあるので、そういう所は、牛や馬に雑草を食べさせて、除草剤を使わずに雑草を食べさせればいいと思う。
ごみのポイ捨てをする人がいるので、看板とかごみ箱を付けた方が良く。
良いところは、他市に比べ緑が多いと思う。悪いところは、落書きやごみが多い。

府中市のいいところは、木が多く公園などの施設には環境を守るために木を植えているところ。
府中市の悪いところは、工業地に木が無いところ。
府中市は、ポイ捨てが多いからポイ捨てのポスターを貼ったらいい。
もう少し、緑を増やした方が良くと思う。そして、自由に伸ばすのではなく、邪魔にならないようにしたらいいと思う。
良いところは、自然や生き物が多いところ。悪いところは、よくゴミがポイ捨てしてある。ポイ捨てる人たちにポイ捨てやめようと呼びかけた方が良く思う。
夜になると暗い道があって、危ない。
公園など緑が多くていいと思うけれど、森林伐採などがあり、緑が少なくなっている気がする。木のあるところとないところがはっきりしている。
緑を増やす。
良いところは、都会より公園が多くあるところ。悪いところは、建物があっちこっちで建てられているところ。
タバコや缶をゴミ箱に捨てればもっとよくなる。
緑が多くていいと思うけれど、ごみが落ちていたりするところがあるので、みんなで気をつける。
まわりにも緑がたくさんあって、いいと思うけれど、空き地にどんどんマンションが建って緑が無くなってきた。
最近、ポイ捨てが多く空き缶、たばこなど落ちていることが多いと思う。
良いところは、公園や緑が多いところ。悪いところは、ポイ捨てる人が多い。みんなポイ捨てるをしないように呼びかけた方が良く思います。
悪いところは、ケヤキ並木でごみ捨て場じゃない所に捨てていて、カラスがそのために荒らしている。いいところは、いろいろなところに木や草花が植えてあってきれいだと思う。
タバコなどのごみがよく道に捨ててあるので、ポイ捨てるをしないようにした方が良く思う。
緑が多い。生き物を大切にしている。ゴミが捨ててある。ゴミ箱をつければポイ捨てるはなくなると思う。
お菓子のごみが公園にいっぱい捨ててあるので、公園にごみ箱を置いた方が良く思う。公園のトイレが汚いので、もっと掃除をしたほうが良いと思う。
公園や道にごみが落ちていたりする。自然がいっぱいあつたりするところはいいと思う。ごみが落ちていたら、拾えばいいと思う。
緑が多くて、事故が少ない。災害の被害が少ない。ちょこりんスポットに使わない自転車が多すぎ。
若い人たちが、ごみをポイ捨てるので、ごみ拾いをする。
緑もあるし交通面でもいい。バランスがいいから過ごしやすい。CO ₂ 対策もばっちりできていると思う。
木や緑がたくさんあっていいけれど、たばこや空き缶、お菓子の袋はよく落ちている。
ゴミがあまり落ちていない。落書きがあるところがある。
府中市には、緑がたくさんあり公園や学校歩道のわきには木が多くていいと思います。市街地も木が多くあっていいと思います。
府中市は、自然がいっぱいあっていいところだと思うけれど、ポイ捨てなどがいっぱいあって道などが汚れている。
就職先が決まらない若者が都会に出てくるので事項が増え続け、車を使う人が多いので、ガスが増えてしまって、温暖化が進んでいる。このままだと北極の氷が解けつづけ、海の高さが20m上昇する(JAXA調べ)
府中市は、自然を大切にしていることはすごくいいことだと思うけれど、落ち葉が多いのももう少し減らした方が良く思う。
学校などのところに木がたくさんあるところ。でも、木が枯れているところもあるから。
けやき並木がきれいでとってもいい、けれど、ガムやタバコのポイ捨てがなくなればいいと思いました。

(4) 芝生緑化(校庭)の満足度(単回答)

芝生緑化されている小学校の児童に芝生緑化(校庭)の満足度を確認した。結果については、「芝生の校庭の方が良い」(78.6%)との回答が約8割弱あった。



3. 考察

小学生アンケート調査は、府中市内の小学5年生に対して、ホームルーム時にアンケートを実施しており、回答した児童は103人である。

いつも気をつけている環境にやさしい行動については、部屋の電気を使わない時は消している、テレビをつけっぱなしにしない、ごみを捨てる場合は分別して捨てている、生き物や緑などの自然を大事にしているとの質問に対して、「取り組んでいる」もしくは「時々、取り組んでいる」との回答が9割以上を超えている。これらは身近であり、小学生でも手軽に取り組めることから、回答が多かったと考えられる。

今の府中市の自然や環境をどう感じているかについては、約2割が「良い」と感じているものの、「いいところの方が多いと思うけど、少し悪いところもある」、「すごくいいと思う」との回答が約7割と最も多く、子どもたちは、概ね府中の環境に満足しているものの、まちの課題をしっかりと認識している子どもも多いことがわかった。

それらの理由については、自由回答欄の結果から、府中市は、緑や自然が多くて良い環境と思っているが、タバコや空き缶、ゴミのポイ捨てがあるので、それを改善してほしいと思っている児童が多いことがわかった。今後、緑や自然環境の保全について、施策の展開を図るとともに、大人のポイ捨て等マナーの意識改善を図るなど、これらに対応した施策が必要と考えられる。

今回のアンケート結果によると、身近に出来る環境行動については、すでに多くの子どもが取り組んでいることが見られる。一方、子どもの目線で見えた地域の環境については、緑や自然の保全はもとより、大人のマナーに起因する課題を含んでいる事が認識された。

第 5 章 . 中学生アンケート調査の結果

1 . 中学生アンケート調査の概要

1 . アンケートの概要

(1) 配布・回収状況

アンケートの配布・回収の状況は次のとおりである。

配布数 : 192 票 (府中市内の中学 2 年生)
配布・回収方法 : 中学校のホームルーム時にアンケート実施
配布・回収期間 : 2012 年 12 月に実施
回答数 : 192 票

(2) 設問内容

アンケートの設問内容は以下のとおりである。

問 1 いつも気をつけている環境にやさしい行動について
 エアコンの温度は夏場 28 、冬場 20 に設定している
 こまめに消灯している
 テレビをつけっぱなしにしない
 テレビを省エネモードに設定している
 電化製品の主電源を切る。またはコンセントを抜く
 お風呂は、入浴時間を空けないようにしている
 買い物をする時はマイバッグを持参している
 ごみを捨てる場合は分別している
 自然観察会や野外環境学習会に参加している
 環境に関するイベントや地域活動に参加している

問 2 今の府中市の自然や環境の満足度 (単回答)

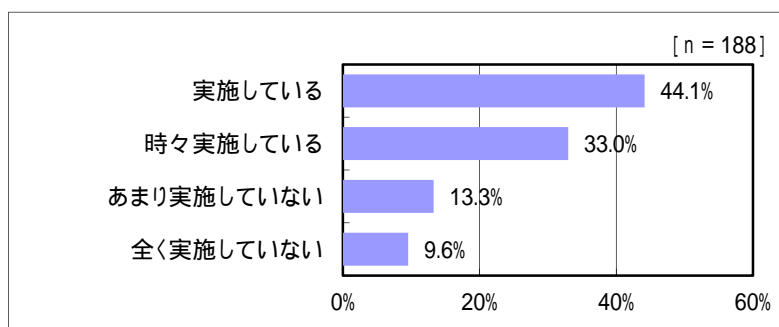
問 3 環境の印象についての回答理由 (自由回答)

2. 中学生アンケート調査結果

(1) いつも気をつけている環境にやさしい行動について

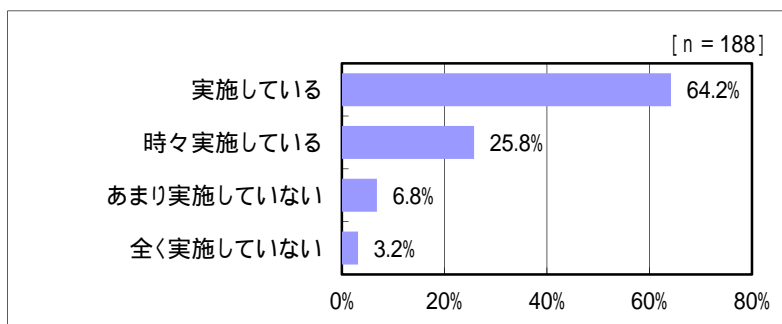
エアコンの温度は夏場 28、冬場 20 に設定している

エアコンの温度は夏場 28、冬場 20 に設定している行動については、「実施している」(44.1%)、「時々実施している」(33.0%)の回答が多く、約 8 割弱の生徒が、エアコンの温度は夏場 28、冬場 20 に設定している。



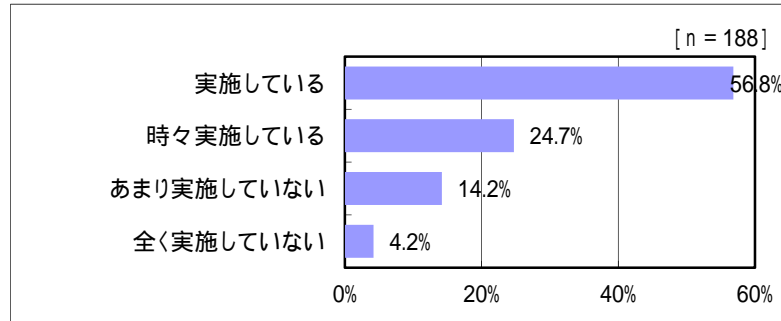
こまめに消灯している

こまめに消灯している行動については、「実施している」(64.2%)「時々実施している」(25.8%)の回答が多く、9割の生徒が、こまめに消灯している。



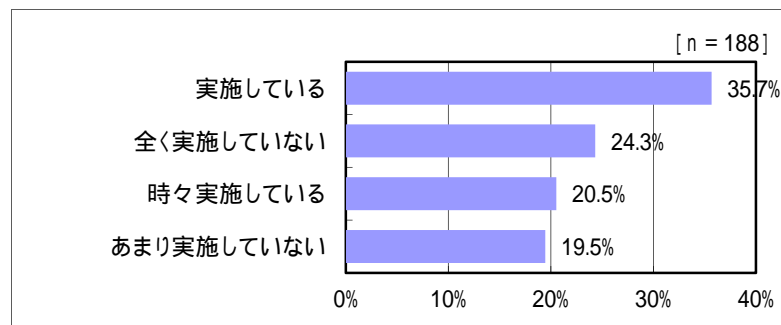
テレビをつけっぱなしにしない

テレビをつけっぱなしにしない行動については、「実施している」(56.8%)、「時々実施している」(24.7%)の回答が多く、約8割の生徒が、実施している。



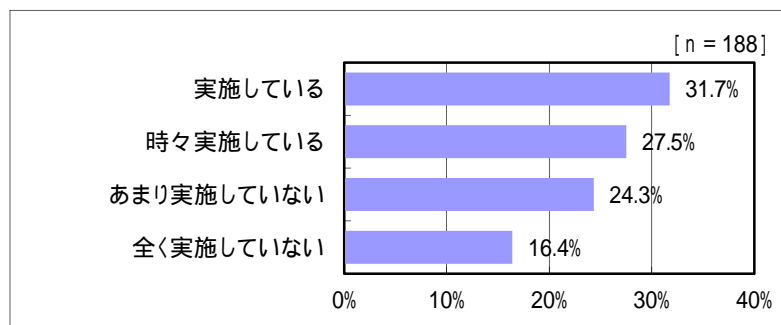
テレビを省エネモードに設定している

テレビを省エネモードに設定している行動については、「実施している」(35.7%)、「全く実施していない」(24.3%)の回答が多く、2分する結果となった。



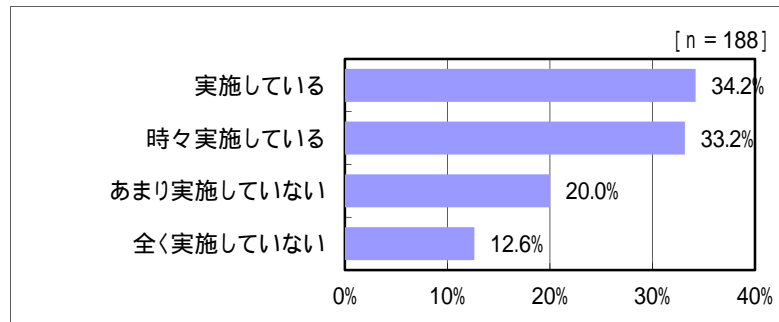
電化製品の主電源を切る。またはコンセントを抜く

電化製品の主電源を切る。またはコンセントを抜く行動については、「実施している」(31.7%)、「時々実施している」(27.5%)の回答が多く、約6割の生徒が、電化製品の主電源を切る。またはコンセントを抜いている。



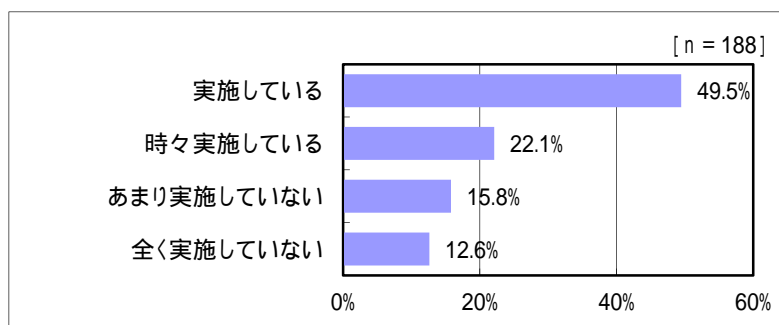
お風呂は、入浴時間を空けないようにしている

お風呂は、入浴時間を空けないようにしている行動については、「実施している」(34.2%)「時々実施している」(33.2%)の回答が多く、約7割弱の生徒が、お風呂は、入浴時間を空けないようにしている。



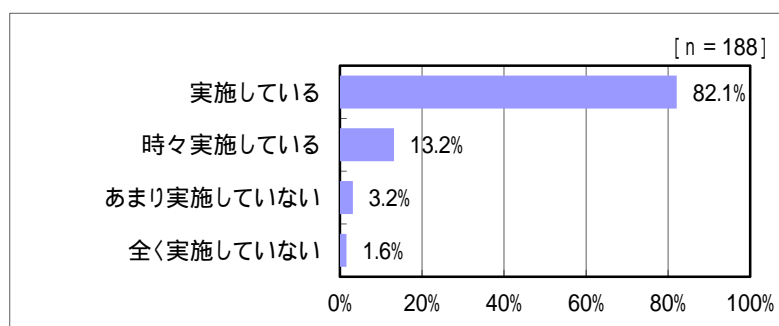
買い物をする時はマイバッグを持参している

買い物をする時はマイバッグを持参している行動については、「実施している」(49.5%)「時々実施している」(22.1%)の回答が多く、約7割の生徒が、買い物をする時はマイバッグを持参している。



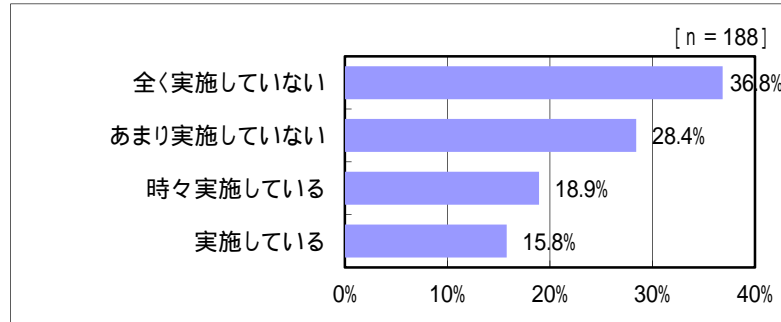
ごみを捨てる場合は分別している

ごみを捨てる場合は分別している行動については、「実施している」(82.1%)「時々実施している」(13.2%)の回答が多く、ほとんどの生徒が、ごみを捨てる場合は分別している。



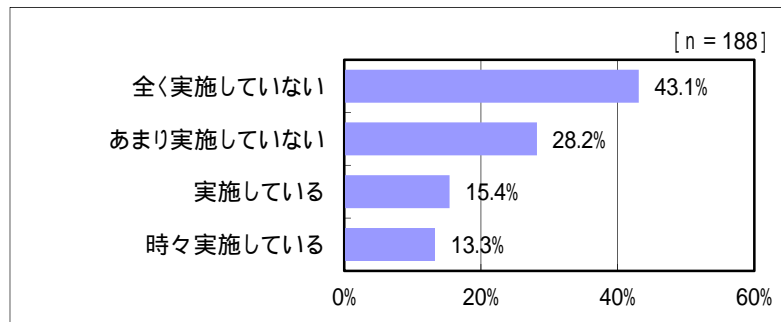
自然観察会や野外環境学習会に参加している

自然観察会や野外環境学習会に参加している行動については、「全く実施していない」(36.8%)、「あまり実施していない」(28.4%)の回答が多く、約65%の生徒が、自然観察会や野外環境学習会に参加していない。



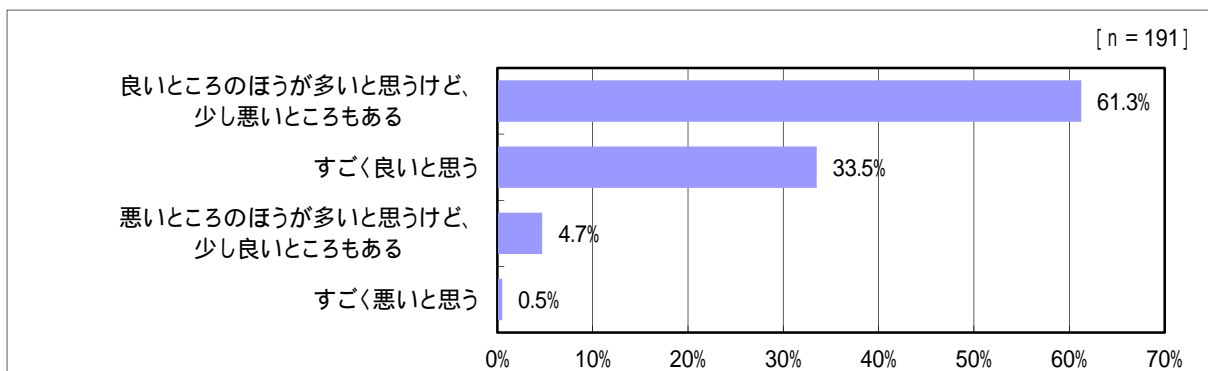
環境に関するイベントや地域活動に参加している

環境に関するイベントや地域活動に参加している行動については、「全く実施していない」(43.1%)、「あまり実施していない」(28.2%)の回答が多く、約7割の生徒が、環境に関するイベントや地域活動に参加していない。



(2) 今の府中市の自然や環境の満足度(単回答)

今の府中市の自然や環境の満足度については、「良いところのほうが多いと思うけど、少し悪いところもある」(61.3%)、「すごく良いと思う」(33.5%)の回答が多く、ほとんどの生徒が、ほぼ府中の環境に満足していることがわかる。



(3) 環境の印象についての回答理由 (自由回答)

府中市の良いところ、悪いところや、府中市の環境を良くするためにみんなが行動した方が良いと思うアイデアなどについて自由に書いてください。との問いに、142の回答があった。

主な回答は、府中市の良いところについては、「緑や木が多い」「自然が残されている」府中市の悪いところについては、「タバコや空き缶、ゴミのポイ捨てがある」その他の意見として、「エコライフ」や「ごみの分別」「ケヤキ並木」等に関する意見もあった。

【寄せられた意見】

府中市は、郷土の森や木や緑が多く、神社も多く、いいと思う。
すごく良いので、このまま続けてほしい
少しにぎやかな地域でも、緑がたくさんあって良い。府中は、ボランティア活動もあって良い。
府中市は、緑が多くてとてもよいが、タバコの吸殻が落ちていて、少し残念です。ポイ捨てを止めてほしい。自然が多くていい。
駅周辺に、ガムの吐き捨てが多い。
緑が多いのは良いが、ポイ捨てがたまにある。一人ひとりが気をつけて、自然を大切にしたいと思う。
府中市は、自然や環境が充実していてとてもよいが、エコライフについて意識している人が少ないと思うから。エコライフについて意識するところから始めた方がよいと思う。
府中市は、緑が多く自然もいっぱいですが、ゴミが捨てられていることがある。一人ひとりの意識をもってちゃんとマナーを守って行動すべき。
府中市の良いところは、緑がたくさんあり、自然がいっぱいで生活しやすい。悪いところは、ゴミがよく落ちているので、みんなで、ゴミ拾いをしてほしいと思う。
他の市より、自然が多い。ポイ捨てがある。
自然はたくさんあると思うが、少し環境面での行いが薄かったとも言えるから、学校など地域のなどで、ゴミ拾いや歩道の掃除をやったほうが良い。
各家庭でしっかりゴミの分別をしているかが、不安です。分別をもっと呼びかけたほうが良いと思う。
府中市は、とてもゴミを出す量が多いと聞きました。ゴミを出す量をもっと減らした方がよいと思います。
良い点は、自然があるところ、周りの人が優しくしてくれること。悪い点は、ゴミがたくさん落ちていること。
良いところは、郷土の森、ケヤキ並木など。悪いところは、ケヤキ並木で、お菓子のゴミなどをたびたび見かけること。府中市は、観光地だと思うのですが、他の観光地では、いろんな所にゴミ箱を設置しているのに、府中市は少ない、又は無い。
良いところは、緑が多くて自然があり、花を大切にしていることとところ。悪いところは、ゴミやタバコの吸殻が落ちているところ。
ポイ捨てが多い。一人ひとりが府中市民という自覚をもち、ポイ捨てを止めていくことが出来ればよいと思う。
十分な自然環境なので、持続してください。
良いところは、緑が多く、並木道も多く気持ちいい。このままの状態を続けてほしい。悪いところは、たまにゴミが落ちているところ。ポイ捨てする人も多いと思うので、全員で気をつけてきれいにしたいです。
緑が多いから大体はいいと思う。ポイ捨てが多い。
ゴミのポイ捨てがある。
緑が多いのがよいと思うから、これからも続けてほしい。
落ち葉掃きをしていることは良いところですが、ポイ捨てが目立っている。

緑がたくさんあって良い。
府中市は、ケヤキ並木があって、とても自然豊かな地域だと思います。これを保つためにも、みんなで、自然を大切に過ごしていくことが良いと思います。
自然がたくさんあって、ゴミも少なくとてもよい。
タバコのポイ捨てが多い。
府中市は、東京の中でも都心の様な町並みと、昔ながらの自然を両立した、他の市町村に比べ、環境の良い町だと思います。駅周辺の歩行者天国の状態は、悪いと思います。
ゴミのポイ捨てが多い。
良いところは、緑が多いところ。悪いところは、タバコのポイ捨て。
緑がたくさんあって良いと思うが、ポイ捨てをしなければ、もっと良い場所になると思う。
きれいなところと汚れているところの差が激しい。
ポイ捨てがあるから。
ゴミの日を守らない人がいるので、直してほしい。
地域住民で、交代しながら清掃活動を行えば、ポイ捨てもなくなると思う。
住宅街にもっと緑を多くしたほうが良い。
駅周辺のポイ捨てが多い。
タバコのポイ捨てが多い。
もっと自然な場所を作り、緑を増やしていけばよい。
府中市は木が多いが、みんなでもっと木を植える活動をした方がよい。
ゴミのポイ捨てが増えてしまった。ポイ捨てを無くす運動をしてほしい。
府中市は、緑が多くてよいので、これからも自然を意識して環境を良くして行きたい。
ポイ捨てを減らしたいので、ゴミ箱を増やした方がよい。
ゴミの分別をしっかりした方がよい。
自然が多くてよいが、ゴミがよく落ちている。
一人ひとりがゴミをあまり捨てないようにする。
緑が多くて空気がきれいである。ゴミが落ちているのが良くない。
緑が多く、空気がきれい。タバコの吸殻がたくさん落ちている。
緑が多いところ。もっと木を植えた方がよいと思う。
良いところは、自然が豊かなこと。悪いところは、まだ老人のために完備されていないところ。
ひろおう運動
良いところは、緑が多いところ。悪いところは、ゴミが多いところ。
ゴミを減らす心がけと、ポスターでエコライフ呼びかける。
ゴミの分別についての呼びかけをもっとした方がいい。
ピンクのゴミ袋か、オレンジのゴミ袋か、どちらに捨てればいいのか迷ってしまう。具体例出してほしい。
緑がたくさんあっていいと思う。
ゴミのポイ捨てが多い。
府中は、自然が多く、ゴミも少なくきれい。
府中は、少しポイ捨てが多いので、一人ひとりが気をつけて行ったほうが良い。
ケヤキ並木などがあり、自然にあふれていると思う。
マンションを建てるより、自然をもっと増やした方がよいと思う。
緑が多く、環境がすごく良い。
畑が減っている。
ゴミのポイ捨てをしない。
ゴミのポイ捨てがある。
すごく森もあってきれい。
ゴミの分別のところがいいと思う。
ゴミの分別と小まめな節電、エコバックなど、簡単に出来ることをやって行けばいいと思う。

府中駅周辺の緑が多いので、他の地域に広げて行くといいと思う。
木などが多く、とてもよいが、空気があまりきれいでないと思うこともある。
たまに、ゴミのポイ捨てをしてしまう人がいるから、それを無くせば、もっと環境がよくなると思う。
ガードレールが無いところがある信号は、LEDにしてほしい。さらに緑を増やしてほしい。
良い点は、木が多いところ。悪い点は、木の中にゴミが入っていたりすること。
環境イベントをやってほしい。
もう少し自然があるほうが良い。
自然が多くて、空気がきれい。
自然が多くていい。多摩川が汚いので、きれいな状態に戻す活動をする。
東京にしては、緑がある。
良いところは、自然がたくさんあること。悪いところは、自然があった場所にビルが建つこと。
ゴミがいっぱいのところもあるから。
ゴミを捨てる時にあるネットを活用してなくて、カラスなどにあらされている。
ゴミの散乱が多い。
皆が環境に優しい。
ゴミの量を減らす。
自然が多い。ゴミが多少落ちている。
緑が多くて、いい町だと思う。
もう少し、ゴミ箱をはじめに置けば、ポイ捨ては無くなると思います。犬の糞がよくあり困る。しっかり処理してほしい。
いつも通り生活すればいいと思う。
ポイ捨てが多いため、ゴミ箱がたくさんあるといいと思う。
ポイ捨てをしてはいけないと思う。
ポイ捨てが多い。夜でも明るい場所が多くてよい。
ポイ捨てがすごく多い。緑が多くて、エコにも積極的に取り組んでいるところは、すごくいい。
もっと駅ビルを増やして賑やかにした方がいい。
緑が多く、自然がたくさんあり、施設が充実している。
府中市は、木がたくさんあって住みやすい。
府中市は、自然が多くきれいで、医療費がかからないのも大変助かっています。
皆が環境に優しい。
大きなビルなどが建っていても、木がたくさんある。
あちこちに木があっていいと思う。ゴミのポイ捨てが多い。
ゴミ捨て。町のおいを良いにおいにする。
現状を保てばいいと思う。
府中市は、東京都内を比べると、緑が多くていいが、工場が少し多い。
駅の近くにゴミを捨てる人が多い。
ポイ捨てが多いから、ボランティア活動や、ゴミ箱の設置をした方がいい。
緑のある府中市を守るためにも、これからは環境に気をつけて行きたいと思う。
もう少しポイ捨てを無くせば完璧。
緑が多くて、自然がきれいですごくいいと思う。
良いところは、積極的にマイバックやエコのポスターが貼ってあること。
ポイ捨てをせずに、一人ひとりが意識して環境のことを考えれば良いと思う。
ゴミを分別する。
多摩川が少し汚いが、自然がいいと思う
多摩川がいまだに汚いので、もっときれいにしてほしい。
緑が多い。タバコがたまに落ちている。
緑はきれいだけど、ゴミのポイ捨てがされている。

日頃から自然のことや環境のことを意識しているから。
地域活動になるべく参加する。
良い点は、緑が多いこと。悪い点は、パチンコ屋が多いと思う。
掃除の団体とかを作れば良いと思う。
あまりゴミに分別をしない地域が多い。スーパーの袋が勿体ないので、自分で袋を持ってきてほしいと思います。
きれいになっていると思いますが、ゴミ捨てがあるので、ゴミ捨て禁止の看板を作ったら良いと思う。
緑は多くていいが、ゴミ捨て、ヤタバコの吸殻が落ちていることが多い。
府中市は、ほとんど良いことをしているので、続けてほしい。
自然があって素敵だと思うが、火が消えていないタバコのポイ捨てがありました。人が注意すれば、もっときれいな町になると思う。
電気を小まめに消す。
緑が多くて良いと思うが、ゴミがたくさん落ちている。多くの人がボランティアなどに参加すれば、良い環境になると思う。
もう少し楽しい公園を増やしてほしい。
多摩川の整備をもっと良くしたほうがいい。
ポイ捨てをしない。木を増やす。
ゴミのポイ捨てをしない。
設備を良くする。
一生懸命に取り組んでいて、工夫されているから。
ゴミが落ちている。下水が臭い。最近道路工事が多すぎる。
最近道路工事が多い。工事のために木を切りすぎ。
歩道にゴミが多い。木が減ってきている。
時々公園でゴミを見かけたり、空気が悪いと思う。
府中は木が多いが、注意深く環境を見たい。
ゴミの分別がしっかりと出来るのでとてもいいと思います。
ケヤキ並木など、きれいな自然がたくさんあるのは良いと思う。しかし、放置自転車があるので、そこを直して行けばいいと思う。
道路のゴミのポイ捨てがとても気になる。もっとポイ捨てに関心を持ってもらえるようにしたほうが良い。
自然があって良い。
ゴミが落ちていることが多いので、ゴミ拾いボランティアなどをやったほうが良い。

3. 考察

中学生アンケート調査は、府中市内の中学2年生に対して、ホームルーム時にアンケートを実施し、回答した生徒は192人であった。

いつも気をつけている環境にやさしい行動については、こまめに消灯している、テレビをつけっぱなしにしない、ごみを捨てる場合は分別している等の実践しやすい取り組みについては、「実施している」もしくは、「時々実施している」との回答が多く、自然観察会や野外環境学習会に参加している、環境に関するイベントや地域活動への参加については、「全く実施していない」もしくは、「あまり実施していない」との回答が寄せられた。市民の回答傾向と同様に、身近に取組める行動までに留まった実践状況となっていることがわかる。

今の府中市の自然や環境をどう感じているかについては、約2割がよいと感じているものの、「いいところの方が多いと思うけど、少し悪いところもある」「すごくいいと思う」との回答が約6割と最も多く、中学生は、小学生同様、概ね府中の環境に満足しているものの、

まちの課題をしっかりと認識していることがわかった。

また、自由回答については小学生と同じく、府中市は、緑や自然が多くて良い環境と思っているが、タバコや空き缶、ゴミのポイ捨てがあるので、それを改善してほしいと思う生徒が多いことがわかった。今後、緑や自然環境の保全について、施策の展開を図るとともに、大人のポイ捨て等マナーの意識改善を図るなど、これらに対応した施策の検討が必要と考えられる。

今回のアンケート結果によると、小学生同様、身近に出来る環境行動については、すでに多くの子どもが取り組んでいることが見られる。一方、やはり小学生と同様に、中学生の目線で見えた地域の環境については、緑や自然の保全はもとより、大人のマナーに起因する課題を含んでいる事が認識された。

環境に関する市民アンケート調査のお願い

平素は、本市の環境行政にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

現在、市では平成15年5月に策定した「府中市環境基本計画」の改定作業を進めています。

環境基本計画とは、市民・事業者・行政の協力と連携のもと、誰もが住みやすい快適な環境を築き上げるための、本市における環境行政の根幹となる計画です。

そこで、改定にあたりましては、市民や事業者の皆様の貴重なご意見やご要望をできるだけ計画に反映させていただきたいと考えております。つきましては、その第一歩となる市民アンケート調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

ご多忙の折とは存じますが、本調査の趣旨をご理解のうえ、何卒ご協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。

平成24年12月

府中市長 高野律雄
(公印省略)

本アンケートについて

- ・このアンケートは、市で改定中の「府中市環境基本計画」に、市民の皆様のご意見を反映するために行なうもので、他の目的に使用することは一切ありません。
- ・全ての調査は無記名で行ないます。また、お答えいただいた結果は、全て機械的に統計処理いたしますので、あなた個人のお名前や情報が外部に公表されることはございません。どうぞ、思ったことをご自由にお答えください。
- ・アンケートにお答え頂きましたら、**平成25年1月11日(金)までに**、お手数ですが同封の封筒に入れて最寄りのポストへ投函するか、市役所の環境政策課までお持ちください。
- ・本調査の実施は、サンコーコンサルタント(株)に業務委託しております。

【問い合わせ先】

府中市環境安全部環境政策課 電話：042 - 335 - 4196 (月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分)

アンケートのご記入にあたって

- ・アンケートは2～10頁に記載の質問となります。
- ・あて名のご本人がお答えください。なお、ご本人がご不在の場合は、ご家族の方が代理でお答えいただいてもかまいません。
- ・ご記入には、濃いエンピツやボールペンなどをご使用ください。
- ・お答えは、質問にしたがって、あてはまる項目の番号を で囲んでください。「その他」の場合は()内に具体的な内容をご記入ください。
- ・巻末(11～12頁)に【参考】として、現行の府中市環境基本計画(平成15年策定)に関する資料を添付していますので、アンケート回答時のご参考として読んでください。

1.はじめにあなたのことについてお伺いします。

F1 あなたの性別について、あてはまる番号を で囲んでください。

1. 男性 2. 女性

F2 次に、あなたの年齢について、あてはまる番号を で囲んでください。

1. 20 歳代 2. 30 歳代 3. 40 歳代 4. 50 歳代 5. 60 歳代 6. 70 歳以上

F3 あなたがお住まいの住所について、以下にお書きください。 「丁目」までで結構です。

府中市 町 丁目

F4 あなたが府中市に住んでいる年数について、あてはまる番号を で囲んでください。

1. 1 年未満 2. 1 年以上 5 年未満 3. 5 年以上 10 年未満
4. 10 年以上 20 年未満 5. 20 年以上

2. 府中市や身の回りの環境の現状や課題についてお伺いします。

問1 はじめに、あなたが住んでいる現在の身の回りの環境について、どのように感じておられますか。あてはまると思う番号を 1 つだけ選んで で囲んでください。

1. 快適な環境である
2. どちらかと言えば、快適な環境である
3. どちらかと言えば、快適な環境ではない
4. 快適な環境ではない

問2 問1でお答えした理由を、下の枠内に記入してください。

1または2を選択した方は、快適だと思ふ理由や場所を、3または4を選択した方は、不快だと思ふ理由や場所を、どんなことでもかまいませんので、できるだけわかりやすく記入してください。

(記入例)

- ・ 公園はたくさんの生き物がいて、自然の豊かさを感じる
- ・ にある水路は、悪臭がひどい。 など

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

問3 あなたは、あなたが府中市に住むようになった当時よりも、府中市に生息する生き物(野生生物、昆虫など)が減少した(見られなくなった)と思いますか。あてはまると思ふ番号を1つだけ選んでで囲んでください。

1. 以前よりも生き物は減ったと思ふ
2. あまり変わらないと思ふ
3. 以前よりも多くなった
4. よくわからない

問4 あなたは、あなたが府中市において昔より「少なくなった」「見られなくなった」と感じる、生き物(野生生物、昆虫など)はどういった生き物でしょうか。わかる範囲で、いくつでも自由にお書きください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

問5 府中市における環境課題において、現在、あなたが府中市の環境の状況を考えた時に、「府中市において、特に改善や継続的な対策が必要である」と思われる課題はありますか。以下の中から、あてはまると思う番号をいくつでも選んで で囲んでください。

- 【自然環境に関すること】
- 1．水辺環境の保全と活用
 - 2．公園・緑地などの保全と活用
 - 3．生態系の保全
 - 4．緑化の推進
- 【まちの快適性に関すること】
- 5．歩道空間の利用促進
 - 6．安全な道路交通の推進
 - 7．適切な土地利用の推進
 - 8．公園などの整備と活用
 - 9．防災対策とまちづくり
 - 10．景観の保全・整備
 - 11．歴史的・文化的環境の保全・整備
 - 12．散乱ごみ対策の強化
- 【公害対策等に関すること】
- 13．自動車の排出ガスによる大気汚染の防止
 - 14．工場などの事業所の排出ガスによる大気汚染の防止
 - 15．悪臭の防止
 - 16．水質汚濁の防止
 - 17．地下水汚染の防止
 - 18．土壌汚染の防止
 - 19．騒音・振動の防止
 - 20．地盤沈下の防止
 - 21．ダイオキシン類（ PCDD、PCDF 及びコプラナーPCB ）への対策
 - 22．P C B（ポリ塩化ビフェニル）への対策
 - 23．内分泌かく乱化学物質（環境ホルモン 環境中に存在して、生物に対してホルモンのような影響を与えるもの）への対応
 - 24．光害（良好な照明環境の形成が「漏れ光」によって阻害されている状況）への対策
 - 25．電磁波への対策
 - 26．放射性物質への対策
- 【資源の循環に関すること】
- 27．エネルギー消費量の削減
 - 28．自然エネルギー（太陽光発電、風力発電、太陽熱利用など）の利用促進
 - 29．高効率なエネルギー（高効率ヒートポンプ、燃料電池など）の利用推進
 - 30．地下水のかん養地表の水（地表の水が帯水層に浸透し地下水となること）
 - 31．節水対策の推進

- 32. ごみの発生抑制
- 33. 再使用とリサイクルの推進
- 34. 事業系ごみの減量
- 35. ごみの適正処理

【その他、課題と考えられる事項】

- 36. その他()

問6 府中市では、これまでに以下の施策について重点的に取組みを推進してきました。現在の府中市の環境を考えた時に、以下の施策に対して「効果があった」と思われるものについて、いくつでもで囲んでください。

- 1. 多摩川や湧水、崖線や浅間山などからなる「水と緑のネットワーク」を守り、育てる
- 2. 府中市のランドマーク「馬場大門けやしき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観を保全する
- 3. 歩きやすく、自転車に乗りやすいまちづくりを進める
- 4. ダイオキシン類など、有害化学物質対策を推進する
- 5. 10年間でごみの50パーセント削減を目指す
- 6. 自然エネルギーの利用や省エネルギーを推進し、二酸化炭素排出量の削減に努める
- 7. 農地を保全し、農業と調和のとれたまちづくりを進める
- 8. 校庭の芝生化(草地化)などを進めるとともに、学校のエコスクール化100%を目指す
- 9. すべての市民が自然とふれあい、環境学習に取り組む仕組みをつくる
- 10. 市民や事業者、大学などの教育研究機関と行政とのパートナーシップを築く

問7 問6と同様に以下に示す、府中市においてこれまでに重点的に取組んできた施策のうち、「今後も継続して重点的な取り組みを行うことが必要」と思われる施策について、いくつでもで囲んでください。

- 1. 多摩川や湧水、崖線や浅間山などからなる「水と緑のネットワーク」を守り、育てる
- 2. 府中市のランドマーク「馬場大門けやしき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観を保全する
- 3. 歩きやすく、自転車に乗りやすいまちづくりを進める
- 4. ダイオキシン類など、有害化学物質対策を推進する
- 5. 10年間でごみの50パーセント削減を目指す
- 6. 自然エネルギーの利用や省エネルギーを推進し、二酸化炭素排出量の削減に努める
- 7. 農地を保全し、農業と調和のとれたまちづくりを進める
- 8. 校庭の芝生化(草地化)などを進めるとともに、学校のエコスクール化100%を目指す
- 9. すべての市民が自然とふれあい、環境学習に取り組む仕組みをつくる
- 10. 市民や事業者、大学などの教育研究機関と行政とのパートナーシップを築く

問8 問7でお答えいただいた「今後も重点的な取り組みが必要」と思われた施策について、それが必要だとお考えになられた理由を、以下に自由にお書きください。

【例】 については、未だに改善されていないから。
 については、今よりもっと良い環境にしていけないといけないと思うから。
 など

3. あなたの環境に配慮した行動の実践状況についてお伺いします。

問9 あなたの家では、以下のような省エネルギー機器の設置・利用を行っていますか。また、今後の設置意思がありますか。次にあげる項目ごとに、該当する番号を1つずつ選んで 〇 で囲んでください。

主 な 内 容	設置・利用している	今は、設置・利用していないが、今後、設置・利用したいと思う	設置・利用していないし、今後も設置・利用の意思はない	どういったものかわからない
1. 太陽光発電	1	2	3	4
2. 太陽熱利用	1	2	3	4
3. 小型風力発電	1	2	3	4
4. クリーンエネルギー自動車	1	2	3	4
5. 高効率給湯器(エコキュート、エコジョーズなど)	1	2	3	4
6. 燃料電池(エネファームなど)	1	2	3	4
7. 雨水貯留タンク・雨水浸透枳	1	2	3	4

問 10 日頃心掛けているエコライフ（環境に配慮した生活）について、あなたは普段どのようなことを行っていますか。次にあげる項目ごとに、該当する番号を1つづつ選んで 〇で囲んでください。

主 な 内 容	実施 している	時々実施 している	あまり実 施してい ない	全く実施 していな い
1. エアコンの温度設定を夏場は 28、冬場は 20 に設定している	1	2	3	4
2. 冷蔵庫の温度設定は、夏場は「中」に、冬場は「弱」に設定している	1	2	3	4
3. こまめに消灯している	1	2	3	4
4. テレビをつけっぱなしにしない	1	2	3	4
5. テレビを省エネモードに設定している	1	2	3	4
6. 電化製品の主電源を切る。またはコンセントからプラグを抜いている	1	2	3	4
7. 夏はグリーンカーテン、または「すだれ」などで窓からの日差しを和らげている	1	2	3	4
8. 野菜などの下ごしらえに電子レンジを利用している	1	2	3	4
9. お風呂の残り湯などを利用して洗濯や「打ち水」に使っている	1	2	3	4
10. 近くへは徒歩や自転車で移動している	1	2	3	4
11. 外出する時はマイカーはできるだけ使わず、公共交通機関や自転車を利用している	1	2	3	4
12. 車に乗る場合は、急発進、急加速をしない運転、アイドリングストップ（エコドライブ）をしている	1	2	3	4
13. 「環境家計簿」をつけるなどして、電気やガスなどの節約に努めている	1	2	3	4
14. 白熱電球をLED照明に取り替えるなど省エネ商品の使用や購入に努めている	1	2	3	4
15. お風呂は、入浴時間を空けないようにしている	1	2	3	4
16. 庭やベランダなどの緑化に心掛けている	1	2	3	4
17. 雨水の地下浸透や節水に努めている	1	2	3	4
18. 「生ごみ」の堆肥化や「生ごみ処理機」を使用するなどごみの減量に努めている	1	2	3	4
19. 買い物をする時はマイバッグを持参したり、「詰め替え商品」を購入するなど、ごみになるようなものはできるだけ買わないように努めている	1	2	3	4
20. 資源になるようなものはできるだけ分別してリサイクル化に努めている	1	2	3	4
21. 自然観察会や野外環境学習会に参加するなど自然と触れ合うように努めている	1	2	3	4
22. 環境に関するイベントや地域活動に参加している	1	2	3	4

4. 環境づくりへの参加についてお伺いします。

問 11 あなたは、市民の自主的な環境づくり活動へ参加してみたいと思いますか。あてはまると思う番号を1つだけ選んで で囲んでください。

1. ぜひ参加してみたい (問 13 へ進んでください)
2. 時間や都合があえば参加してみたい (問 13 へ進んでください)
3. 活動内容によっては参加してみたい (問 13 へ進んでください)
4. 参加したいとは思わない

問 12 問 11 で「参加したいとは思わない」と回答した方にお伺いします。それはどのような理由によるものですか。あてはまると思う番号を1つだけ選んで で囲んでください。

1. 興味がないから
2. 多忙であり、時間がとれないから
3. 体力的に無理だと思うから
4. 市民よりも行政や企業が解決すべき問題であると思うから
5. その他 ()

問 13 あなたを含め、様々な市民が環境づくりに参加するために、市民自らは、特にどのようなことに取り組むべきだと思いますか。あてはまると思う番号を2つまで選んで で囲んでください。

1. 市民は、地域などにおける環境保全活動のリーダーや市民ボランティアの育成に協力する
2. 市民は、環境保全活動を実践しているグループや市民ボランティアなどの活動に協力する
3. 市民は、様々主体が主催する、地域などにおける環境保全活動に参加する
4. 市民は、自治会や NPO 法人等の環境学習会に参加する
5. 市民は、行政の行う取り組みや環境保全施策に関する意見交換会へ参加する
6. 市民は、環境保全活動センターを利用したり、同センターの運営に協力する
7. その他 ()

問 14 府中市の環境を守り、改善していくための役割分担についてお伺いします。あなたが望ましいと考える役割分担の番号を1つだけ選んで で囲んでください。

1. 行政が主体となって環境を守るための仕事をし、市民や事業者は協力する
2. 市民や事業者が主体となって環境を守るための活動を行い、行政はその支援をする
3. 環境を破壊している個人や事業者が責任を持って環境を守る
4. 市民、事業者、行政がそれぞれの責任を果たすとともに、三者が協力しながら環境を守り、育てる
5. その他 ()

問 15 府中市では、府中市役所府中駅北第2庁舎7階に、市民・事業者・行政が一体となり環境保全活動に取り組むことを目的に、市民の皆様が、環境情報の取得、環境学習の場、環境保全活動についての相談、助言等に利用できる「府中市環境保全活動センター」を開設しました。以下の問いにお答えください。

あなたは、「府中市環境保全活動センター」が開設されたことを御存じでしたか。あてはまると思う番号を1つだけ選んで で囲んでください。

- 1 . 知っていた
- 2 . 知らなかった

あなたは、今後「府中市環境保全活動センター」を利用したいと思いませんか。あてはまると思う番号を1つだけ選んで で囲んでください。

- 1 . 利用したい
- 2 . 利用は考えていない
- 3 . わからない

問 16 府中市では、平成11年に「府中市環境基本条例」を制定、平成15年に「府中市環境基本計画」を策定しています。あなたは、これらの条例、計画をご存じでしたか。同条例、同計画の各項目について、あてはまると思う番号をそれぞれ1つだけ選んで で囲んでください。

あなたは、府中市環境基本条例（平成11年制定）についてご存じですか。あてはまると思う番号を1つだけ選んで で囲んでください。

- 1 . 名前も内容も知っている
- 2 . 名前は知っているが内容は知らない
- 3 . 名前も内容も知らない

あなたは、府中市環境基本計画（平成15年策定）についてご存じですか。あてはまると思う番号を1つだけ選んで で囲んでください。

- 1 . 名前も内容も知っている
- 2 . 名前は知っているが内容は知らない
- 3 . 名前も内容も知らない

最後に、府中市の環境行政へのご要望や、あなたご自身のお考えをご自由にお聞かせください。

これでアンケートは終わりです。貴重なご意見・ご要望として有効に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

環境に関する事業者アンケート調査のお願い

平素は、本市の環境行政にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

現在、市では平成15年5月に策定した「府中市環境基本計画」の改定作業を進めています。

環境基本計画とは、市民・事業者・行政の協力と連携のもと、誰もが住みやすい快適な環境を築き上げるための、本市における環境行政の根幹となる計画です。

そこで、改定にあたりましては、市民や事業者の皆様の貴重なご意見やご要望をできるだけ計画に反映させていただきたいと考えております。つきましては、その第一歩となる事業者アンケート調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

ご多忙の折とは存じますが、本調査の趣旨をご理解のうえ、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成24年12月

府中市長 高野 律雄
(公印省略)

本アンケートについて

- ・このアンケートは、市で改定中の「府中市環境基本計画」に、事業所の皆様のご意見を反映するために行なうもので、他の目的に使用することは一切ありません。
- ・全ての調査は無記名で行ないます。また、お答えいただいた結果は、全て機械的に統計処理いたしますので、事業所のお名前や情報が外部に公表されることはございません。どうぞ、思ったことをご自由にお答えください。
- ・アンケートにお答え頂きましたら、**平成25年1月11日(金)までに**、お手数ですが同封の封筒に入れて最寄りのポストへ投函するか、市役所の環境政策課までお持ちください。
- ・本調査の実施は、サンコーコンサルタント㈱に業務委託しております。

【問い合わせ先】

府中市環境安全部環境政策課
電話：042 - 335 - 4196
(月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分)

アンケートのご記入にあたって

- ・アンケートは2～10頁に記載の質問となります。
- ・どなたがお答えいただいてもかまいませんが、貴事業所としてのお考えをお答えいただけるようお願い申し上げます。
- ・ご記入には、濃いエンピツやボールペンなどをご使用ください。
- ・お答えは、質問にしたがって、あてはまる項目の番号を で囲んでください。「その他」の場合は()内に具体的な内容をご記入ください。
- ・巻末(11～12頁)に【参考】として、現行の府中市環境基本計画(平成15年策定)に関する資料を添付していますので、アンケート回答時のご参考として読んでください。

1.はじめに貴事業所のことについてお伺いします。

F1 貴事業所の業種を、下記から1つだけ選んで番号を で囲んでください。(兼業の場合は、売上げの最も多いものをお答えください。)

1. 水産業 2. 農業 3. 鉱業 4. 建設業 5. 製造業 6. 卸売業 7. 小売業
8. 飲食業 9. 金融・保険業・不動産業 10. 運輸業 11. 通信業
12. 電気・ガス・水道・熱供給業 13. サービス業 14. 医療・福祉
15. その他()

F2 貴事業所の事業形態を、下記から1つだけ選んで で囲んでください。(複合している場合は、主たる事業形態をお答えください。)

1. 工場 2. 事業所(オフィス) 3. 店舗 4. その他()

F3 貴事業所全体の従業員数を下記から1つだけ選んで で囲んでください。

1. 1～4人 2. 5～9人 3. 10～19人 4. 20～29人
5. 30～49人 6. 50～99人 7. 100～199人 8. 200～299人
9. 300人～499人 10. 500～999人 11. 1000人以上

2. 貴事業所における環境問題への取り組み状況についてお伺いします。

問1 貴事業所では、経営方針において環境への配慮を重視していますか。あてはまるものを1つ選び、　で囲んでください。

1. 重視している
2. どちらかといえば重視している
3. あまり重視していない
4. 重視していない

問2 環境に配慮した取り組みを実施するうえでの問題点を、次の中からいくつでも選んで、番号を で囲んでください。

1. 費用がかかる
2. 手間や時間がかかる
3. 効率が上がらない、あるいは成果を期待できない
4. 社員の協力が得られない
5. 不用品などを引き取ってくれる業者が確保できない
6. 実施方法がわからない
7. 当事業所には関係しない
8. 環境問題の現状や具体的対応策に関する情報がない
9. 他の企業などと協力して対策を推進するための組織がない
10. 対策の方法について、相談する機関や窓口がない
11. 特に問題はない
12. その他()

問3 貴事業所から出る廃棄物の処理状況について、次の中から該当するものを1つだけ選んで、番号を で囲んでください。

1. ほとんどの廃棄物は、ゴミとして処理している
2. 極力リサイクルに回し、廃棄物の量を減らす努力をしている
3. その他()

問4 貴事業所から出る廃棄物のリサイクル実施状況について、次の中から該当するものを1つだけ選んで、番号を で囲んでください。

1. 市のゴミ分別方法や法令にしたがって、分別またはリサイクルに出している
2. 独自のリサイクルの体制を確立している、または既に実施している
3. 現在、独自のリサイクル方法を検討中である
4. その他()

問5 問4に関連してお伺いします。リサイクルを実施するうえでの問題点を、次の中からいくつでも選んで、番号を で囲んでください。

1. 費用がかかる
2. 手間や時間がかかる
3. 効率が上がらない、あるいは成果を期待できない

4. 社員の協力が得られない
5. 引き取ってくれる業者が確保できない
6. 実施方法がわからない
7. 当事業所には関係しない
8. 特に問題はない
9. その他 ()

問6 貴事業所では、どのような環境保全対策を現在、実施していますか。次の中から該当するものをいくつでも選んで番号を で囲んでください。

1. 排ガスや排水の処理施設を整備し、管理体制を確立している
2. 排水の再利用システムなどの節水対策を行なっている
3. 低公害車の導入を進めている
4. 事業所内の緑化を進めている
5. 温室効果ガスの排出削減など、地球温暖化防止対策を進めている
6. 研修生受け入れや環境保全技術の提供など、開発途上国の公害防止に協力している
7. 環境基金への寄付など、環境保全活動に対する資金的援助を行なっている
8. 地域の環境保全活動に企業として参加、協力している
9. 不必要な照明を消したり、冷暖房などの省エネ運転などを行なっている
10. 消費者等に対し、環境に関わる情報を提供している
11. 環境会計を導入している
12. 簡易包装や梱包材の再利用による包装材廃棄物の減量化をしている
13. リサイクルを考慮した製品設計やリサイクルしやすい材料を使用している
14. 取り扱い商品・容器等について、消費者からの回収を実施している
15. 事業所で使用する用紙などに再生紙を使用している
16. グリーン購入（環境物品等の調達）を行っている
17. 環境顕彰や環境保全ガイドラインを定めている
18. 事業活動に伴う環境問題を専門的に担当する部門や組織を設置している
19. ISO14000 シリーズの取得や、環境マネジメントシステムの運用を行っている
20. 環境保全に関する従業員研修を実施している
21. 太陽光発電システム等のクリーンエネルギー機器を設置している
22. その他 ()

問7 貴事業所では、どのような環境保全対策の実施を予定していますか。次の中から該当するものをいくつでも選んで番号を　で囲んでください。

- 1．排ガスや排水の処理施設などの整備を予定している
- 2．排水の再利用システムなどの節水対策を強化する
- 3．低公害車の導入を進める
- 4．事業所内の緑化を進める
- 5．温室効果ガスの排出削減など、地球温暖化防止対策を進める
- 6．研修生受け入れや環境保全技術の提供など、開発途上国の公害防止に協力する
- 7．環境基金への寄付など、環境保全活動に対する資金的援助を行なう
- 8．地域の環境保全活動に企業として参加、協力する
- 9． unnecessary 照明を消したり、冷暖房などの省エネ運転などを行なう
- 10．消費者等に対し、環境に関わる情報を提供する
- 11．環境会計を導入する
- 12．簡易包装や梱包材の再利用による包装材廃棄物の減量化を目指す
- 13．リサイクルを考慮した製品設計やリサイクルしやすい材料を使用する
- 14．取り扱い商品・容器等について、消費者からの回収を実施する
- 15．事業所で使用する用紙などに再生紙を使用する
- 16．グリーン購入（環境物品等の調達）を行う
- 17．環境顕彰や環境保全ガイドラインを定める
- 18．事業活動に伴う環境問題を専門的に担当する部門や組織を設置する
- 19．ISO14000 シリーズの取得や、環境マネジメントシステムの運用を予定している
- 20．環境保全に関する従業員研修を実施する
- 21．太陽光発電システム等のクリーンエネルギー機器を設置する
- 22．その他()

問8 貴事業所では、環境マネジメントシステム の国際規格「ISO14001 規格」の認証についてどのようにされていますか（される予定ですか）、あてはまるものを1つ選び、　で囲んでください。

- 1．全社（全事業所）において既に認証を取得した
- 2．一部の事業所で認証を取得した
- 3．今後認証を取得する予定である
- 4．ISO規格に基づくシステムを構築した（構築する予定である）が、認証を取得するつもりはない
- 5．ISO規格以外に、環境マネジメントシステムを構築した（構築する予定である）
- 6．ISO規格等に関心はない

環境マネジメントシステムとは、事業者が自主的に環境保全に関する取組を進めるに当たり、環境に関する方針や目標等を自ら設定し、これらの達成に向けて取り組んでいくための仕組み。環境マネジメントシステムにはISO（国際標準化機構）が策定したISO14001 のほかに、環境省が策定した中小事業者向けのエコアクション21、地域版の環境マネジメントシステムのKES 等がある。

3. 貴事業所における環境保全に対する考え方についてお伺いします。

問9 貴事業所では、環境保全に対する企業の役割について、どのようなお考えをお持ちですか。次の中からお考えに近いものをいくつか選んで、番号を で囲んでください。

1. 事業活動に伴う環境への影響（排ガスや排水、廃棄物）を可能な限り低減させる
2. 環境にやさしい商品等を製造・販売することで、消費者の行動を環境保全型へと誘導する
3. 自らが製造・販売した商品等については、最終的に廃棄されるまで責任を持つ
4. 環境に関わる情報などを積極的に公開、提供する
5. 企業も地域の一員として、地域の環境保全活動へ参加、協力する
6. 国や地方自治体の環境保全の施策に協力する
7. 開発途上国における公害問題など、国際的な環境保全に協力する
8. 収益の範囲内で、環境保全対策を積極的に進める
9. その他()

問10 今後、貴事業所が環境保全対策を一層進めていくためには、どのようなことが障害になるとお考えですか。次の中から特に障害となるものを2つまで選んで番号を で囲んでください。

1. 環境問題の現状や具体的対応策に関する情報がない
2. 対策を行なうための資金が不足している
3. 他の企業などと協力して対策を推進するための組織がない
4. 対策の方法について、相談する機関や窓口がない
5. 消費者の協力が得られない
6. 特に障害はない
7. その他()

4. 市民・事業者・行政の連携による環境づくりへの参加についてお伺いします。

問11 市民・事業者の連携による自主的な環境づくり活動へ参加してみたいと思いますか。

あてはまると思う番号を1つだけ選んで で囲んでください。

1. ぜひ参加してみたい (問12へ進んでください)
2. 環境づくり活動と経営内容が合致すれば参加してみたい (問12へ進んでください)
3. 資金負担が生じるのでなければ参加してみたい (問12へ進んでください)
4. 参加したいとは思わない

問 12 問 11 で「参加したいとは思わない」と回答した事業所にお伺いします。それはどのような理由によるものですか。あてはまると思う番号を1つだけ選んで で囲んでください。

- 1．経営内容と無関係であるから
- 2．協力できる人員や資金が確保できないから
- 3．協力しても収益にはつながらないから
- 4．事業者よりも行政や市民が解決すべき問題であると思うから
- 5．その他（ ）

問 13 貴事業所を含め、様々な企業等が環境づくりに参加するために、事業所自らは、特にどのようなことに取り組むべきだと思いますか。あてはまると思う番号を2つまで選んで で囲んでください。

- 1．事業所は、地域などにおける環境保全活動のリーダーや市民ボランティアの育成に協力する
- 2．事業所は、環境保全活動を実践しているグループや市民ボランティアなどの活動に協力する
- 3．事業所は、様々な主体が主催する、地域などにおける環境保全活動に参加する
- 4．事業所は、自治会や NPO 法人等の環境学習会に参加する
- 5．事業所は、行政の行う取り組みや環境保全施策に関する意見交換会へ参加する
- 6．事業所は、環境保全活動センターを利用したり、同センターの運営に協力する
- 7．その他（ ）

問 14 府中市の環境を守り、改善していくための役割分担についてお伺いします。貴事業所が望ましいと考える役割分担の番号を1つだけ選んで で囲んでください。

- 1．行政が主体となって環境を守るための仕事をし、市民や事業者は協力する
- 2．市民や事業者が主体となって環境を守るための活動を行い、行政はその支援をする
- 3．環境を破壊している個人や事業者が責任を持って環境を守る
- 4．市民、事業者、行政がそれぞれの責任を果たすととともに、三者が協力しながら環境を守り、育てる
- 5．その他（ ）

5．府中市の環境の現状や課題についてお伺いします。

問 15 府中市における環境課題において、現在、あなたが府中市の環境の状況を考えた時に、「府中市において、特に改善や継続的な対策が必要である」と思われる課題はありますか。以下の中から、あてはまると思う番号をいくつでも選んで で囲んでください。

【自然環境に関すること】

- 1．水辺環境の保全と活用
- 2．公園・緑地などの保全と活用
- 3．生態系の保全
- 4．緑化の推進

- 【まちの快適性に関すること】
- 5．歩道空間の利用促進
 - 6．安全な道路交通の推進
 - 7．適切な土地利用の推進
 - 8．公園などの整備と活用
 - 9．防災対策とまちづくり
 - 10．景観の保全・整備
 - 11．歴史的・文化的環境の保全・整備
 - 12．散乱ごみ対策の強化
- 【公害対策等に関すること】
- 13．自動車の排出ガスによる大気汚染の防止
 - 14．工場などの事業所の排出ガスによる大気汚染の防止
 - 15．悪臭の防止
 - 16．水質汚濁の防止
 - 17．地下水汚染の防止
 - 18．土壌汚染の防止
 - 19．騒音・振動の防止
 - 20．地盤沈下の防止
 - 21．ダイオキシン類（PCDD、PCDF及びコプラナーPCB）への対策
 - 22．PCB（ポリ塩化ビフェニル）への対策
 - 23．内分泌かく乱化学物質（環境ホルモン 環境中に存在して、生物に対してホルモンのような影響を与えるもの）への対応
 - 24．光害（良好な照明環境の形成が「漏れ光」によって阻害されている状況）への対策
 - 25．電磁波への対策
 - 26．放射性物質への対策
- 【資源の循環に関すること】
- 27．エネルギー消費量の削減
 - 28．自然エネルギー（太陽光発電、風力発電、太陽熱利用など）の利用促進
 - 29．高効率なエネルギー（高効率ヒートポンプ、燃料電池など）の利用推進
 - 30．地下水のかん養地表の水（地表の水が帯水層に浸透し地下水となること）
 - 31．節水対策の推進
 - 32．ごみの発生抑制
 - 33．再使用とリサイクルの推進
 - 34．事業系ごみの減量
 - 35．ごみの適正処理
- 【その他、課題と考えられる事項】
- 36．その他（ ）

問 16 府中市では、これまでに以下の施策について重点的に取組みを推進してきました。現在の府中市の環境を考えた時に、以下の施策に対して「効果があった」と思われるものについて、いくつでも で囲んでください。

- 1．多摩川や湧水、崖線や浅間山などからなる「水と緑のネットワーク」を守り、育てる
- 2．府中市のランドマーク「馬場大門けやき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観を保全する
- 3．歩きやすく、自転車に乗りやすいまちづくりを進める
- 4．ダイオキシン類など、有害化学物質対策を推進する
- 5．10年間でごみの50パーセント削減を目指す
- 6．自然エネルギーの利用や省エネルギーを推進し、二酸化炭素排出量の削減に努める
- 7．農地を保全し、農業と調和のとれたまちづくりを進める
- 8．校庭の芝生化（草地化）などを進めるとともに、学校のエコスクール化100%を目指す
- 9．すべての市民が自然とふれあい、環境学習に取り組む仕組みをつくる
- 10．市民や事業者、大学などの教育研究機関と行政とのパートナーシップを築く

問 17 問 16 と同様に以下に示す、府中市においてこれまでに重点的に取組んできた施策のうち、「今後も継続して重点的な取り組みを行うことが必要」と思われる施策について、いくつでも で囲んでください。

- 1．多摩川や湧水、崖線や浅間山などからなる「水と緑のネットワーク」を守り、育てる
- 2．府中市のランドマーク「馬場大門けやき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観を保全する
- 3．歩きやすく、自転車に乗りやすいまちづくりを進める
- 4．ダイオキシン類など、有害化学物質対策を推進する
- 5．10年間でごみの50パーセント削減を目指す
- 6．自然エネルギーの利用や省エネルギーを推進し、二酸化炭素排出量の削減に努める
- 7．農地を保全し、農業と調和のとれたまちづくりを進める
- 8．校庭の芝生化（草地化）などを進めるとともに、学校のエコスクール化100%を目指す
- 9．すべての市民が自然とふれあい、環境学習に取り組む仕組みをつくる
- 10．市民や事業者、大学などの教育研究機関と行政とのパートナーシップを築く

問 18 問 17 でお答えいただいた「今後も重点的な取り組みが必要」と思われた施策について、それが必要だとお考えになられた理由を、以下に自由にお書きください。

【例】 については、未だに改善されていないから。
については、今よりもっと良い環境にしていけないと思うから。
など

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

最後に、府中市の環境行政へのご要望や、貴事業所のお考えをご自由にお聞かせください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

これでアンケートは終わりです。貴重なご意見・ご要望として有効に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

環境に関する農業従事者アンケート調査のお願い

平素は、本市の環境行政にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

現在、市では平成15年5月に策定した「府中市環境基本計画」の改定作業を進めています。

環境基本計画とは、市民・事業者・行政の協力と連携のもと、誰もが住みやすい快適な環境を築き上げるための、府中市における環境行政の根幹となる計画です。

そこで、改定にあたりましては、市民や事業者の皆様の貴重なご意見やご要望をできるだけ計画に反映させていただきたいと考えております。つきましては、その第一歩となる農業従事者アンケート調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

ご多忙の折とは存じますが、本調査の趣旨をご理解のうえ、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年1月

府中市長 高野律雄

(公印省略)

本アンケートについて

- ・このアンケートは、市で改定中の「府中市環境基本計画」に、農業従事者の皆様のご意見を反映するために行なうもので、他の目的に使用することは一切ありません。
- ・全ての調査は無記名で行ないます。また、お答えいただいた結果は、全て機械的に統計処理いたしますので、事業所のお名前や情報が外部に公表されることはございません。どうぞ、思ったことをご自由にお答えください。
- ・アンケートにお答え頂きましたら、**2月6日(水)までに**、お手数ですが同封の封筒に入れて最寄りのポストへ投函するか、市役所の環境政策課までお持ちください。
- ・本調査の実施は、サンコーコンサルタント㈱に業務委託しております。

【問い合わせ先】

府中市環境安全部環境政策課 電話：042 - 335 - 4196 (月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分)

アンケートのご記入にあたって

- ・どなたがお答えいただいてもかまいませんが、貴農業従事者としてのお考えをお答えいただけるようお願い申し上げます。
- ・ご記入には、濃いエンピツやボールペンなどをご使用ください。
- ・お答えは、質問にしたがって、あてはまる項目の番号を で囲んでください。「その他」の場合は()内に具体的な内容をご記入ください。
- ・巻末(9～10頁)に【参考】として、現行の府中市環境基本計画(平成15年度策定)に関する資料を添付していますので、アンケート回答時のご参考としてお読みください。

1. はじめに貴農業事業者のことについてお伺いします。

F1 あなたの性別について、あてはまる番号を で囲んでください。

1. 男性 2. 女性

F2 次に、あなたの年齢について、あてはまる番号を で囲んでください。

1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳以上

F3 あなたがお住まいの住所について、以下にお書きください。 「丁目」までで結構です。

府中市 町 丁目

F4 営農種について、あてはまる番号をすべて で囲んでください。

1. 稲作 2. 麦作 3. 野菜 4. 果樹園 5. 畜産 6. その他 ()

F5 経営形態について、あてはまる番号を で囲んでください。

1. 自家消費程度 2. 自家消費だけではなく出荷・販売も行う (第2種兼業)
3. 農業収入が所得の中心 (第1種兼業) 4. 農業収入のみ

2. 農地の保有状況、耕作状況のことについてお伺いします。

問1 あなたが栽培した農作物は、どのような用途で利用されていますか。あてまる番号をいくつでも で囲んでください。

1. 自分の家での利用
2. 地元スーパーで販売
3. 直売所で販売
4. 給食へ提供
5. 概ね都内の府中市外へ出荷して販売
6. 県外へ出荷して販売
7. その他 ()

問2 「生産緑地」および「生産緑地以外の農地」の保有状況、耕作状況について、あてはまる番号に で囲むとともに、保有の場合はその面積についてご記入ください。

生産緑地

1. 保有しており自ら耕作している
保有面積は、水田が_____反歩、畑が_____反歩、その他_____反歩です。
2. 保有しているが貸出している
保有面積は、水田が_____反歩、畑が_____反歩、その他_____反歩です。
3. 保有しているが耕作していない
保有面積は、水田が_____反歩、畑が_____反歩、その他_____反歩です。
4. 保有していないが耕作は行っている
5. 保有しておらず耕作も行っていない
6. その他()

生産緑地以外の農地

1. 保有しており自ら耕作している
保有面積は、水田が_____反歩、畑が_____反歩、その他_____反歩です。
2. 保有しているが貸出している
保有面積は、水田が_____反歩、畑が_____反歩、その他_____反歩です。
3. 保有しているが耕作していない
保有面積は、水田が_____反歩、畑が_____反歩、その他_____反歩です。
4. 保有していないが耕作は行っている
5. 保有しておらず耕作も行っていない
6. その他()

問3 問2で、「生産緑地」、「生産緑地以外の農地」を保有している「1～3」の番号を選択された方についてお伺いします。あなたが保有している農地の将来について、どのようにお考えでしょうか。次の中からお考えに近いものの番号を一つだけ で囲んでください。

1. 今後も農地として維持したい
2. 営農を続けることは難しいが緑地として維持したい
3. 宅地化していきたい
4. 相続する人間に任せたい
5. その他

問4 今後、農業を続けていくにあたって、現在、農業後継者はいますか。あてはまる番号を1つだけ で囲んでください。

- 1．農業後継者がいる
- 2．農業後継者はいない

3．農地と環境保全との関わりのことについてお伺いします。

問5 農業に関して、あなたが特に意欲的に取り組んでいることはありますか。あてはまる番号をいくつでも で囲んでください。

- 1．地元での農作物の販売に協力している
- 2．市民の農業体験など市民が農業にふれる機会の確保に協力している
- 3．学校での子どもの農業体験に協力している
- 4．有機農業などの実践に努めている
- 5．農薬散布の回数、量を減らしている
- 6．援農ボランティアを受け入れている
- 7．その他（ ）
- 8．特になし

問6 あなたは、農地や農業が府中市の自然環境を豊かにしていると思いますか。あてはまると思う番号を1つだけ選んで で囲んでください。

- 1．豊かにしていると思う
- 2．特に関係がないと思う
- 3．わからない

問7 あなたは、府中市で栽培された農産物を府中市で消費される「地産地消」の取り組みが、省エネルギーに役立つと思いますか。あてはまると思う番号を1つだけ選んで で囲んでください。

- 1．役に立っていると思う
- 2．特に関係がないと思う
- 3．わからない

4. 市民・事業者・行政の連携による環境づくりへの参加についてお伺いします。

問8 市民・事業者の連携による自主的な環境づくり活動へ参加してみたいと思いますか。あてはまると思う番号を1つだけ選んで で囲んでください。

1. ぜひ参加してみたい (問10へ進んで下さい)
2. 環境づくり活動と経営内容が合致すれば参加してみたい (問10へ進んで下さい)
3. 資金負担が生じるのでなければ参加してみたい (問10へ進んで下さい)
4. 全く参加したいとは思わない

問9 問8で「全く参加したいとは思わない」と回答した農業従事者にお伺いします。それはどのような理由によるものですか。あてはまると思う番号を1つだけ選んで で囲んでください。

1. 経営内容と無関係であるから
2. 協力できる人員や資金が確保できないから
3. 協力しても収益にはつながらないから
4. 事業者よりも行政や市民が解決すべき問題であると思うから
5. その他 ()

問10 貴農業従事者を含め、様々な事業者や市民が環境づくりに参加するためには、どのようなことを重点的に取り組むべきだと思いますか。あてはまると思う番号を2つまで選んで で囲んでください。

1. 地域などにおける環境保全活動のリーダーや市民ボランティアの育成に協力する
2. 環境保全活動を実践するグループや市民ボランティアなどの活動に協力する
3. 地域における環境保全活動に参加する
4. 市民や事業者、行政の環境保全行動や環境保全施策に関する意見交換会へ参加する
5. 環境保全活動センターを利用したり、運営に協力する
6. その他 ()

問11 府中市の環境を守り、改善していくための役割分担についてお伺いします。あなたが望ましいと考える役割分担の番号を1つだけ選んで で囲んでください。

1. 行政が主体となって環境を守るための仕事をし、市民や事業者は協力する
2. 市民や事業者が主体となって環境を守るための活動を行い、行政はその支援をする
3. 環境を破壊している個人や事業者が責任を持って環境を守る
4. 市民、事業者、行政がそれぞれの責任を果たすととともに、三者が協力しながら環境を守り、育てる
5. その他 ()

5. 府中市の環境の現状や課題についてお伺いします。

問 12 府中市における環境課題において、現在、あなたが府中市の環境の状況を考えた時に、「府中市において、特に改善や継続的な対策が必要である」と思われる課題はありますか。次の中から、あてはまると思う番号をいくつでも選んで で囲んでください。

- | | |
|----------------|-----------------------------|
| 【自然環境に関すること】 | 1. 水辺環境の保全と活用 |
| | 2. 公園・緑地などの保全と活用 |
| | 3. 生態系の保全 |
| | 4. 緑化の推進 |
| 【まちの快適性に関すること】 | 5. 歩道空間の利用促進 |
| | 6. 安全な道路交通の推進 |
| | 7. 適切な土地利用の推進 |
| | 8. 公園などの整備と活用 |
| | 9. 防災対策とまちづくり |
| | 10. 景観の保全・整備 |
| | 11. 歴史的・文化的環境の保全・整備 |
| | 12. 散乱ごみ対策の強化 |
| 【公害対策等に関すること】 | 13. 自動車の排出ガスによる大気汚染の防止 |
| | 14. 工場などの事業所の排出ガスによる大気汚染の防止 |
| | 15. 悪臭の防止 |
| | 16. 水質汚濁の防止 |
| | 17. 地下水汚染の防止 |
| | 18. 土壌汚染の防止 |
| | 19. 騒音・振動の防止 |
| | 20. 地盤沈下の防止 |
| | 21. ダイオキシン類への対策 |
| | 22. PCB（ポリ塩化ビフェニル）への対策 |
| | 23. 内分泌かく乱化学物質（環境ホルモン）への対応 |
| | 24. 光害への対策 |
| | 25. 電磁波への対策 |
| | 26. 放射性物質への対策 |
| 【資源の循環に関すること】 | 27. エネルギー消費量の削減 |
| | 28. 新エネルギーの利用促進 |
| | 29. 高効率なエネルギーの利用推進 |
| | 30. 地下水のかん養 |

31. 節水対策の推進
32. ごみの発生抑制
33. 再使用とリサイクルの推進
34. 事業系ごみの減量
35. ごみの適正処理

【その他、課題と考えられる事項】

36. その他（ ）

問 13 府中市では、これまでに次の施策について重点的に取り組みを推進してきました。現在の府中市の環境を考えた時に、次の施策に対して「効果があった」と思われるものについて、いくつかでも で囲んでください。

1. 多摩川や湧水、崖線や浅間山などからなる「水と緑のネットワーク」を守り、育てる
2. 府中市のランドマーク「馬場大門けやしき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観を保全する
3. 歩きやすく、自転車に乗りやすいまちづくりを進める
4. ダイオキシン類など、有害化学物質対策を推進する
5. 10年間でごみの50パーセント削減を目指す
6. 自然エネルギーの利用や省エネルギーを推進し、二酸化炭素排出量の削減に努める
7. 農地を保全し、農業と調和のとれたまちづくりを進める
8. 校庭の芝生化（草地化）などを進めるとともに、学校のエコスクール化100%を目指す
9. すべての市民が自然とふれあい、環境学習に取り組む仕組みをつくる
10. 市民や事業者、大学などの教育研究機関と行政とのパートナーシップを築く

問 14 問13と同様に次に示す、府中市においてこれまでに重点的に取り組んできた施策のうち、「今後も継続して重点的な取り組みを行うことが必要」と思われる施策について、いくつかでも で囲んでください。

1. 多摩川や湧水、崖線や浅間山などからなる「水と緑のネットワーク」を守り、育てる
2. 府中市のランドマーク「馬場大門けやしき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観を保全する
3. 歩きやすく、自転車に乗りやすいまちづくりを進める
4. ダイオキシン類など、有害化学物質対策を推進する
5. 10年間でごみの50パーセント削減を目指す
6. 自然エネルギーの利用や省エネルギーを推進し、二酸化炭素排出量の削減に努める
7. 農地を保全し、農業と調和のとれたまちづくりを進める
8. 校庭の芝生化（草地化）などを進めるとともに、学校のエコスクール化100%を目指す
9. すべての市民が自然とふれあい、環境学習に取り組む仕組みをつくる
10. 市民や事業者、大学などの教育研究機関と行政とのパートナーシップを築く

問 15 問 14 でお答えいただいた「今後も重点的な取り組みが必要」と思われた施策について、それが必要だとお考えになられた理由を自由にお書きください。

【例】 道路など、以前よりも道路が歩きやすくなったと思うから。

以前よりも、環境に関する学習会やイベントなどが多くなったと思うから。 など

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

最後に、府中市の環境行政へのご要望や、貴農業従事者のお考えをご自由にお聞かせください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

これでアンケートは終わりです。貴重なご意見・ご要望として有効に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

【参 考】

ここからはアンケートではありません。アンケート回答時の参考に読んでください。

府中市環境基本計画では、望ましい環境像を「人も自然もいきいきする環境都市・府中」とし、これを実現するための6つの基本方針を次のように定めています。

6つの基本方針

①水と緑のまちをめざして

市内の、多摩川や浅間山、けやき並木などの緑豊かな自然環境の維持、回復及び創出に一層配慮し、健全な生態系を育むとともに、自然の恵みを生かしつつ、自然環境とのふれあいを推進します。

②快適なまちをめざして

府中市を特徴づける歴史的資産や文化財を保全・活用し、府中市の魅力ある環境を次の世代へ継承するとともに、一人ひとりのごみに対する意識の向上などによって、秩序ある文化的なまち並みを保全します。さらに、「うるおい」や「ゆとり」の感じられる景観の形成と安全なまちづくりを推進します。

③公害のないまちをめざして

自動車公害、水質汚濁、騒音や振動などの都市・生活型公害について、国や東京都などの関係機関と連携した取組を進めます。

工場などの事業所に起因する従来からの産業型公害については、引き続き、適切な指導、防止対策を推進します。

近年問題となっているダイオキシン類などの有害化学物質による汚染については、測定・調査を充実するとともに、必要な情報を収集・提供し、使用に当たっての注意を徹底させるなど、汚染の拡散・浸透の防止に努めます。

④資源の循環するまちをめざして

日常生活や事業活動の中でごみの減量・リサイクルを推進するとともに、省資源・省エネルギー、資源の有効活用などに、取り組むことにより、環境負荷の少ない循環型社会を形成する施策を推進します。

⑤環境パートナーシップの育つまちをめざして

市民や民間団体、事業者、教育研究機関、行政などが、環境保全に対して取り組む相互の協働関係を構築するため、環境情報の収集・提供や環境学習を推進するとともに、自発的な環境保全活動を支援します。

また、各主体間の情報交換や連携を促進し、地域での取組や、広域的な行政間の連携も推進します。

⑥地球環境の保全に取り組むまちをめざして

地球環境の保全の取組として、基本方針①から⑤までに示した地域の生態系保全や緑化、エネルギーの有効利用やごみの減量化・資源化などを進めるとともに、市民や事業者、教育研究機関、行政などの連携による環境に配慮した地域社会の実現と、国や東京都、近隣自治体との広域的連携や国際協力も視野に入れた環境保全活動を推進します。

重点施策

環境基本計画では、具体的な取組として多くの環境施策や環境保全行動が定められています。その中から重要性、緊急性、府中市の環境特性などの3つの視点から特に対応が求められるものとして10の環境施策を重点施策として選び出しています。

1. 多摩川や湧水、崖線や浅間山などからなる「水と緑のネットワーク」を守り、育てます。

多摩川や用水路、地下水、湧水などの水質や水辺環境を保全し、崖線や浅間山などの貴重な緑地を保全するとともに、多摩川や浅間山などを緑道として結ぶことで、水と緑のネットワーク化をはかり、市内の生態系を保全する施策を実施します。

2. 府中市のランドマーク「馬場大門けやしき並木」や「大国魂神社」などの歴史的景観を保全します

府中市を印象づけ、またランドマークともなっている馬場大門けやしき並木や大国魂神社などの歴史的な景観を末永く保存していくための施策を実施します。

3. 歩きやすく、自転車に乗りやすいまちづくりを進めます。

自動車利用の減少に向け、バス・鉄道などの公共交通機関の利用促進や自転車利用や歩行を促進するための施策を展開します。

4. ダイオキシン類など、有害化学物質対策を推進します。

大気や水質、地下水、土壌などの汚染状況を調査するとともに、ダイオキシン類対策を中心に、有害化学物質による環境汚染を防止する対策を進めます。

5. 10年間でごみの50%削減を目指します。

生ごみのたい肥化、プラスチックごみの資源化などを推進して10年間でごみの50%削減を目指します。

6. 自然エネルギーの利用や省エネルギーを推進し、二酸化炭素排出量の削減に努めます。

エネルギーの効率的利用、太陽光や風力などの自然エネルギーの利用推進により、二酸化炭素の排出抑制に取り組めます。

7. 農地を保全し、農業と調和の取れたまちづくりを進めます。

都市の緑地や安らぎの場として貴重な存在である農地を保全し、農業と調和をとりながらまちづくりを進める施策を実施します。

8. 校庭の芝生化(草地化)などを進めるとともに、学校のエコスクール化100パーセントを目指します。

子供たちが自然に触れ合う機会を増やすとともに、砂じんの発生を抑制するため、モデル校を選定し、校庭の芝生化(草地化)を進めます。また学校生活の中で環境を保全する意識や行動を身に付けられるよう、ビオトープの設置などの環境に配慮した取組を導入することによって、学校のエコスクール化100パーセントを目指します。

9. すべての市民が自然とふれあい、環境学習に取り組む仕組みをつくります。

私たち一人ひとりがあらゆる環境問題について理解し、活動を実践して行くために、地域や家庭などにおける自然観察会や野外体験学習を推進するなど環境学習に関する施策を推進します。

10. 市民や事業者、大学などの教育研究機関と行政とのパートナーシップを築きます。

環境基本計画の推進のため、市民、民間団体、事業者、大学などの教育研究機関と行政とが良好なパートナーシップを築き、協働してゆくための施策を展開します。

府中市の環境づくりについてのアンケート調査

これはテストではありません。
 このアンケートは、府中市や、学校などの環境をよりよくなるための計画をつくるために、あなたの意見をお聞きするものです。
 担任の先生の説明にしたがって、自分であてはまると思うものを選んでつけてください。

質問1 いつも気をつけている環境にやさしい行動について、あなたは普段どのようなことを行っていますか。次にあげる内容について、あてはまる番号を1つずつ選んでつけてください。

内容	とりにく 取組んで いる	ときどき、とりに く組 んでいる	あまり とりにく 取組んで いない	全くとりに く組 んでいな い
1. 部屋の電気を使わない時は消している	1	2	3	4
2. テレビをつけっぱなしにしない	1	2	3	4
3. ごみを捨てる場合は紙やプラスチックなどに分けて捨てている	1	2	3	4
4. 生き物や緑などの自然を大事にしている	1	2	3	4

質問2 今の府中市の自然や環境をどのように感じていますか。1つだけつけてください。

1. すごく良いと思う
2. 良いところのほうが多いと思うけど、少し悪いところもある
3. 悪いところのほうが多いと思うけど、少し良いところもある
4. すごく悪いと思う

質問3 質問2で答えた理由(府中市の良いところ、悪いところ)や、府中市の環境を良くするためにみんなが行動した方が良いと思うアイデアなど、下のわくの中に自由に書いてください。

質問4 学校の校庭が芝生になりました。芝生の校庭と、以前の砂地の校庭とでは、どちらが良いと思いますか。1つだけつけてください。

1. 芝生の校庭の方が良い
2. 以前の砂地の校庭の方が良い

これでアンケートは終わりです。みんなの意見を市の計画に取り入れていきたいと思ひます。

府中市の環境づくりについてのアンケート調査

このアンケートは、府中市の環境をよりよくするための計画をつくるために、あなたの意見をお聞きするものです。

担任の先生の説明にしたがって、自分であてはまると思うものに をつけてください。

質問 1 日頃心掛けているエコライフ（環境に配慮した生活）について、あなたは普段どのようなことを行っていますか。次にあげる項目ごとに、該当する番号を1つずつ選んで をつけてください。

主な内容	実施している	時々実施している	あまり実施していない	全く実施していない
1. エアコンの温度設定を夏場は28、冬場は20に設定している	1	2	3	4
2. こまめに消灯している	1	2	3	4
3. テレビをつけっぱなしにしない	1	2	3	4
4. テレビを省エネモードに設定している	1	2	3	4
5. 電化製品の主電源を切る。またはコンセントからプラグを抜いている	1	2	3	4
6. お風呂は、入浴時間を空けないようにしている	1	2	3	4
7. 買い物をする時はマイバッグを持参している	1	2	3	4
8. ごみを捨てる場合は分別している	1	2	3	4
9. 自然観察会や野外環境学習会に参加するなど自然と触れ合うように努めている	1	2	3	4
10. 環境に関するイベントや地域活動に参加している	1	2	3	4

質問 2 今の府中市の自然や環境をどのように感じていますか。1つだけ をつけてください。

1. すごく良いと思う
2. 良いところのほうが多いと思うけど、少し悪いところもある
3. 悪いところのほうが多いと思うけど、少し良いところもある
4. すごく悪いと思う

質問 3 質問2で答えた理由（府中市の良いところ、悪いところ）や、府中市の環境を良くするためにみんなが行動した方が良いと思うアイデアなど、下のわくの中に自由に書いてください。

これでアンケートは終わりです。みんなの意見を市の計画に取り入れていきたいと思ひます。